

# 第5次印西市地域福祉計画策定のための アンケート調査結果報告書

令和7年3月

印西市

## 目次

I アンケート調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方	1
II 市民アンケート調査の結果	3
1 回答者自身のことについて	3
2 地域での暮らしについて	16
3 地域での活動やボランティア活動について	23
4 災害時の対応について	39
5 地域福祉について	44
6 各種の制度・取り組みについて	67
7 地域福祉の推進について	74
III 団体アンケート調査の結果	86
1 団体のことについて	86
2 団体の活動について	88
3 地域福祉の推進について	96
IV 調査結果の総括	105
1 地域の住民間の交流・助け合い	105
2 地域での活動やボランティア活動	106
3 福祉の担い手の育成	106
4 支援が必要な人を支えるきめ細かいサポート	107
5 福祉関連サービスの情報提供	107
6 気軽に相談できる相談体制	108
7 災害や犯罪から守られた、安心・安全なまちづくり	108
8 外出しやすい環境づくり	109

# I アンケート調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、「第5次印西市地域福祉計画」（令和8～12年度）の策定にあたり、「地域福祉」に関する市民及び関係団体の方々の状況や考え方などについて明らかにし、計画策定のための基礎資料とすることを目的として実施しました。

## 2 調査概要

項目	市民アンケート調査	団体アンケート調査
調査対象者	印西市在住の18歳以上の方 (無作為抽出)	各地区民生委員児童委員協議会、 社会福祉協議会各支部、各種市民団体
調査期間	令和6年11月1日～11月12日	
調査方法	郵送配布、郵送またはオンラインでの回答(本人記入方式)	
配布数	3,000件	119件
有効回収数	1,569件	81件
有効回収率	52.3%	68.1%

## 3 報告書の見方

- ◇回答結果の割合(%)は、集計対象者数に対するそれぞれの回答数の割合を、小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- ◇複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、各選択肢の回答結果の割合を合計すると100.0%を超える場合があります。
- ◇グラフ・表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇グラフ・表中の「n (number of cases)」は、その設問の集計対象者数を表しています。回答者を限定する条件のある設問では集計対象も限定されるため、nの値が異なる場合があります。
- ◇本文中で示している選択肢の表現は、実際の調査票の表現から簡略化されている場合があります。
- ◇本文中の前回調査とは「第4次印西市地域福祉計画策定のためのアンケート調査(令和2年3月)」を指します。

〈クロス集計について〉

◇各問の回答結果については、他の問（例：年齢を問うもの）の回答結果とかけあわせて集計することで、各種の属性別（例：年齢別など）に分析しています（クロス集計）。

◇クロス集計表においては、属性を割り出すための問において「不明・無回答」だった層については記載していません。そのため、属性別のnの値の合計が、全体のnの値を下回ることがあります。また、属性を割り出すための問が複数回答可であった場合、属性別のnの値の合計が、全体のnの値を超えることがあります。

◇地区別のクロス集計において、各地区の内訳は以下の通りです。

地区	内訳
木下	木下、木下南1～2丁目、竹袋、別所、宗甫、牧の台、木下東1～4丁目、平岡
小林	小林、小林北1～6丁目、小林浅間1～3丁目、小林大門下1～3丁目
大森・永治	大森、鹿黒、鹿黒南3丁目、亀成、発作、相嶋、浅間前、浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉
ニュータウン 中央北	小倉台1～4丁目、大塚3丁目、牧の木戸1丁目、木刈1～7丁目、中央北1～2丁目
船穂・そうふけ	武西、戸神、船尾、松崎、松崎台1～2丁目、結縁寺、多々羅田、草深、泉、泉野西の原1～4丁目、原1～4丁目、東の原1～3丁目
ニュータウン 中央南	内野1～3丁目、原山1～3丁目、高花1～6丁目、戸神台1～2丁目、中央南1～2丁目、武西学園台1丁目・3丁目
印旛	瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫、岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、つくりや台、吉田、平賀、平賀学園台1～3丁目、美瀬1～2丁目、若萩1～3丁目、舞姫1～3丁目
本埜	牧の原3～6丁目、中根、荒野、竜腹寺、惣深新田飛地、角田、滝、物木、笠神、行徳、川向、下曾根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、立埜原、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林、みどり台、滝野1～7丁目

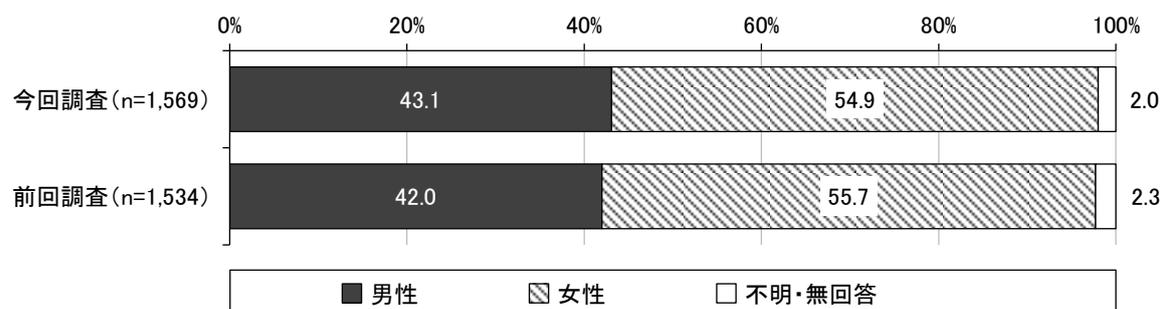
## Ⅱ 市民アンケート調査の結果

### 1 回答者自身のことについて

問1 あなたの性別はどちらですか。(単数回答)

「女性」が54.9%と「男性」の43.1%を上回っています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

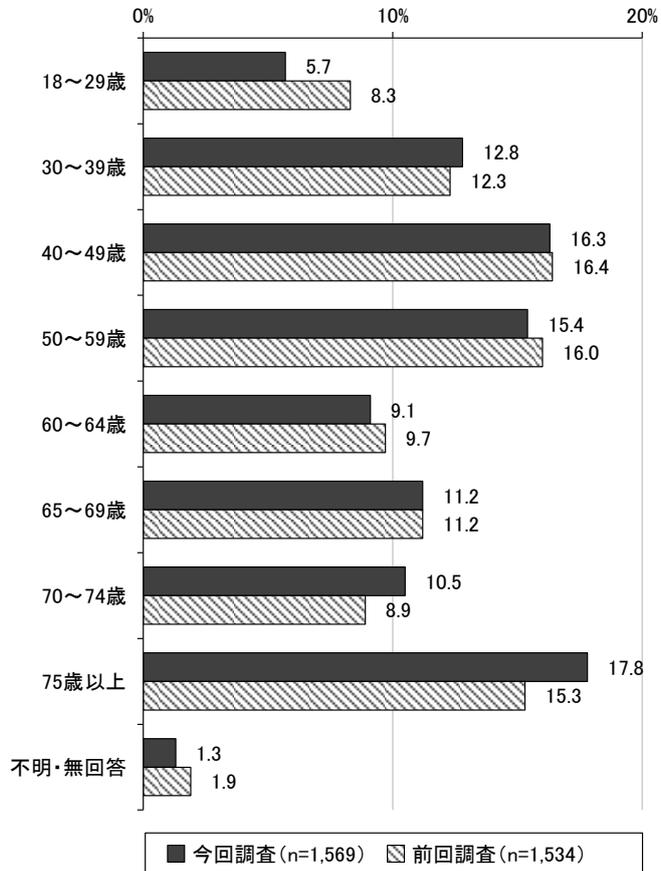
年齢別にみると、〔70～74歳〕では「男性」が高くなっています。

単位：%		男性	女性	不明・無回答
全体 (n=1,569)		43.1	54.9	2.0
年齢別	18～29歳 (n=89)	48.3	50.6	1.1
	30～39歳 (n=201)	37.3	62.2	0.5
	40～49歳 (n=256)	40.6	59.0	0.4
	50～59歳 (n=242)	42.1	57.9	0.0
	60～64歳 (n=142)	43.0	57.0	0.0
	65～69歳 (n=175)	43.4	56.6	0.0
	70～74歳 (n=164)	51.2	47.6	1.2
	75歳以上 (n=280)	46.8	50.7	2.5
居住年数別	5年未満 (n=214)	41.6	57.0	1.4
	5～10年未満 (n=194)	44.3	54.6	1.0
	10～15年未満 (n=138)	43.5	55.8	0.7
	15～20年未満 (n=152)	40.1	59.2	0.7
	20～25年未満 (n=127)	47.2	52.8	0.0
	25年以上 (n=718)	44.4	55.0	0.6
地区別	木下 (n=94)	39.4	59.6	1.1
	小林 (n=109)	45.9	53.2	0.9
	大森・永治 (n=93)	49.5	49.5	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	43.2	54.9	1.9
	船穂・そうふけ (n=318)	41.2	57.5	1.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	46.0	50.8	3.2
	印旛 (n=189)	46.0	52.4	1.6
	本埜 (n=214)	37.9	59.3	2.8

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(単数回答)

65歳以上の合計が39.5%となっている一方、30代以下の合計が18.5%となっているなど、幅広い年齢層から回答が得られています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

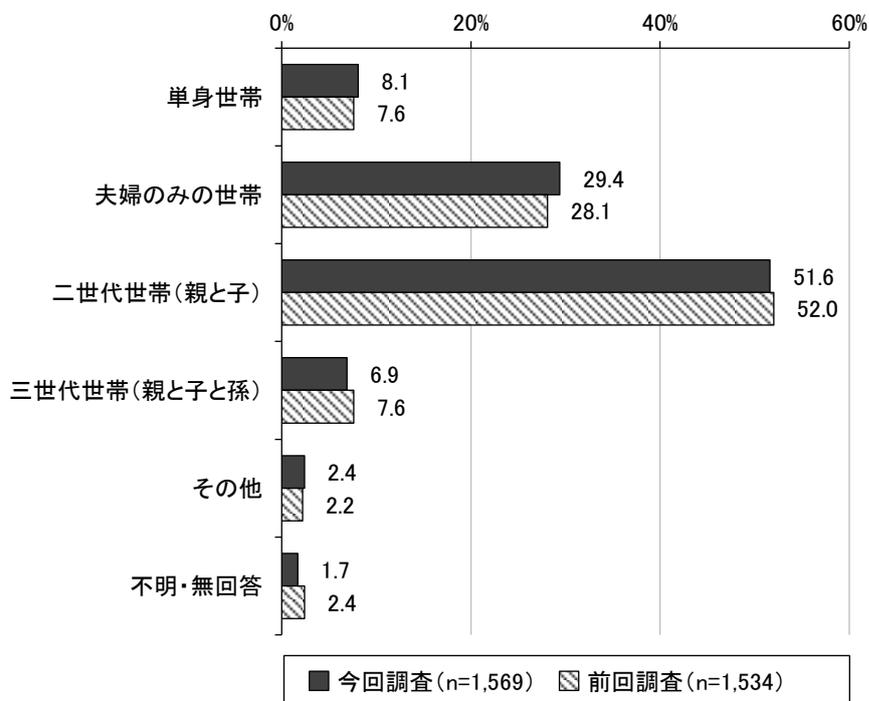
地区別にみると、〔本埜〕では30代以下の合計が3割を超えています。

単位: %		1	3	4	5	6	6	7	7	不明・無回答
		8	0	0	0	0	5	0	5	
		5	5	5	5	5	5	5	5	
		2	3	4	5	6	6	7	7	
		9	9	9	9	4	9	4	以上	
		歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳		
全体 (n=1,569)		5.7	12.8	16.3	15.4	9.1	11.2	10.5	17.8	1.3
地区別	木下 (n=94)	9.6	6.4	11.7	16.0	6.4	11.7	10.6	27.7	0.0
	小林 (n=109)	4.6	11.0	11.9	11.9	11.0	14.7	12.8	21.1	0.9
	大森・永治 (n=93)	4.3	4.3	12.9	16.1	7.5	10.8	16.1	25.8	2.2
	ニュータウン中央北 (n=213)	1.9	5.6	13.6	14.6	7.5	15.5	18.3	21.1	1.9
	船穂・そうふけ (n=318)	6.6	19.8	17.9	20.4	11.3	8.2	6.0	9.1	0.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	6.1	11.0	23.9	13.6	6.5	10.7	11.0	14.9	2.3
	印旛 (n=189)	5.8	7.9	12.7	15.3	13.8	11.6	8.5	23.3	1.1
	本埜 (n=214)	7.0	24.3	15.9	13.6	7.9	8.4	5.6	16.4	0.9

問3 あなたの世帯構成は次のうちどれですか。(単数回答)

「二世世代世帯(親と子)」が51.6%と最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」が29.4%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

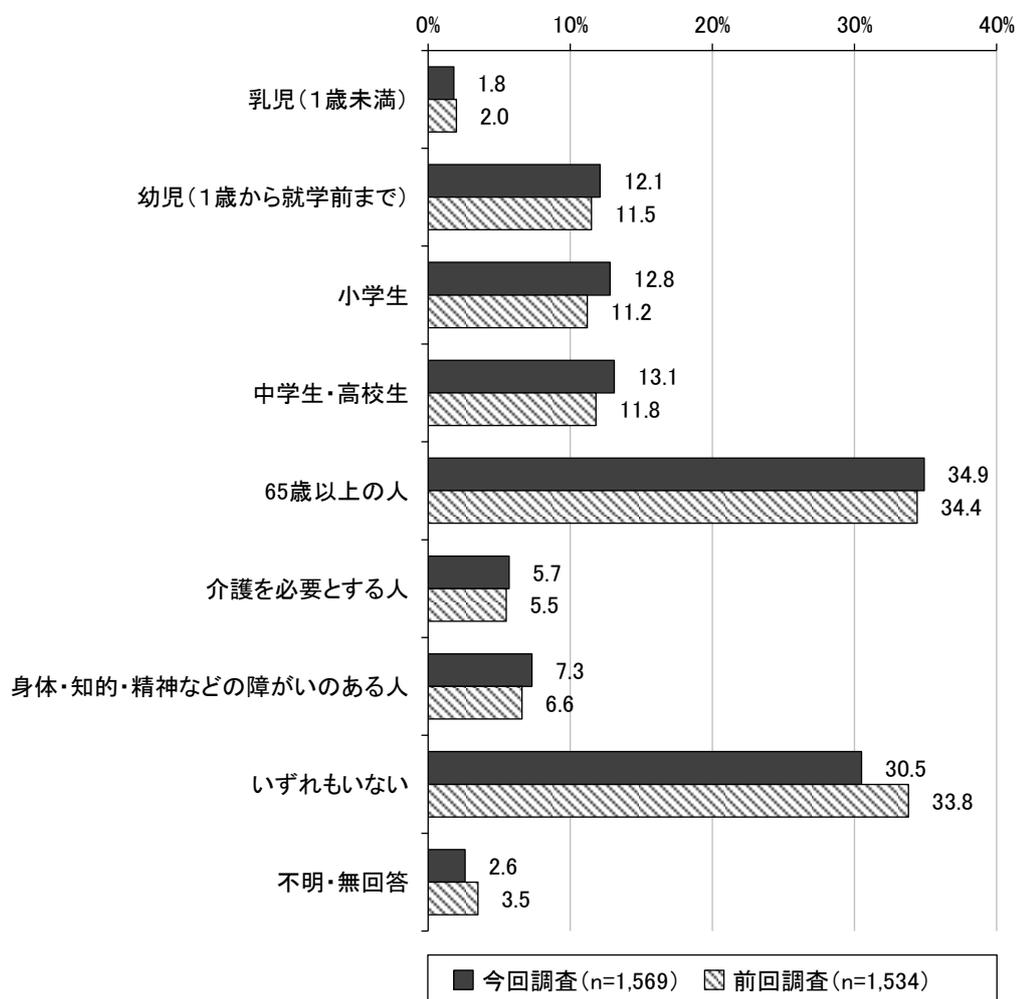
年齢別にみると、60代以上では「夫婦のみの世帯」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔ニュータウン中央北〕では「夫婦のみの世帯」が最も高くなっています。

単位：%		単身世帯	夫婦のみの世帯	二世代世帯（親と子）	三世代世帯（親と子と孫）	その他	不明・無回答
全体 (n=1,569)		8.1	29.4	51.6	6.9	2.4	1.7
年齢別	18～29歳 (n=89)	14.6	6.7	70.8	4.5	3.4	0.0
	30～39歳 (n=201)	3.0	9.0	81.6	4.0	1.5	1.0
	40～49歳 (n=256)	4.7	6.3	79.3	7.8	2.0	0.0
	50～59歳 (n=242)	5.8	24.8	61.6	5.4	2.5	0.0
	60～64歳 (n=142)	10.6	44.4	37.3	5.6	1.4	0.7
	65～69歳 (n=175)	6.9	53.7	32.0	4.6	2.9	0.0
	70～74歳 (n=164)	7.9	57.3	27.4	6.1	1.2	0.0
	75歳以上 (n=280)	15.0	39.3	27.1	13.2	3.6	1.8
居住年数別	5年未満 (n=214)	7.0	20.6	65.4	3.7	2.8	0.5
	5～10年未満 (n=194)	9.3	21.1	63.4	5.2	1.0	0.0
	10～15年未満 (n=138)	6.5	20.3	65.9	5.8	1.4	0.0
	15～20年未満 (n=152)	5.3	22.4	66.4	5.3	0.7	0.0
	20～25年未満 (n=127)	8.7	26.0	55.1	7.1	2.4	0.8
	25年以上 (n=718)	9.1	39.0	39.1	9.1	3.2	0.6
地区別	木下 (n=94)	11.7	30.9	41.5	11.7	4.3	0.0
	小林 (n=109)	11.9	33.0	45.9	6.4	1.8	0.9
	大森・永治 (n=93)	15.1	20.4	37.6	15.1	9.7	2.2
	ニュータウン中央北 (n=213)	8.0	44.6	41.3	2.8	1.4	1.9
	船穂・そうふけ (n=318)	6.3	24.2	60.1	5.7	1.9	1.9
	ニュータウン中央南 (n=309)	5.8	28.2	58.9	3.6	1.3	2.3
	印旛 (n=189)	9.0	31.2	45.5	9.5	3.2	1.6
	本埜 (n=214)	7.0	22.0	59.8	9.3	0.9	0.9

問4 現在、あなた自身、もしくはあなたが同居している家族の中に、次のような方はいますか。  
(複数回答)

「65歳以上の人」が34.9%と最も高く、次いで「いずれもない」が30.5%となっています。  
前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔30～39歳〕では「幼児（1歳から就学前まで）」、〔40～49歳〕では「中学生・高校生」が最も高くなっています。

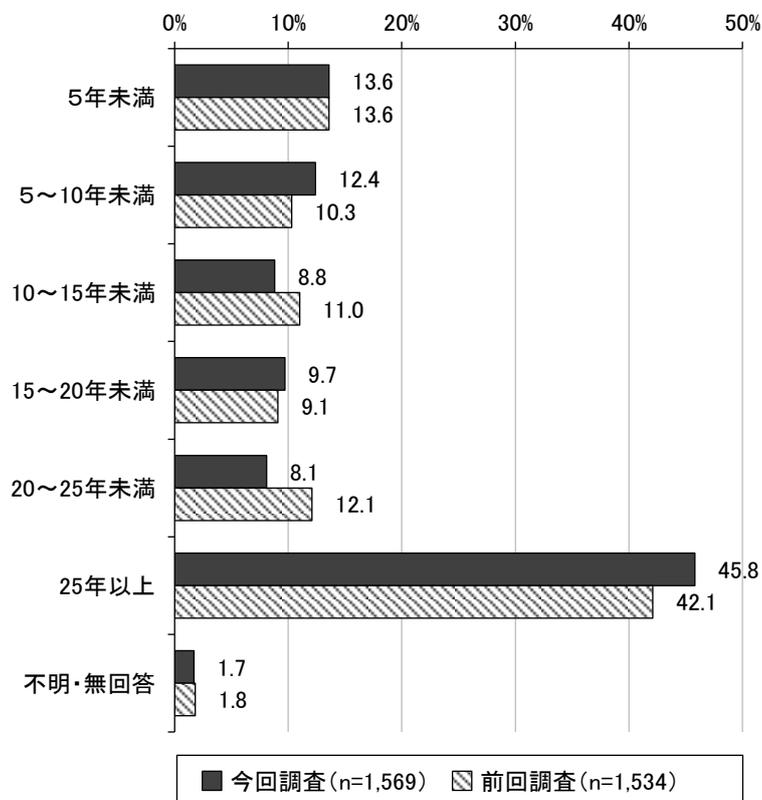
居住年数別にみると、〔5年未満〕では「幼児」、〔5～10年未満〕では「小学生」、〔10～15年未満〕では「中学生・高校生」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔船穂・そうふけ〕〔本埜〕では「幼児」が2割を超え、また〔大森・永治〕では「65歳以上の人」が5割を超えており、それぞれ他の地区に比べて高くなっています。

単位：%		乳児 (1歳未満)	幼児 (1歳から就学前まで)	小学生	中学生・高校生	65歳以上の人	介護を必要とする人	い身体・知的・精神などの障がいがある人	いずれもない	不明・無回答
全体(n=1,569)		1.8	12.1	12.8	13.1	34.9	5.7	7.3	30.5	2.6
年齢別	18～29歳(n=89)	7.9	13.5	4.5	11.2	9.0	1.1	6.7	52.8	1.1
	30～39歳(n=201)	9.5	56.2	27.9	3.0	10.9	0.5	3.5	12.4	2.5
	40～49歳(n=256)	0.4	18.4	40.6	42.2	18.0	2.7	6.6	12.9	0.4
	50～59歳(n=242)	0.4	1.7	5.8	23.1	20.7	6.6	9.5	48.3	0.4
	60～64歳(n=142)	0.0	2.1	2.1	4.2	31.0	7.0	9.2	54.9	1.4
	65～69歳(n=175)	0.0	2.3	2.9	2.3	71.4	6.9	6.9	20.0	1.7
	70～74歳(n=164)	0.0	1.2	4.3	3.7	64.6	7.3	7.3	28.7	0.6
	75歳以上(n=280)	0.0	1.8	2.9	3.2	52.1	10.7	8.9	33.9	2.9
居住年数別	5年未満(n=214)	8.4	43.5	17.3	4.7	15.4	3.7	6.5	22.9	1.4
	5～10年未満(n=194)	3.1	26.3	37.1	13.4	16.5	4.6	6.2	22.2	1.0
	10～15年未満(n=138)	0.0	8.0	24.6	39.1	18.1	3.6	10.1	26.1	0.0
	15～20年未満(n=152)	0.0	1.3	12.5	37.5	15.8	2.6	8.6	39.5	0.0
	20～25年未満(n=127)	1.6	4.7	5.5	12.6	28.3	7.9	9.4	44.9	2.4
	25年以上(n=718)	0.3	3.8	4.3	5.8	55.0	7.4	6.8	32.5	1.4
地区別	木下(n=94)	1.1	3.2	6.4	11.7	40.4	7.4	3.2	41.5	4.3
	小林(n=109)	0.9	6.4	12.8	12.8	45.9	6.4	5.5	28.4	2.8
	大森・永治(n=93)	0.0	6.5	8.6	8.6	52.7	7.5	15.1	21.5	2.2
	ニュータウン中央北(n=213)	0.5	4.7	4.2	11.7	39.9	5.6	6.6	36.2	2.3
	船穂・そうふけ(n=318)	2.8	20.4	15.1	15.4	24.5	4.7	6.6	29.6	1.6
	ニュータウン中央南(n=309)	1.3	10.7	12.9	15.2	31.7	5.8	7.1	30.7	3.9
	印旛(n=189)	0.5	5.8	11.6	12.2	42.9	5.8	9.5	32.8	2.1
	本埜(n=214)	4.7	24.8	23.4	11.7	25.7	4.2	6.5	24.3	1.9

問5 あなたの印西市（旧印旛村、旧本埜村を含む）での居住年数はどのくらいですか。  
（単数回答）

「25年以上」が45.8%と最も高く、次いで「5年未満」が13.6%となっています。  
前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

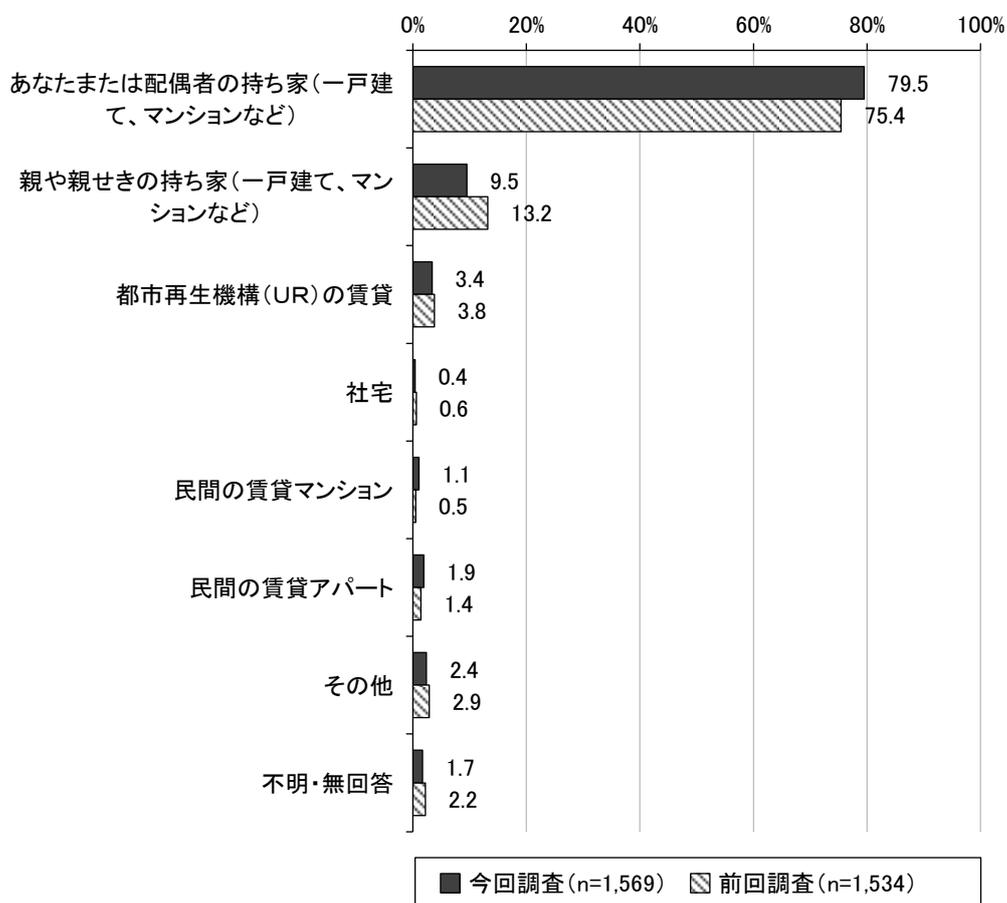
年齢別にみると、〔18～29歳〕〔30～39歳〕では「5年未満」、〔40～49歳〕では「5～10年未満」、が最も高くなっています。

単位：%		5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～25年未満	25年以上	不明・無回答
全体 (n=1,569)		13.6	12.4	8.8	9.7	8.1	45.8	1.7
年齢別	18～29歳 (n=89)	31.5	6.7	9.0	24.7	16.9	11.2	0.0
	30～39歳 (n=201)	43.8	26.9	4.0	2.5	3.0	18.9	1.0
	40～49歳 (n=256)	15.2	25.0	18.4	15.6	4.7	21.1	0.0
	50～59歳 (n=242)	8.3	8.7	15.3	19.0	15.7	32.6	0.4
	60～64歳 (n=142)	4.2	7.7	6.3	7.0	9.2	65.5	0.0
	65～69歳 (n=175)	8.0	7.4	4.6	3.4	8.0	68.0	0.6
	70～74歳 (n=164)	4.3	5.5	6.1	3.7	3.0	77.4	0.0
	75歳以上 (n=280)	4.3	5.7	3.9	5.7	8.6	70.7	1.1
地区別	木下 (n=94)	10.6	6.4	3.2	10.6	8.5	58.5	2.1
	小林 (n=109)	9.2	8.3	7.3	6.4	9.2	58.7	0.9
	大森・永治 (n=93)	15.1	3.2	1.1	5.4	5.4	68.8	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	6.1	7.0	8.0	11.7	9.9	55.4	1.9
	船穂・そうふけ (n=318)	19.5	16.0	13.8	10.4	6.9	32.7	0.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	10.7	17.5	12.6	11.7	6.5	38.5	2.6
	印旛 (n=189)	5.8	6.3	6.3	13.8	12.7	54.0	1.1
	本埜 (n=214)	26.6	17.8	6.5	4.2	7.5	35.5	1.9

問6 現在の住居形態について教えてください。(単数回答)

「あなたまたは配偶者の持ち家（一戸建て、マンションなど）」が79.5%と最も高く、次いで「親や親せきの持ち家（一戸建て、マンションなど）」が9.5%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

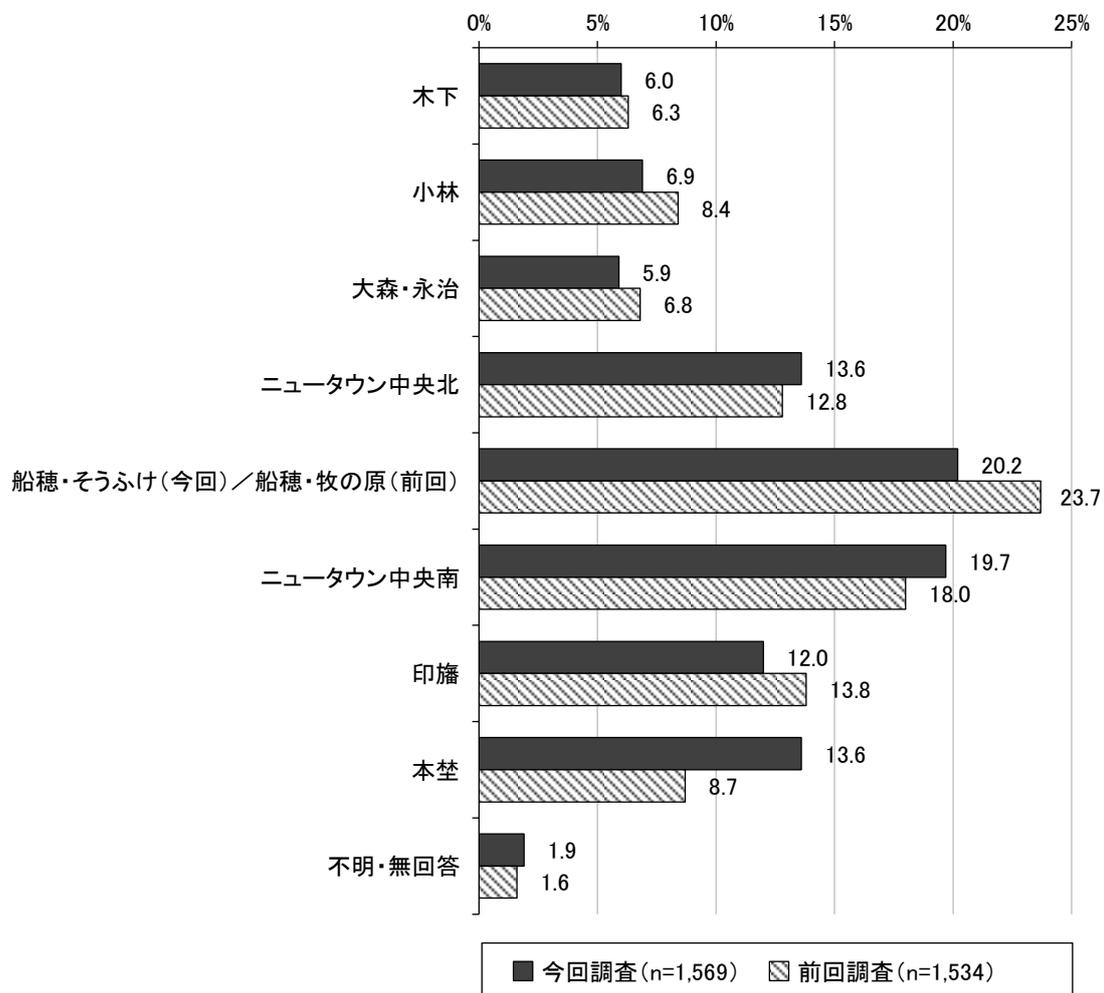
年齢別にみると、〔18～29歳〕では「親や親せきの持ち家（一戸建て、マンションなど）」が最も高くなっています。

単位:%		あなたまたは配偶者の持ち家など（一戸建て、マンションなど）	親や親せきの持ち家（一戸建て、マンションなど）	都市再生機構（UR）の賃貸	社宅	民間の賃貸マンション	民間の賃貸アパート	その他	不明・無回答
全体 (n=1,569)		79.5	9.5	3.4	0.4	1.1	1.9	2.4	1.7
年齢別	18～29歳 (n=89)	30.3	49.4	6.7	3.4	2.2	6.7	1.1	0.0
	30～39歳 (n=201)	76.6	13.9	2.0	1.0	2.0	3.5	0.0	1.0
	40～49歳 (n=256)	74.6	15.2	2.7	0.0	3.1	2.3	2.0	0.0
	50～59歳 (n=242)	83.9	9.9	3.3	0.4	1.2	1.2	0.0	0.0
	60～64歳 (n=142)	84.5	3.5	4.9	0.0	0.7	2.8	3.5	0.0
	65～69歳 (n=175)	95.4	1.1	2.3	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0
	70～74歳 (n=164)	93.9	1.2	1.2	0.0	0.0	0.6	3.0	0.0
	75歳以上 (n=280)	82.1	1.8	5.7	0.0	0.0	0.7	7.5	2.1
居住年数別	5年未満 (n=214)	71.5	7.0	5.1	2.3	3.3	5.6	4.7	0.5
	5～10年未満 (n=194)	83.5	5.2	4.6	0.5	3.1	1.0	2.1	0.0
	10～15年未満 (n=138)	89.1	3.6	0.7	0.0	2.2	1.4	2.9	0.0
	15～20年未満 (n=152)	80.9	11.8	3.9	0.0	0.0	2.6	0.7	0.0
	20～25年未満 (n=127)	71.7	18.9	5.5	0.0	0.0	0.8	1.6	1.6
	25年以上 (n=718)	82.9	10.4	2.8	0.0	0.3	1.3	2.4	0.0
地区別	木下 (n=94)	74.5	11.7	0.0	1.1	0.0	10.6	1.1	1.1
	小林 (n=109)	76.1	13.8	0.0	0.0	0.0	4.6	3.7	1.8
	大森・永治 (n=93)	72.0	15.1	0.0	1.1	0.0	6.5	4.3	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	83.6	6.1	3.3	0.5	2.3	0.0	2.3	1.9
	船穂・そうふけ (n=318)	85.5	7.9	1.6	0.0	1.3	2.2	0.6	0.9
	ニュータウン中央南 (n=309)	70.9	10.0	12.0	0.3	2.3	0.3	1.9	2.3
	印旛 (n=189)	79.9	12.2	0.0	1.1	0.5	0.5	4.8	1.1
	本埜 (n=214)	85.5	7.5	1.9	0.0	0.0	0.0	2.8	2.3

問7 あなたの居住地区はどちらですか。(単数回答)

「船穂・そうふけ」が20.2%と最も高く、次いで「ニュータウン中央南」が19.7%となっています。

前回調査と比較すると、地区の区分がやや異なりますが、ほぼ同じ傾向となっています。



※居住地区の内訳（再掲）

地区	内訳
木下	木下、木下南1～2丁目、竹袋、別所、宗甫、牧の台、木下東1～4丁目、平岡
小林	小林、小林北1～6丁目、小林浅間1～3丁目、小林大門下1～3丁目
大森・永治	大森、鹿黒、鹿黒南3丁目、亀成、発作、相嶋、浅間前、浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉
ニュータウン中央北	小倉台1～4丁目、大塚3丁目、牧の木戸1丁目、木刈1～7丁目、中央北1～2丁目
船穂・そうふけ	武西、戸神、船尾、松崎、松崎台1～2丁目、結縁寺、多々羅田、草深、泉、泉野西の原1～4丁目、原1～4丁目、東の原1～3丁目
ニュータウン中央南	内野1～3丁目、原山1～3丁目、高花1～6丁目、戸神台1～2丁目、中央南1～2丁目、武西学園台1丁目・3丁目
印旛	瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫、岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、つくりや台、吉田、平賀、平賀学園台1～3丁目、美瀬1～2丁目、若萩1～3丁目、舞姫1～3丁目
本埜	牧の原3～6丁目、中根、荒野、竜腹寺、惣深新田飛地、角田、滝、物木、笠神、行徳、川向、下曾根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、立埜原、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林、みどり台、滝野1～7丁目

※今回調査で新しく加わった居住地区は、「木下」に牧の台、「ニュータウン中央北」に中央北1丁目、「船穂・そうふけ」に松崎台1丁目、泉野、原1丁目、「印旛」につくりや台、「本埜」に惣深新田飛地、立埜原、みどり台、牧の原3～6丁目。

※前回調査では牧の原3～6丁目「本埜」ではなく「船穂・牧の原」に含まれる。

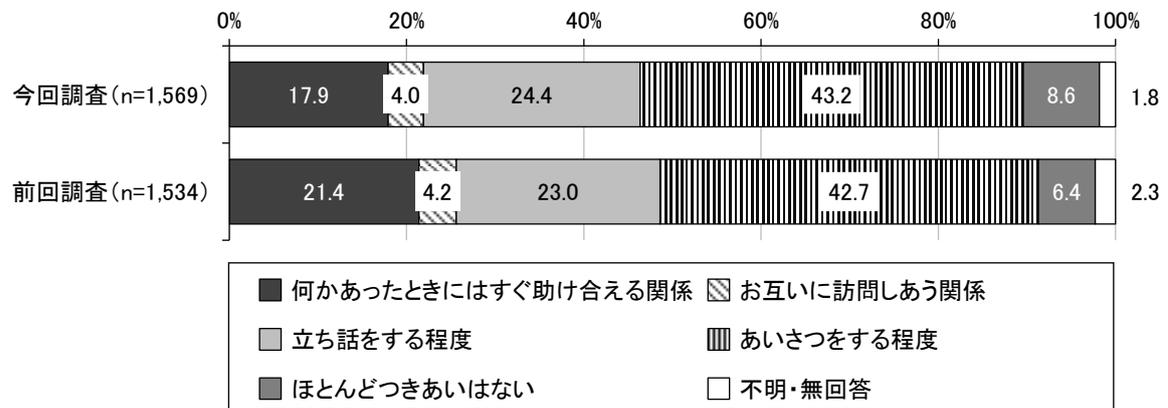
※今回調査で無くなった居住地区は、「ニュータウン中央南」の武西学園台2丁目。

## 2 地域での暮らしについて

問8 あなたと隣近所とのつきあいはどの程度ですか。(単数回答)

「あいさつをする程度」が43.2%と最も高く、次いで「立ち話をする程度」が24.4%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔75歳以上〕では「何かあったときにはすぐ助け合える関係」「あいさつをする程度」が最も高くなっています。

居住年数別にみると、〔25年以上〕では「何かあったときにはすぐ助け合える関係」が比較的高くなっていますが、必ずしも居住年数が長いほどつきあいが深いという傾向はみられません。

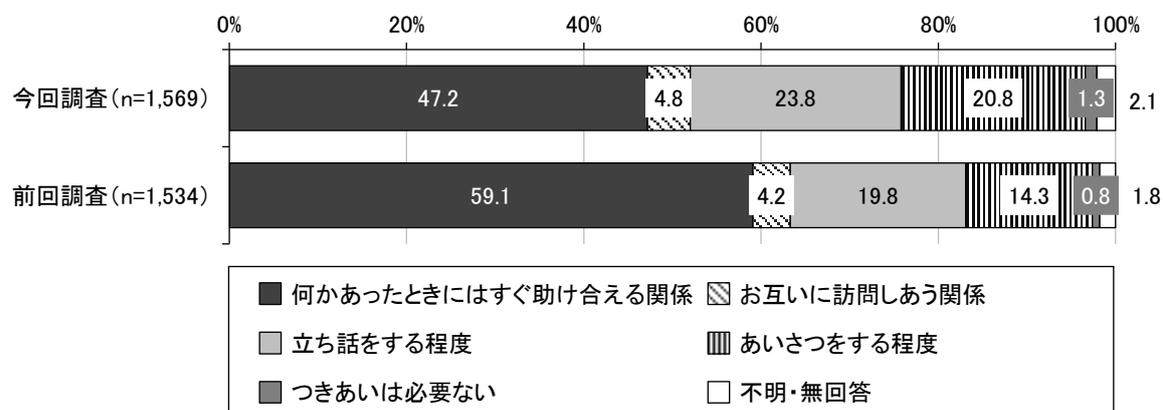
地区別にみると、〔木下〕では「何かあったときにはすぐ助け合える関係」「あいさつをする程度」、〔大森・永治〕では「何かあったときにはすぐ助け合える関係」が最も高くなっています。

単位：%		す何か ぐか 助あ けつ 合た え る と き 関 係 は	関 係 お 互 い に 訪 問 し あ う	立 ち 話 を す る 程 度	あ い さ つ を す る 程 度	な ほ と ん ど つ き あ い は	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,569)		17.9	4.0	24.4	43.2	8.6	1.8
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	5.6	1.1	13.5	58.4	20.2	1.1
	30～39歳 (n=201)	11.9	4.5	25.9	46.8	9.5	1.5
	40～49歳 (n=256)	13.7	1.6	20.3	50.8	12.5	1.2
	50～59歳 (n=242)	14.5	4.1	20.7	52.5	7.9	0.4
	60～64歳 (n=142)	14.8	3.5	32.4	40.1	7.7	1.4
	65～69歳 (n=175)	16.6	2.3	33.1	38.3	6.3	3.4
	70～74歳 (n=164)	26.8	7.3	24.4	35.4	3.0	3.0
	75歳以上 (n=280)	29.6	6.4	24.6	29.6	6.8	2.9
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	10.3	2.8	18.2	49.1	17.8	1.9
	5～10年未満 (n=194)	10.3	1.5	25.8	50.0	9.3	3.1
	10～15年未満 (n=138)	18.1	4.3	21.7	46.4	9.4	0.0
	15～20年未満 (n=152)	8.6	2.6	26.3	52.6	9.2	0.7
	20～25年未満 (n=127)	11.8	0.8	26.0	51.2	8.7	1.6
	25年以上 (n=718)	25.1	5.8	26.2	35.7	5.3	1.9
地 区 別	木下 (n=94)	27.7	4.3	26.6	27.7	13.8	0.0
	小林 (n=109)	19.3	4.6	31.2	37.6	7.3	0.0
	大森・永治 (n=93)	38.7	3.2	23.7	28.0	6.5	0.0
	ニュータウン中央北 (n=213)	10.3	0.9	32.4	48.4	8.0	0.0
	船穂・そうふけ (n=318)	13.8	5.3	22.3	50.0	8.2	0.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	12.9	3.2	18.4	53.1	12.3	0.0
	印旛 (n=189)	24.3	5.3	24.9	36.5	9.0	0.0
	本埜 (n=214)	21.0	5.1	27.1	41.6	3.7	1.4

問9 住みよいまちづくりに向けて、あなたはどの程度の近所づきあいが必要だと思いますか。  
 (単数回答)

「何かあったときにはすぐ助け合える関係」が47.2%と最も高く、次いで「立ち話をする程度」が23.8%となっています。

前回調査と比較すると、「何かあったときにはすぐ助け合える関係」が11.9ポイント低くなっています。



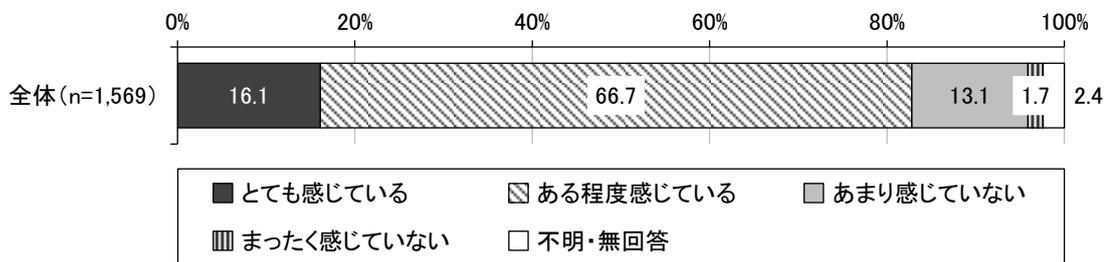
●クロス集計

年齢別にみると、〔18～29歳〕では「あいさつをする程度」が最も高くなっており、年齢が低い層ほど「何かあったときにはすぐ助け合える関係」が低くなっています。

単位：%		す ぐ か あ け つ 合 え る と き に 係 は	関 係 お 互 い に 訪 問 し あ う	立 ち 話 を す る 程 度	あ い さ つ を す る 程 度	つ き あ い は 必 要 な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,569)		47.2	4.8	23.8	20.8	1.3	2.1
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	27.0	3.4	16.9	46.1	5.6	1.1
	30～39歳 (n=201)	39.8	5.5	27.9	24.4	1.0	1.5
	40～49歳 (n=256)	42.6	3.1	26.6	24.6	2.3	0.8
	50～59歳 (n=242)	43.8	5.0	28.1	21.1	0.4	1.7
	60～64歳 (n=142)	45.8	2.8	28.9	19.7	0.7	2.1
	65～69歳 (n=175)	52.0	6.9	21.1	13.7	2.9	3.4
	70～74歳 (n=164)	56.1	5.5	23.8	11.6	0.0	3.0
	75歳以上 (n=280)	58.9	5.7	16.1	15.7	0.4	3.2
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	45.8	3.7	21.5	24.3	2.3	2.3
	5～10年未満 (n=194)	37.1	2.1	32.0	23.7	2.1	3.1
	10～15年未満 (n=138)	47.8	3.6	23.2	23.9	1.4	0.0
	15～20年未満 (n=152)	41.4	2.6	26.3	28.9	0.0	0.7
	20～25年未満 (n=127)	40.2	3.9	28.3	23.6	2.4	1.6
	25年以上 (n=718)	52.6	6.8	21.3	15.9	1.0	2.4
地 区 別	木下 (n=94)	54.3	6.4	18.1	17.0	3.2	1.1
	小林 (n=109)	53.2	9.2	19.3	16.5	1.8	0.0
	大森・永治 (n=93)	59.1	6.5	12.9	20.4	1.1	0.0
	ニュータウン中央北 (n=213)	46.0	2.3	27.2	22.1	2.3	0.0
	船穂・そうふけ (n=318)	46.2	5.0	27.7	19.8	0.6	0.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	44.0	1.9	26.2	26.2	1.3	0.3
	印旛 (n=189)	47.1	9.0	21.2	21.2	1.6	0.0
	本埜 (n=214)	49.1	4.2	25.7	19.2	0.5	1.4

問 10 地域の中で安心して生活できていると感じていますか。(単数回答)

「ある程度感じている」が 66.7%と最も高く、次いで「とても感じている」が 16.1%となっています。



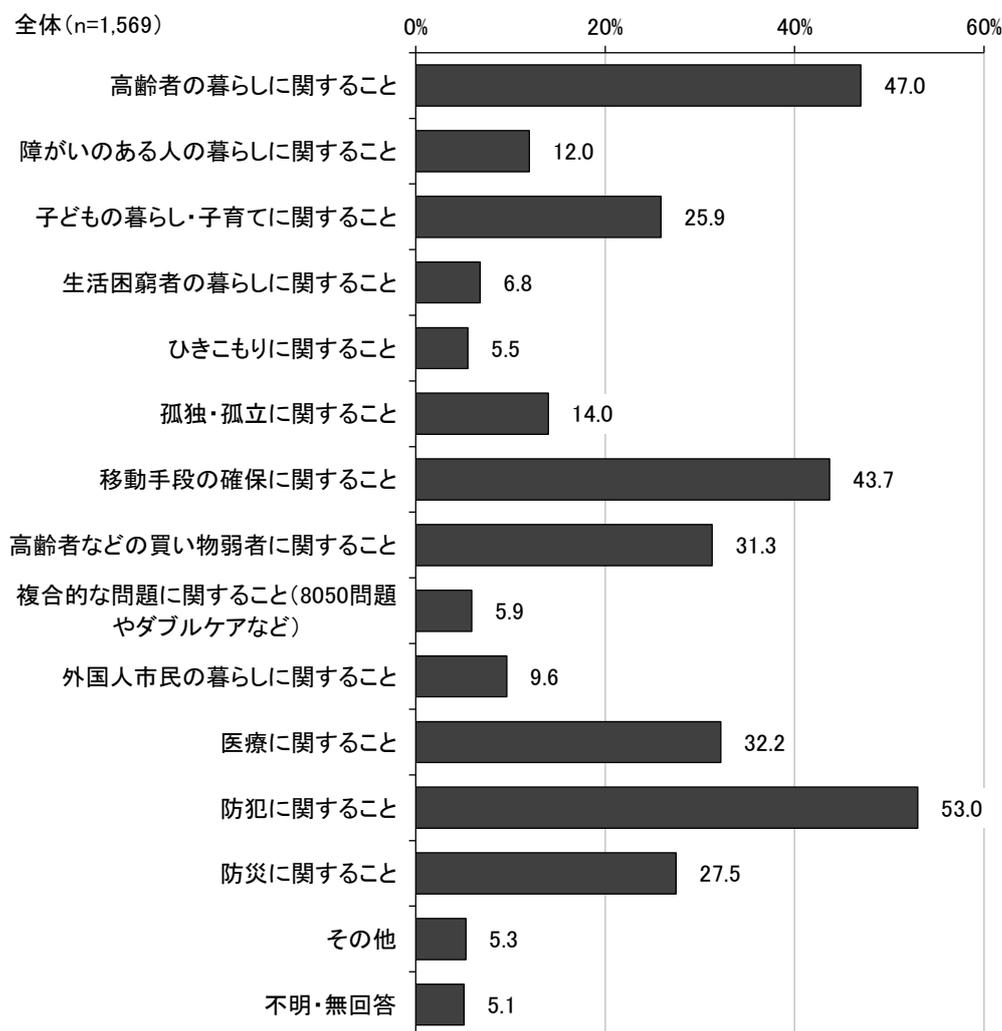
●クロス集計

年齢別・居住年数別・地区別にみると、全ての区分で「ある程度感じている」が最も高くなっています。

単位: %		とても感じている	ある程度感じている	あまり感じていない	まったく感じていない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		16.1	66.7	13.1	1.7	2.4
年齢別	18～29歳 (n=89)	29.2	60.7	5.6	3.4	1.1
	30～39歳 (n=201)	18.4	66.2	10.4	3.0	2.0
	40～49歳 (n=256)	14.8	69.1	13.7	1.6	0.8
	50～59歳 (n=242)	14.0	71.5	12.8	0.8	0.8
	60～64歳 (n=142)	11.3	64.8	21.1	1.4	1.4
	65～69歳 (n=175)	12.0	70.3	11.4	1.7	4.6
	70～74歳 (n=164)	13.4	71.3	11.6	0.0	3.7
	75歳以上 (n=280)	20.0	58.2	14.6	2.5	4.6
居住年数別	5年未満 (n=214)	18.2	60.7	15.0	2.8	3.3
	5～10年未満 (n=194)	14.4	68.6	13.9	0.0	3.1
	10～15年未満 (n=138)	15.9	70.3	10.1	2.9	0.7
	15～20年未満 (n=152)	15.8	75.0	8.6	0.0	0.7
	20～25年未満 (n=127)	22.0	65.4	9.4	1.6	1.6
	25年以上 (n=718)	15.2	65.7	14.5	2.1	2.5
地区別	木下 (n=94)	20.2	59.6	16.0	4.3	0.0
	小林 (n=109)	12.8	70.6	16.5	0.0	0.0
	大森・永治 (n=93)	18.3	62.4	15.1	4.3	0.0
	ニュータウン中央北 (n=213)	15.5	69.5	13.1	0.5	1.4
	船穂・そうふけ (n=318)	15.7	68.9	12.9	1.6	0.9
	ニュータウン中央南 (n=309)	13.9	73.5	10.7	1.6	0.3
	印旛 (n=189)	19.0	63.5	14.8	1.6	1.1
	本埜 (n=214)	18.7	64.5	13.1	2.3	1.4

問 11 身近な地域で気になること、問題と覚えることがありますか。(複数回答)

「防犯に関すること」が 53.0%と最も高く、次いで「高齢者の暮らしに関すること」が 47.0%となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔30～39 歳〕では「子どもの暮らし・子育てに関すること」、60 歳以上では「高齢者の暮らしに関すること」が最も高くなっています。

居住年数別にみると、〔25 年以上〕では「高齢者の暮らしに関すること」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔木下〕〔大森・永治〕〔ニュータウン中央北〕では「高齢者の暮らしに関すること」、〔印旛〕では「移動手段の確保に関すること」が最も高くなっています。

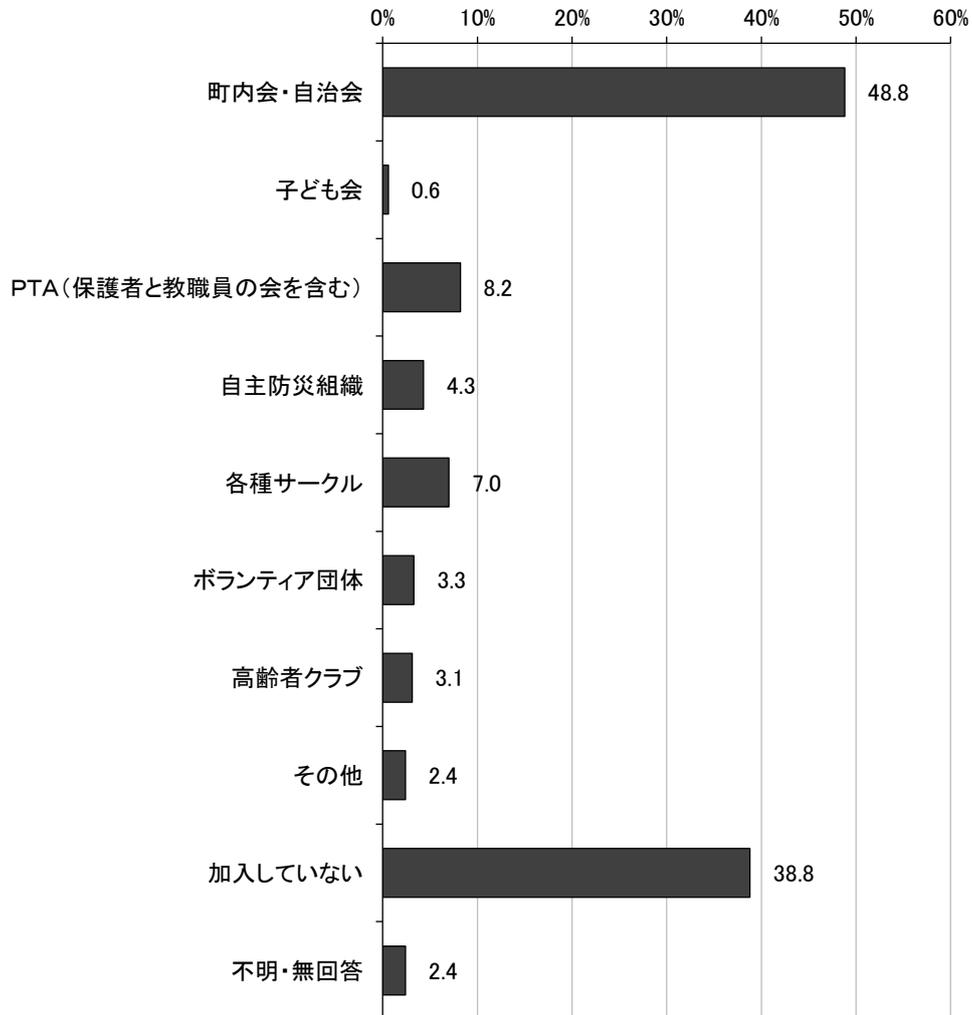
単位：%		高齢者の暮らしに関すること	障がいのある人との暮らしに関すること	子育てに関すること	生活困窮者の暮らしに関すること	ひきこもりに関すること	孤独・孤立に関すること	移動手段の確保に関すること	高齢者などの買い物に関すること
全体(n=1,569)		47.0	12.0	25.9	6.8	5.5	14.0	43.7	31.3
年齢別	18～29歳(n=89)	19.1	7.9	22.5	5.6	4.5	9.0	39.3	11.2
	30～39歳(n=201)	21.9	9.5	63.2	6.5	3.5	9.5	41.3	20.4
	40～49歳(n=256)	30.9	13.7	49.6	5.5	7.8	15.6	39.8	20.3
	50～59歳(n=242)	50.0	13.2	21.5	9.1	5.8	14.9	49.6	36.0
	60～64歳(n=142)	69.0	19.0	16.2	14.1	9.9	16.9	52.8	43.7
	65～69歳(n=175)	57.1	10.3	9.1	4.6	4.0	17.1	45.1	32.6
	70～74歳(n=164)	62.8	13.4	13.4	6.7	5.5	15.2	40.2	35.4
	75歳以上(n=280)	58.2	10.0	5.0	5.0	3.6	12.1	41.8	41.1
居住年数別	5年未満(n=214)	25.2	7.9	44.9	2.8	4.2	8.4	37.9	18.2
	5～10年未満(n=194)	25.8	10.3	43.8	4.1	6.2	11.9	35.6	19.6
	10～15年未満(n=138)	37.0	13.8	38.4	5.8	5.1	11.6	37.7	29.7
	15～20年未満(n=152)	39.5	15.1	27.0	5.3	5.3	15.8	47.4	26.3
	20～25年未満(n=127)	48.8	11.8	15.0	9.4	5.5	18.9	48.8	31.5
	25年以上(n=718)	61.8	13.0	14.6	8.8	5.7	15.3	47.2	39.3
地区別	木下(n=94)	52.1	7.4	13.8	6.4	4.3	13.8	43.6	39.4
	小林(n=109)	52.3	7.3	22.0	7.3	4.6	13.8	49.5	38.5
	大森・永治(n=93)	60.2	23.7	17.2	12.9	8.6	18.3	52.7	35.5
	ニュータウン中央北(n=213)	58.7	11.7	20.2	7.5	5.2	14.1	44.1	24.9
	船穂・そうふけ(n=318)	38.4	10.7	37.4	5.0	5.3	12.3	38.7	26.4
	ニュータウン中央南(n=309)	46.0	13.6	26.9	7.4	5.8	16.5	39.8	25.2
	印旛(n=189)	55.6	11.6	16.9	7.4	5.8	16.4	58.7	52.9
	本埜(n=214)	36.9	13.6	35.5	5.1	5.6	10.3	41.6	28.5

単位：%		ダブルワークなど複合的な問題やその他	外国人市民の暮らしに関すること	医療に関すること	防犯に関すること	防災に関すること	その他	不明・無回答
全体(n=1,569)		5.9	9.6	32.2	53.0	27.5	5.3	5.1
年齢別	18～29歳(n=89)	2.2	9.0	16.9	41.6	21.3	9.0	6.7
	30～39歳(n=201)	5.0	13.4	31.8	52.2	26.9	7.5	5.5
	40～49歳(n=256)	6.6	14.1	35.5	55.5	24.2	5.9	2.3
	50～59歳(n=242)	6.6	9.1	33.5	58.7	32.6	5.0	2.9
	60～64歳(n=142)	11.3	12.7	37.3	60.6	31.7	4.9	2.1
	65～69歳(n=175)	6.3	8.0	36.6	53.7	35.4	5.7	6.9
	70～74歳(n=164)	4.3	5.5	30.5	57.3	31.1	3.0	4.9
	75歳以上(n=280)	3.9	6.1	27.1	43.6	19.6	3.6	9.6
居住年数別	5年未満(n=214)	2.8	13.6	30.4	49.5	22.0	7.0	6.1
	5～10年未満(n=194)	3.1	10.3	35.1	56.2	23.7	6.2	3.6
	10～15年未満(n=138)	5.1	9.4	31.9	55.1	26.1	6.5	1.4
	15～20年未満(n=152)	3.3	7.9	34.2	49.3	28.3	5.9	4.6
	20～25年未満(n=127)	6.3	8.7	28.3	49.6	26.8	1.6	7.1
	25年以上(n=718)	7.9	8.9	31.8	54.5	30.8	4.9	5.4
地区別	木下(n=94)	4.3	10.6	21.3	50.0	37.2	3.2	7.4
	小林(n=109)	6.4	10.1	35.8	56.0	33.0	5.5	2.8
	大森・永治(n=93)	7.5	9.7	37.6	53.8	33.3	2.2	2.2
	ニュータウン中央北(n=213)	5.6	10.8	39.4	51.6	28.6	5.6	2.3
	船穂・そうふけ(n=318)	5.3	10.1	31.4	53.8	27.0	6.6	3.5
	ニュータウン中央南(n=309)	7.8	14.2	34.6	50.2	21.0	3.2	3.6
	印旛(n=189)	4.2	4.8	27.0	56.6	27.5	6.9	2.1
	本埜(n=214)	6.1	6.1	32.2	58.9	29.9	7.5	5.1

### 3 地域での活動やボランティア活動について

問 12 あなたは、地域で活動を行う組織・団体に加入していますか。(複数回答)

「町内会・自治会」が48.8%と最も高く、次いで「加入していない」が38.8%となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、30代以下では「加入していない」が最も高くなっています。

居住年数別にみると、〔5年未満〕では「加入していない」が最も高くなっています。

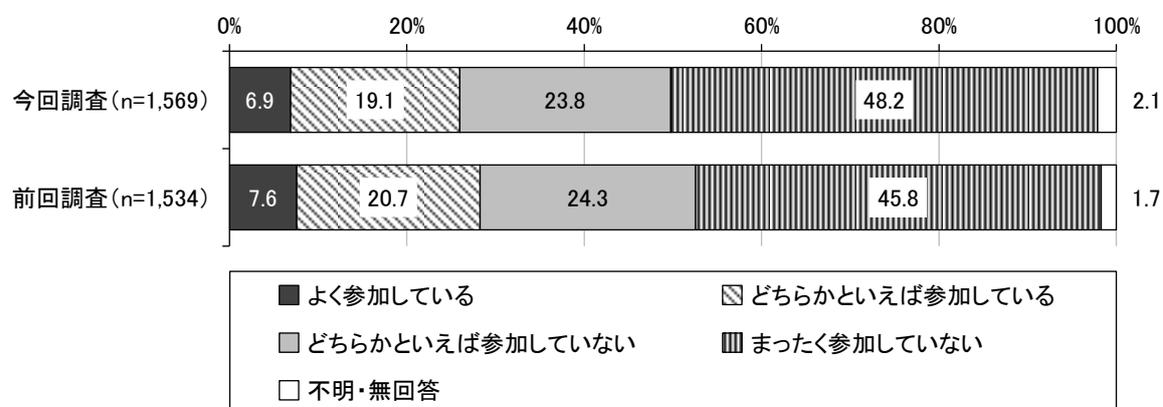
地区別にみると、〔船穂・そうふけ〕〔ニュータウン中央南〕では「加入していない」が最も高くなっています。

単位：%		町内会・自治会	子ども会	PTA（保護者と教員の会を含む）	自主防災組織	各種サークル	ボランティア団体	高齢者クラブ	その他	加入していない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		48.8	0.6	8.2	4.3	7.0	3.3	3.1	2.4	38.8	2.4
年齢別	18～29歳 (n=89)	16.9	1.1	3.4	0.0	1.1	1.1	1.1	3.4	77.5	1.1
	30～39歳 (n=201)	41.3	0.5	10.9	1.5	0.5	1.0	0.0	2.0	52.7	2.0
	40～49歳 (n=256)	43.0	2.3	33.2	3.1	2.7	1.6	0.0	1.6	36.7	1.2
	50～59歳 (n=242)	52.1	0.0	6.6	3.7	4.5	2.5	0.4	1.2	39.7	0.8
	60～64歳 (n=142)	59.9	0.7	1.4	7.0	7.7	2.1	0.0	1.4	33.1	2.1
	65～69歳 (n=175)	62.9	0.0	0.0	2.9	10.3	3.4	1.1	3.4	27.4	4.6
	70～74歳 (n=164)	65.9	0.0	0.6	9.1	9.8	6.1	5.5	4.3	22.0	3.0
75歳以上 (n=280)	43.6	0.0	0.0	5.7	13.9	6.8	12.5	2.1	38.2	4.3	
居住年数別	5年未満 (n=214)	32.2	0.5	9.8	1.4	3.3	2.3	1.4	1.9	54.2	2.8
	5～10年未満 (n=194)	41.8	1.0	21.1	1.5	2.6	1.5	0.5	2.6	40.2	3.6
	10～15年未満 (n=138)	44.2	2.2	18.8	2.2	7.2	3.6	0.7	0.7	42.8	0.0
	15～20年未満 (n=152)	44.1	0.7	15.8	3.3	4.6	3.9	2.0	2.0	42.1	0.7
	20～25年未満 (n=127)	48.0	0.8	3.1	3.9	4.7	3.9	2.4	0.8	41.7	1.6
25年以上 (n=718)	58.1	0.1	1.7	6.5	9.6	3.8	5.2	2.9	32.5	2.6	
地区別	木下 (n=94)	46.8	2.1	4.3	3.2	4.3	6.4	3.2	1.1	41.5	3.2
	小林 (n=109)	70.6	0.0	9.2	4.6	9.2	2.8	3.7	1.8	25.7	0.0
	大森・永治 (n=93)	53.8	1.1	4.3	5.4	6.5	7.5	4.3	3.2	35.5	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	55.9	0.0	8.0	8.0	11.3	1.9	1.4	1.9	31.9	0.9
	船穂・そうふけ (n=318)	41.8	0.0	7.5	4.4	4.4	1.3	1.3	2.5	48.4	0.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	40.1	0.6	10.0	4.5	9.7	4.2	2.9	1.6	47.2	0.3
	印旛 (n=189)	51.3	1.6	6.3	3.7	6.9	4.2	7.4	2.6	38.6	0.5
本埜 (n=214)	56.1	0.9	12.6	0.9	4.2	3.3	3.3	4.7	30.4	0.9	

問 13 あなたは現在、地域での活動やボランティア活動などに参加していますか。(単数回答)

「まったく参加していない」が48.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば参加していない」が23.8%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



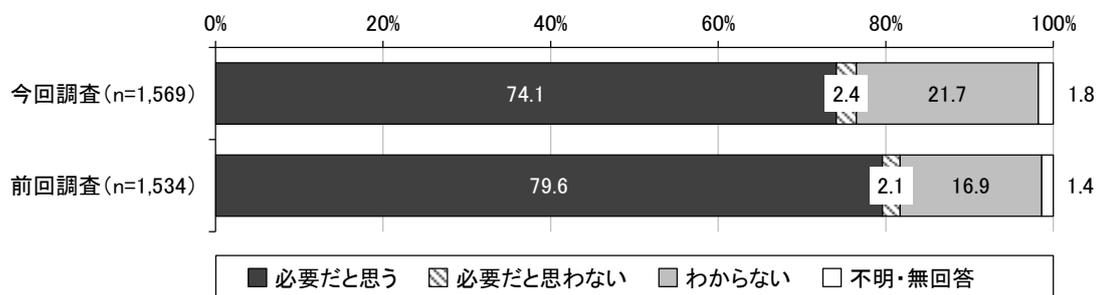
●クロス集計

年齢別・居住年数別・地区別にみると、全ての区分で「まったく参加していない」が最も高くなっています。特に年齢別の〔18～29歳〕では8割を超えており、また、居住年数別の〔5年未満〕、地区別の〔船穂・そうふけ〕〔ニュータウン中央南〕では6割を超えています。

単位：%		よく参加している	参加しているかといえば	参加してはいないかといえば	まったく参加していない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		6.9	19.1	23.8	48.2	2.1
年齢別	18～29歳 (n=89)	1.1	4.5	11.2	82.0	1.1
	30～39歳 (n=201)	4.0	15.4	24.4	55.2	1.0
	40～49歳 (n=256)	3.5	21.5	22.7	51.2	1.2
	50～59歳 (n=242)	8.3	14.9	26.4	50.0	0.4
	60～64歳 (n=142)	4.9	21.1	31.7	39.4	2.8
	65～69歳 (n=175)	6.3	21.7	28.6	39.4	4.0
	70～74歳 (n=164)	9.1	25.0	29.3	33.5	3.0
	75歳以上 (n=280)	12.1	21.1	16.8	46.4	3.6
居住年数別	5年未満 (n=214)	1.9	9.3	22.0	65.0	1.9
	5～10年未満 (n=194)	5.7	22.2	17.5	52.1	2.6
	10～15年未満 (n=138)	5.8	20.3	26.8	47.1	0.0
	15～20年未満 (n=152)	5.9	14.5	21.1	57.2	1.3
	20～25年未満 (n=127)	3.9	18.1	24.4	52.8	0.8
	25年以上 (n=718)	9.5	21.7	26.3	40.0	2.5
地区別	木下 (n=94)	8.5	24.5	18.1	46.8	2.1
	小林 (n=109)	8.3	22.9	33.0	35.8	0.0
	大森・永治 (n=93)	11.8	22.6	25.8	39.8	0.0
	ニュータウン中央北 (n=213)	4.2	18.3	32.4	45.1	0.0
	船穂・そうふけ (n=318)	2.8	14.5	22.0	60.4	0.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	5.5	15.9	18.4	60.2	0.0
	印旛 (n=189)	12.7	21.2	19.6	45.5	1.1
	本埜 (n=214)	9.8	25.7	29.0	34.6	0.9

問 14 あなたは、地域での支え合い、助け合いの必要性についてどう思いますか。(単数回答)

「必要だと思う」が74.1%と最も高く、次いで「わからない」が21.7%となっています。  
 前回調査と比較すると、「必要だと思う」が5.5ポイント低くなっています。



●クロス集計

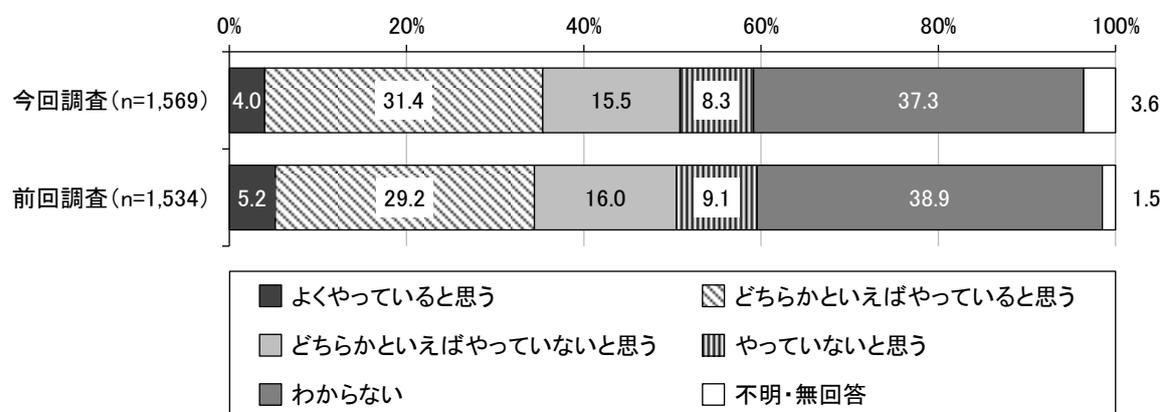
年齢別・居住年数別・地区別にみると、全ての区分で「必要だと思う」が最も高くなっています。  
 特に、年齢別の〔70～74歳〕では86.0%と高くなっています。

単位：%		必要 だ と 思 う	な い 必 要 だ と 思 わ ない	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,569)		74.1	2.4	21.7	1.8
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	62.9	5.6	30.3	1.1
	30～39歳 (n=201)	67.2	4.0	27.9	1.0
	40～49歳 (n=256)	67.6	2.3	28.9	1.2
	50～59歳 (n=242)	78.1	2.1	19.4	0.4
	60～64歳 (n=142)	72.5	2.1	23.9	1.4
	65～69歳 (n=175)	78.3	2.9	15.4	3.4
	70～74歳 (n=164)	86.0	0.6	10.4	3.0
	75歳以上 (n=280)	76.4	1.4	18.9	3.2
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	71.0	2.8	24.3	1.9
	5～10年未満 (n=194)	73.2	3.6	20.6	2.6
	10～15年未満 (n=138)	75.4	3.6	21.0	0.0
	15～20年未満 (n=152)	70.4	2.0	27.0	0.7
	20～25年未満 (n=127)	74.8	1.6	22.8	0.8
	25年以上 (n=718)	75.9	1.9	19.9	2.2
地 区 別	木下 (n=94)	67.0	3.2	27.7	2.1
	小林 (n=109)	77.1	3.7	19.3	0.0
	大森・永治 (n=93)	78.5	1.1	20.4	0.0
	ニュータウン中央北 (n=213)	76.5	1.4	22.1	0.0
	船穂・そうふけ (n=318)	78.3	3.5	18.2	0.0
	ニュータウン中央南 (n=309)	71.5	2.6	25.9	0.0
	印旛 (n=189)	75.7	1.6	22.2	0.5
	本埜 (n=214)	75.7	1.9	22.0	0.5

問 15 印西市における地域での支え合い、助け合いについてどう感じていますか。(単数回答)

「わからない」が37.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばやっていると思う」が31.4%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、70代以上では「どちらかといえばやっていると思う」が最も高くなっています。  
 居住年数別にみると、〔15～20年未満〕〔25年以上〕では「どちらかといえばやっていると思う」、  
 が最も高くなっています。

地区別にみると、〔小林〕〔大森・永治〕〔印旛〕では「どちらかといえばやっていると思う」が最も  
 高くなっています。

単位：%		よくやっていると思う	どちらかといえばやっていると思う	どちらかといえばやっ	やっ	わからない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		4.0	31.4	15.5	8.3	37.3	3.6
年齢別	18～29歳 (n=89)	3.4	23.6	10.1	5.6	55.1	2.2
	30～39歳 (n=201)	2.5	29.9	16.4	10.9	39.8	0.5
	40～49歳 (n=256)	2.3	26.2	14.5	7.4	46.1	3.5
	50～59歳 (n=242)	1.7	29.3	19.0	7.9	39.7	2.5
	60～64歳 (n=142)	3.5	32.4	16.9	11.3	33.8	2.1
	65～69歳 (n=175)	3.4	29.7	14.9	7.4	42.3	2.3
	70～74歳 (n=164)	3.0	45.7	18.3	4.3	25.6	3.0
	75歳以上 (n=280)	9.6	33.6	12.5	9.3	26.8	8.2
居住年数別	5年未満 (n=214)	2.3	20.1	15.4	11.7	49.1	1.4
	5～10年未満 (n=194)	3.6	24.7	11.9	9.3	47.4	3.1
	10～15年未満 (n=138)	1.4	34.1	17.4	7.2	38.4	1.4
	15～20年未満 (n=152)	2.6	36.2	15.8	7.9	34.9	2.6
	20～25年未満 (n=127)	4.7	30.7	11.0	3.1	48.0	2.4
	25年以上 (n=718)	5.2	35.4	16.9	8.1	30.1	4.5
地区別	木下 (n=94)	1.1	29.8	16.0	3.2	43.6	6.4
	小林 (n=109)	3.7	45.0	11.0	6.4	32.1	1.8
	大森・永治 (n=93)	5.4	34.4	18.3	6.5	29.0	6.5
	ニュータウン中央北 (n=213)	2.8	30.0	18.8	7.5	38.0	2.8
	船穂・そうふけ (n=318)	2.5	24.5	17.3	11.6	40.6	3.5
	ニュータウン中央南 (n=309)	4.9	29.1	12.0	8.4	42.1	3.6
	印旛 (n=189)	5.3	41.8	13.8	7.4	29.1	2.6
	本埜 (n=214)	4.2	27.6	16.8	9.3	38.3	3.7

同居者（自身含む）別にみると、〔中学生・高校生〕〔65歳以上の人〕〔介護を必要とする人〕〔障がいのある人〕では「どちらかといえばやっていると思う」が最も高くなっています。また、〔乳児〕では「やっていないと思う」が全体に比べてやや高くなっています。

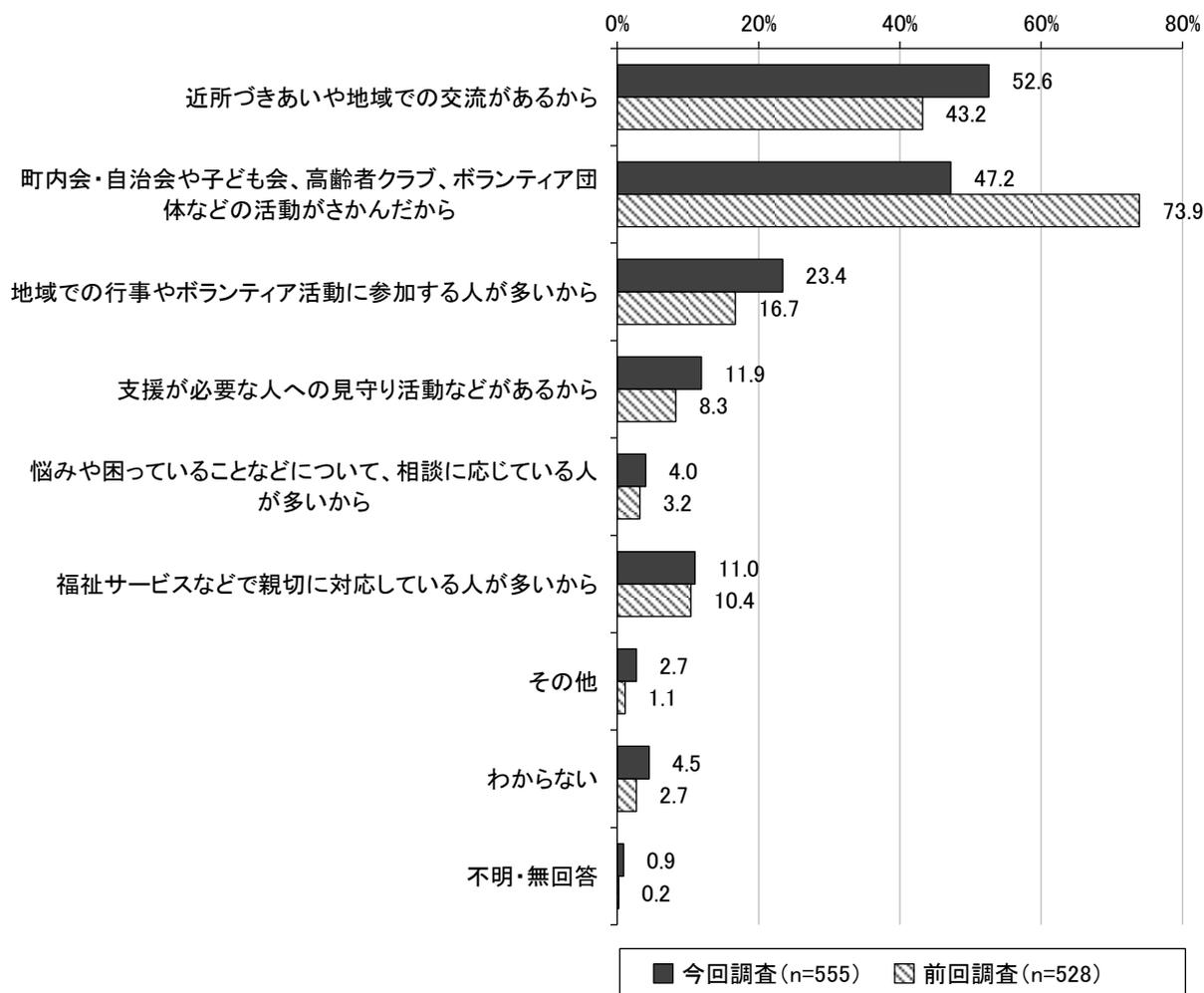
単位：%		よくやっていると思う	どちらかといえばやっていると思う	どちらかといえばやっていないと思う	やっていないと思う	わからない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		4.0	31.4	15.5	8.3	37.3	3.6
同居者別	乳児 (1歳未満) (n=28)	0.0	25.0	10.7	14.3	50.0	0.0
	幼児 (1歳から就学前まで) (n=190)	3.2	24.2	17.9	12.1	41.6	1.1
	小学生 (n=201)	2.0	29.4	17.9	11.4	36.8	2.5
	中学生・高校生 (n=205)	2.4	38.0	16.1	7.3	34.1	2.0
	65歳以上の人 (n=547)	5.3	37.1	14.1	7.1	32.0	4.4
	介護を必要とする人 (n=89)	4.5	31.5	21.3	7.9	29.2	5.6
	障がいのある人 (n=115)	1.7	33.9	16.5	10.4	33.0	4.3
	いずれもない (n=478)	4.6	27.4	15.5	7.3	41.4	3.8

(問15で「よくやっていると思う」または「どちらかといえばやっていると思う」を選んだ方)

問15-1 地域での支え合い、助け合いをやっていると思う理由は何ですか。(複数回答)

「近所づきあいや地域での交流があるから」が52.6%と最も高く、次いで「町内会・自治会や子ども会、高齢者クラブ、ボランティア団体などの活動がさかんだから」が47.2%となっています。

(本設問では、一部選択肢の表現を前回調査から変えているため、あくまで参考値として前回結果を記載しています。)



※「近所づきあいや地域での交流があるから」「町内会・自治会や子ども会、高齢者クラブ、ボランティア団体などの活動がさかんだから」「支援が必要な人への見守り活動などがあるから」は、前回調査ではそれぞれ「近所づきあいや地域での交流がみられるから」「町内会・自治会や子ども会、高齢者クラブ、ボランティア団体などの活動がみられるから」「支援が必要な人への見守り活動などがみられるから」となっていた。

●クロス集計

年齢別にみると、〔65～69歳〕では「町内会・自治会や子ども会、高齢者クラブ、ボランティア団体などの活動がさかんだから」が69.0%と高くなっています。

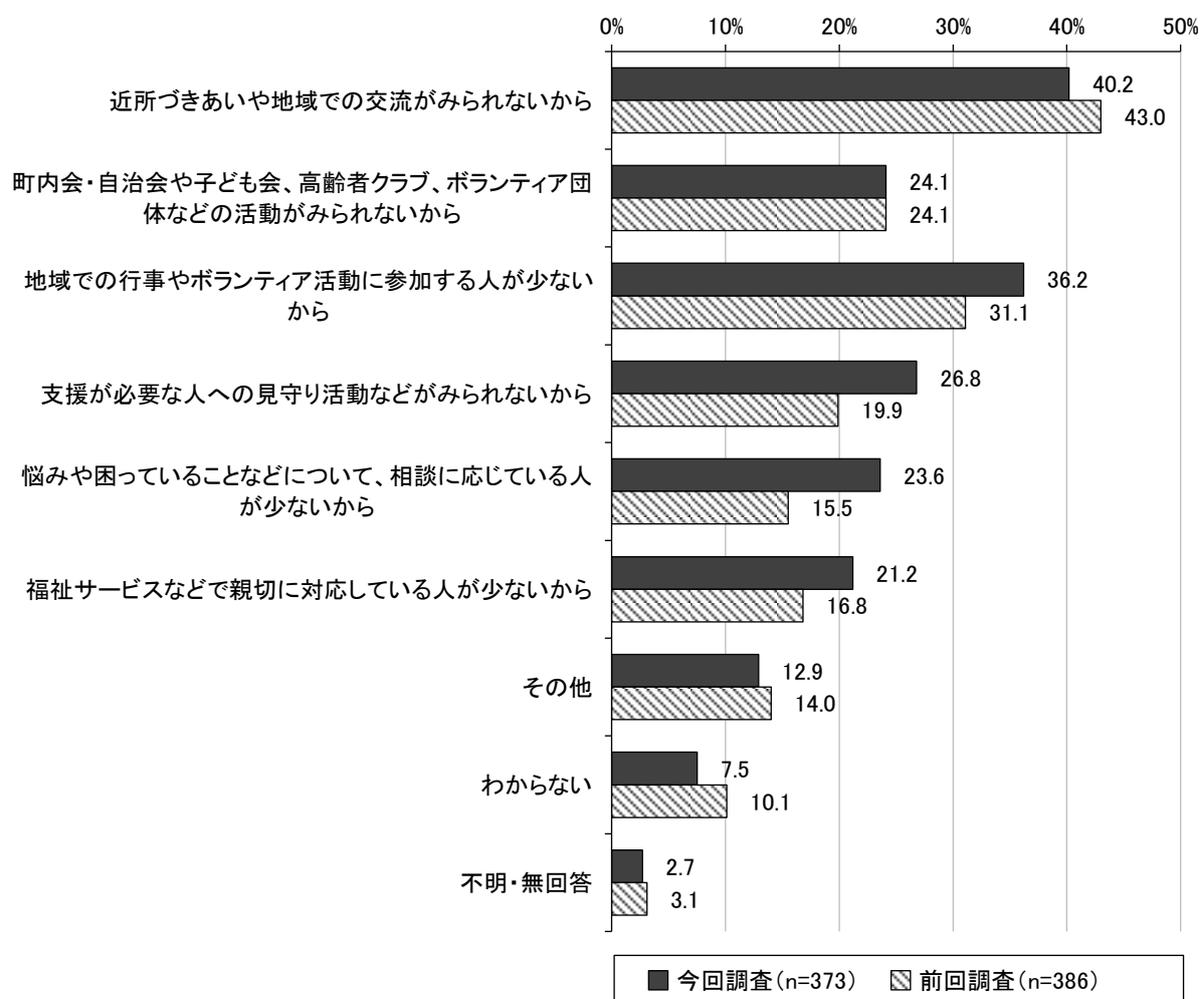
単位：%		近所づきあいや地域での交流があるから	年齢者のクラブ、ボランティア団体	町内会・自治会や子ども会、高齢者クラブ	地域での行事やボランティア活動に参加する人が多いから	支援が必要な人への見守り活動などがあるから	悩みや困っていることなどについて、相談に応じている人が多いから	福祉サービスなどで親切に対応している人が多いから	その他	わからない	不明・無回答
全体 (n=555)		52.6	47.2	23.4	11.9	4.0	11.0	2.7	4.5	0.9	
年齢別	18～29歳 (n=24)	58.3	33.3	25.0	4.2	4.2	4.2	8.3	8.3	0.0	
	30～39歳 (n=65)	46.2	35.4	32.3	4.6	7.7	13.8	7.7	3.1	1.5	
	40～49歳 (n=73)	53.4	53.4	34.2	8.2	2.7	4.1	5.5	4.1	1.4	
	50～59歳 (n=75)	48.0	44.0	24.0	6.7	5.3	13.3	2.7	6.7	0.0	
	60～64歳 (n=51)	52.9	56.9	21.6	15.7	2.0	7.8	0.0	3.9	0.0	
	65～69歳 (n=58)	43.1	69.0	17.2	13.8	3.4	8.6	0.0	1.7	0.0	
	70～74歳 (n=80)	61.3	47.5	20.0	13.8	3.8	11.3	1.3	2.5	0.0	
75歳以上 (n=121)	57.9	38.8	15.7	17.4	2.5	16.5	0.8	6.6	2.5		
居住年数別	5年未満 (n=48)	37.5	37.5	22.9	8.3	12.5	14.6	8.3	12.5	2.1	
	5～10年未満 (n=55)	52.7	52.7	38.2	5.5	1.8	3.6	5.5	3.6	1.8	
	10～15年未満 (n=49)	49.0	63.3	28.6	10.2	10.2	10.2	0.0	2.0	0.0	
	15～20年未満 (n=59)	45.8	39.0	20.3	11.9	0.0	11.9	1.7	10.2	0.0	
	20～25年未満 (n=45)	40.0	48.9	22.2	11.1	4.4	13.3	4.4	2.2	0.0	
	25年以上 (n=291)	60.1	46.0	19.9	13.4	2.4	11.7	1.7	3.1	0.7	
地区別	木下 (n=29)	48.3	55.2	20.7	20.7	0.0	13.8	0.0	6.9	3.4	
	小林 (n=53)	49.1	52.8	35.8	9.4	1.9	7.5	1.9	3.8	1.9	
	大森・永治 (n=37)	67.6	45.9	24.3	16.2	10.8	13.5	2.7	2.7	0.0	
	ニュータウン中央北 (n=70)	41.4	50.0	18.6	12.9	1.4	14.3	1.4	5.7	0.0	
	船穂・そうふけ (n=86)	44.2	48.8	20.9	7.0	4.7	10.5	3.5	4.7	0.0	
	ニュータウン中央南 (n=105)	55.2	53.3	18.1	18.1	3.8	9.5	1.0	5.7	0.0	
	印旛 (n=89)	55.1	41.6	24.7	7.9	4.5	12.4	4.5	2.2	2.2	
	本埜 (n=68)	58.8	33.8	29.4	7.4	4.4	10.3	5.9	4.4	0.0	

(問15で「どちらかといえばやっていないと思う」または「やっていないと思う」を選んだ方)

問15-2 地域での支え合い、助け合いをやっていないと思う理由は何ですか。(複数回答)

「近所づきあいや地域での交流がみられないから」が40.2%と最も高く、次いで「地域での行事やボランティア活動に参加する人が少ないから」が36.2%となっています。

前回調査と比較すると、「悩みや困っていることなどについて、相談に応じている人が少ないから」が8.1ポイント、「支援が必要な人への見守り活動などがみられないから」が6.9ポイント、「地域での行事やボランティア活動に参加する人が少ないから」が5.1ポイント高くなっています。



●クロス集計

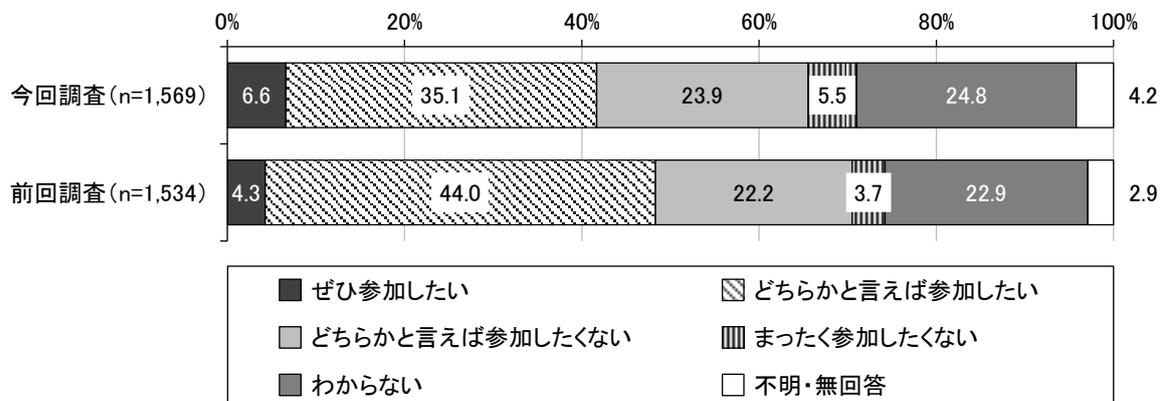
地区別にみると、〔印旛〕では「近所づきあいや地域での交流がみられないから」が17.5%と、他の地区に比べて低くなっています。

単位：%		み ら れ な い か ら	近 所 づ き あ い や 地 域 で の 交 流 が	な ど の ク ラ ブ 、 ボ ラ ン テ ィ ア 団 体	町 内 会 ・ 自 治 会 や 子 ど も 会 、 高	動 に 参 加 す る 人 が 少 な い か ら	地 域 で の 行 事 や ボ ラ ン テ ィ ア 活	な ど が み ら れ な い か ら	支 援 が 必 要 な 人 へ の 見 守 り 活 動	な い か ら	悩 み や 困 っ て い る こ と な ど に 少	福 祉 サ ー ビ ス な ど で 親 切 に 対 応	そ の 他	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=373)		40.2	24.1	36.2	26.8	23.6	21.2	12.9	7.5	2.7					
年 齢 別	18～29歳 (n=14)	71.4	21.4	21.4	21.4	21.4	14.3	14.3	14.3	0.0					
	30～39歳 (n=55)	50.9	40.0	29.1	27.3	20.0	27.3	18.2	3.6	1.8					
	40～49歳 (n=56)	33.9	28.6	33.9	25.0	21.4	10.7	16.1	3.6	5.4					
	50～59歳 (n=65)	35.4	18.5	35.4	27.7	21.5	18.5	18.5	6.2	0.0					
	60～64歳 (n=40)	32.5	10.0	47.5	25.0	32.5	32.5	12.5	12.5	2.5					
	65～69歳 (n=39)	41.0	17.9	41.0	28.2	17.9	23.1	7.7	7.7	5.1					
	70～74歳 (n=37)	54.1	24.3	48.6	24.3	21.6	13.5	8.1	2.7	5.4					
	75歳以上 (n=61)	32.8	23.0	29.5	31.1	29.5	26.2	6.6	11.5	1.6					
居 住 年 数 別	5年未満 (n=58)	53.4	37.9	22.4	24.1	19.0	22.4	8.6	10.3	3.4					
	5～10年未満 (n=41)	36.6	24.4	34.1	19.5	26.8	14.6	19.5	0.0	2.4					
	10～15年未満 (n=34)	26.5	23.5	29.4	17.6	17.6	14.7	17.6	8.8	0.0					
	15～20年未満 (n=36)	50.0	22.2	47.2	36.1	22.2	25.0	11.1	0.0	2.8					
	20～25年未満 (n=18)	55.6	33.3	27.8	27.8	22.2	22.2	5.6	5.6	5.6					
	25年以上 (n=179)	36.3	17.9	40.8	29.6	25.7	22.9	13.4	8.9	2.8					
地 区 別	木下 (n=18)	33.3	11.1	11.1	22.2	16.7	11.1	11.1	16.7	5.6					
	小林 (n=19)	42.1	26.3	36.8	26.3	31.6	26.3	10.5	5.3	0.0					
	大森・永治 (n=23)	30.4	30.4	39.1	34.8	26.1	21.7	4.3	13.0	4.3					
	ニュータウン中央北 (n=56)	50.0	12.5	53.6	37.5	23.2	16.1	5.4	5.4	3.6					
	船穂・そうふけ (n=92)	41.3	37.0	37.0	25.0	17.4	18.5	13.0	6.5	3.3					
	ニュータウン中央南 (n=63)	49.2	23.8	30.2	19.0	22.2	22.2	19.0	0.0	0.0					
	印旛 (n=40)	17.5	7.5	37.5	32.5	27.5	25.0	22.5	17.5	5.0					
	本埜 (n=56)	42.9	30.4	28.6	23.2	32.1	26.8	10.7	8.9	1.8					

問 16 あなたは今後、地域の活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。(単数回答)

「どちらかと言えば参加したい」が35.1%と最も高く、次いで「わからない」が24.8%となっています。

(本設問では、一部選択肢の表現を前回調査から変えているため、あくまで参考値として前回結果を記載しています。)



※「どちらかと言えば参加したい」「どちらかと言えば参加したくない」は、前回調査では「できれば参加したい」「あまり参加したくない」

●クロス集計

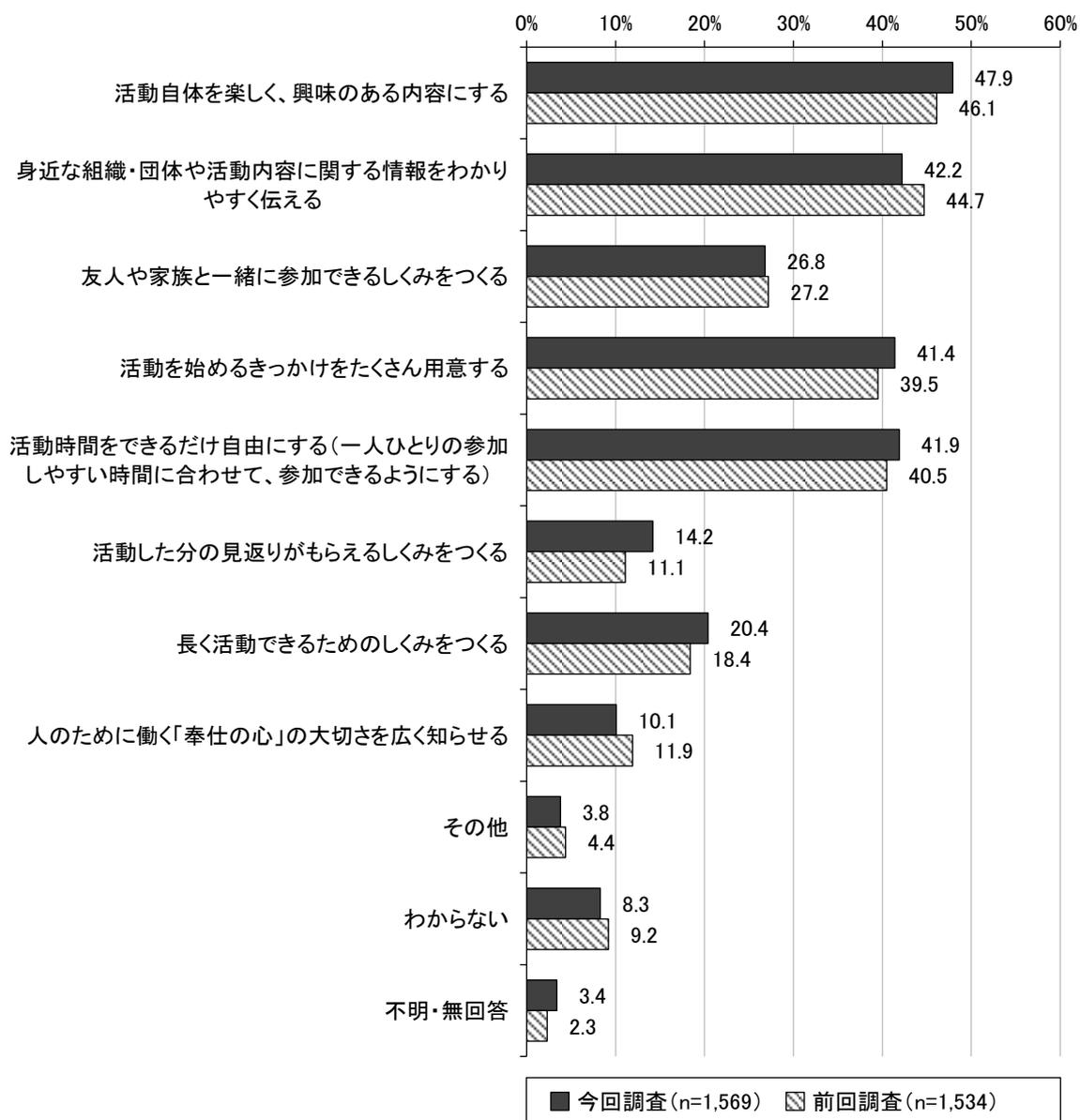
年齢別・居住年数別・地区別にみると、いずれの区分でも「ぜひ参加したい」は概ね5%~10%程度となっています。

単位：%		ぜひ参加したい	どちらかと言え	どちらかと言え	まったく参加したくない	わからない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		6.6	35.1	23.9	5.5	24.8	4.2
年齢別	18~29歳 (n=89)	3.4	23.6	28.1	12.4	29.2	3.4
	30~39歳 (n=201)	7.5	37.8	22.9	8.5	23.4	0.0
	40~49歳 (n=256)	4.7	34.0	31.3	3.5	24.6	2.0
	50~59歳 (n=242)	7.9	33.9	22.7	3.3	28.1	4.1
	60~64歳 (n=142)	4.9	40.8	21.1	4.9	26.8	1.4
	65~69歳 (n=175)	7.4	44.0	21.1	3.4	21.7	2.3
	70~74歳 (n=164)	3.0	46.3	24.4	2.4	19.5	4.3
	75歳以上 (n=280)	8.9	23.6	20.7	8.6	26.8	11.4
居住年数別	5年未満 (n=214)	8.9	33.2	25.7	7.0	22.9	2.3
	5~10年未満 (n=194)	6.2	41.2	24.7	5.2	18.6	4.1
	10~15年未満 (n=138)	4.3	38.4	22.5	5.1	25.4	4.3
	15~20年未満 (n=152)	4.6	32.2	27.6	5.9	26.3	3.3
	20~25年未満 (n=127)	5.5	29.9	24.4	5.5	30.7	3.9
	25年以上 (n=718)	6.7	35.0	22.8	5.3	25.9	4.3
地区別	木下 (n=94)	5.3	24.5	30.9	10.6	21.3	7.4
	小林 (n=109)	6.4	36.7	21.1	7.3	26.6	1.8
	大森・永治 (n=93)	7.5	35.5	19.4	5.4	24.7	7.5
	ニュータウン中央北 (n=213)	5.2	37.1	25.8	4.7	24.4	2.8
	船穂・そうふけ (n=318)	7.2	38.4	22.0	5.7	22.6	4.1
	ニュータウン中央南 (n=309)	4.5	34.6	26.5	5.2	24.3	4.9
	印旛 (n=189)	5.3	35.4	23.3	6.9	25.9	3.2
	本埜 (n=214)	10.3	32.7	22.9	2.8	28.0	3.3

問 17 たくさんの人に地域での活動やボランティア活動に参加してもらうためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

「活動自体を楽しく、興味のある内容にする」が47.9%と最も高く、次いで「身近な組織・団体や活動内容に関する情報をわかりやすく伝える」が42.2%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔40～49歳〕〔50～59歳〕では「活動時間をできるだけ自由にする（一人ひとりの参加しやすい時間に合わせて、参加できるようにする）」、〔60～64歳〕では「活動を始めるきっかけをたくさん用意する」、〔65～69歳〕〔75歳以上〕では「身近な組織・団体や活動内容に関する情報をわかりやすく伝える」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔大森・永治〕では「活動を始めるきっかけをたくさん用意する」が最も高くなっています。

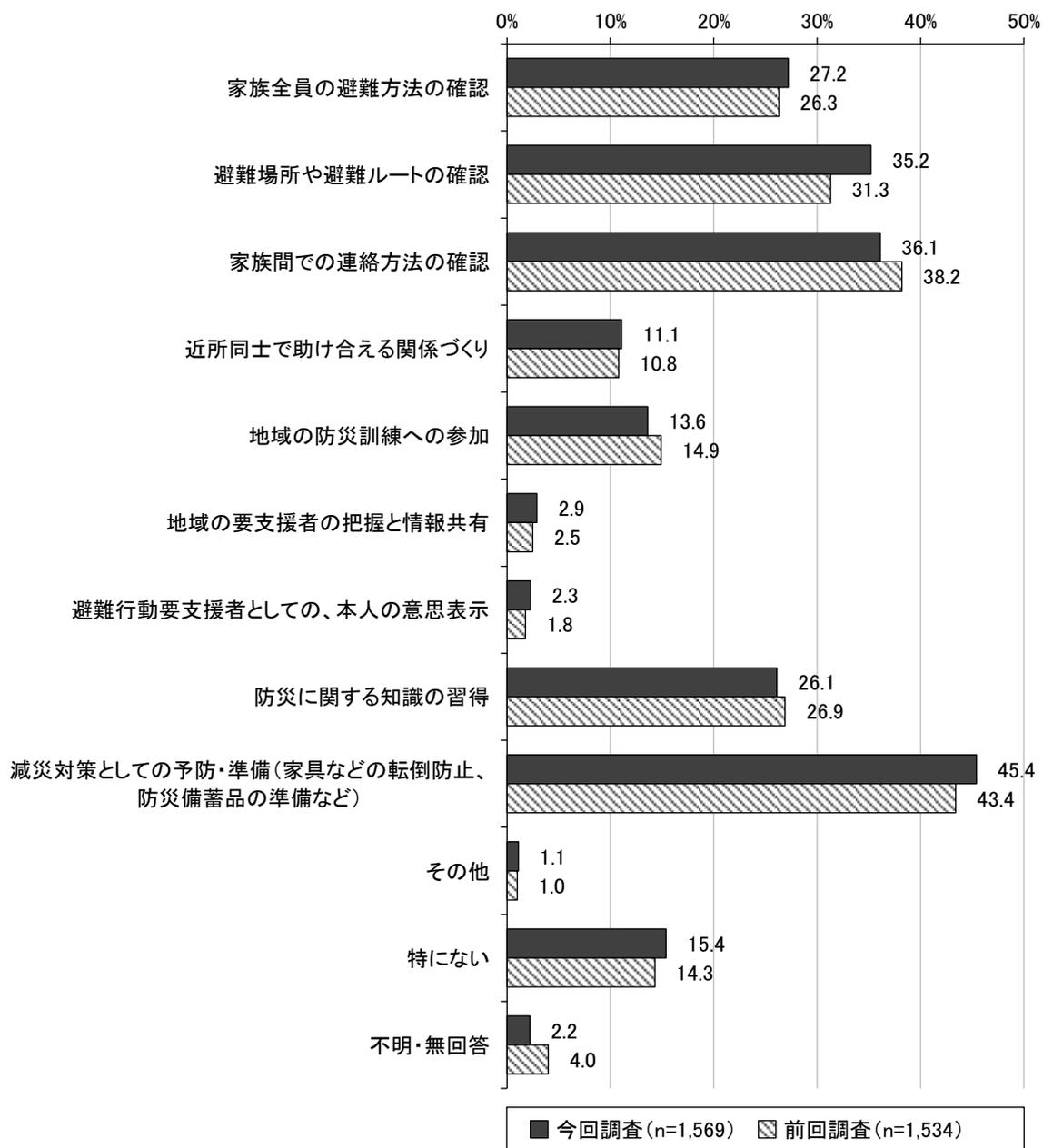
単位：%		活動自体を楽しむ、興味のある	身近な組織・団体や活動内容をわかりやすく伝える	友人や家族と一緒に参加できる	活動を始めるきっかけをたくさん用意する	活動時間（一人ひとりの参加しやすい時間）に合わせて、参加しやすいようにする	活動した分の見返りがもらえる	長く活動できるためのしくみを	大切さを広く知らせる	その他	わからない	不明・無回答
全体(n=1,569)		47.9	42.2	26.8	41.4	41.9	14.2	20.4	10.1	3.8	8.3	3.4
年齢別	18～29歳(n=89)	57.3	30.3	38.2	38.2	29.2	30.3	14.6	6.7	5.6	5.6	1.1
	30～39歳(n=201)	63.2	39.8	42.3	41.3	45.3	23.9	15.4	7.0	5.5	5.0	0.0
	40～49歳(n=256)	47.3	42.2	38.7	43.8	48.0	21.5	24.6	5.9	3.5	5.9	1.6
	50～59歳(n=242)	43.4	43.0	22.7	44.6	47.5	16.9	22.3	7.4	3.3	5.4	3.7
	60～64歳(n=142)	48.6	48.6	22.5	54.2	52.1	16.2	22.5	9.9	2.1	5.6	2.1
	65～69歳(n=175)	48.6	50.3	18.9	45.7	44.0	6.9	23.4	9.7	4.6	6.3	3.4
	70～74歳(n=164)	51.2	45.1	24.4	38.4	42.1	6.1	25.0	11.6	3.0	9.8	3.0
	75歳以上(n=280)	35.0	35.7	14.3	30.7	27.1	2.1	14.6	18.6	3.6	18.2	8.2
居住年数別	5年未満(n=214)	49.5	43.5	36.0	45.8	39.3	20.6	15.9	8.4	5.6	7.5	1.4
	5～10年未満(n=194)	55.2	47.4	34.0	38.7	46.4	18.6	22.7	7.2	3.1	5.2	3.1
	10～15年未満(n=138)	47.8	39.9	26.1	47.1	46.4	17.4	21.7	10.1	2.9	2.9	2.9
	15～20年未満(n=152)	48.0	34.2	28.3	45.4	46.7	19.1	20.4	11.2	4.6	7.2	2.6
	20～25年未満(n=127)	48.8	37.0	22.8	40.2	43.3	11.0	15.7	6.3	5.5	9.4	3.1
	25年以上(n=718)	45.0	42.9	22.8	39.1	39.6	10.2	21.6	11.6	3.2	10.6	3.9
地区別	木下(n=94)	39.4	35.1	20.2	35.1	33.0	11.7	13.8	12.8	4.3	20.2	4.3
	小林(n=109)	47.7	39.4	22.9	36.7	41.3	12.8	22.0	8.3	7.3	10.1	0.9
	大森・永治(n=93)	36.6	39.8	25.8	41.9	37.6	9.7	22.6	8.6	3.2	9.7	5.4
	ニュータウン中央北(n=213)	48.8	46.9	18.8	42.3	45.5	12.2	20.7	9.4	2.8	8.0	3.3
	船穂・そうふけ(n=318)	50.9	46.9	32.7	48.1	43.7	15.7	20.8	8.2	3.1	5.7	2.5
	ニュータウン中央南(n=309)	47.6	41.4	27.8	43.7	43.0	15.5	22.3	11.3	4.9	6.5	4.2
	印旛(n=189)	47.6	37.0	26.5	36.0	41.8	15.3	21.2	14.3	3.2	9.5	2.6
	本埜(n=214)	53.3	42.5	31.3	37.9	41.6	15.4	18.2	9.3	3.3	7.5	3.7

## 4 災害時の対応について

問 18 大地震や水害などの災害等に備えて、日ごろの生活の中で心がけたり、実施したりしていることはありますか。(複数回答)

「減災対策としての予防・準備(家具などの転倒防止、防災備蓄品の準備など)」が 45.4%と最も高く、次いで「家族間での連絡方法の確認」が 36.1%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



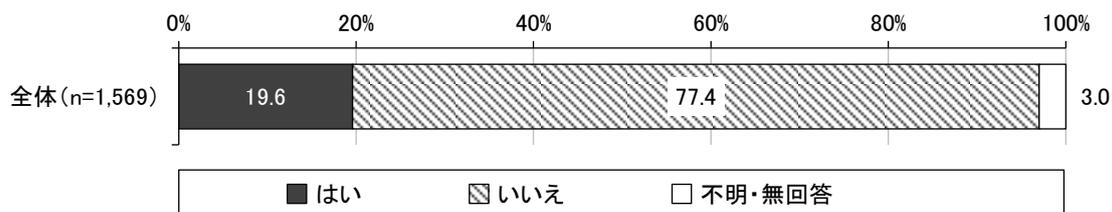
●クロス集計

地区別にみると、〔小林〕〔大森・永治〕では「避難場所や避難ルートの確認」が最も高くなっています。

単位：%		家族全員の避難方法の確認	避難場所や避難ルートの確認	家族間での連絡方法の確認	近所同士で助け合える関係づくり	地域の防災訓練への参加	地域の要支援者の把握と情報共有	避難行動要支援者としての、本人の意思表示	防災に関する知識の習得	減災対策としての予防・準備（家具などの転倒防止、防災・備蓄品の準備など）	その他	特にない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		27.2	35.2	36.1	11.1	13.6	2.9	2.3	26.1	45.4	1.1	15.4	2.2
年齢別	18～29歳 (n=89)	24.7	32.6	28.1	5.6	2.2	1.1	1.1	25.8	34.8	1.1	23.6	0.0
	30～39歳 (n=201)	26.4	35.8	33.8	11.9	10.0	3.0	2.0	29.4	48.8	1.0	13.4	0.5
	40～49歳 (n=256)	29.3	37.9	36.7	7.0	8.2	0.4	0.4	28.9	46.1	1.2	16.0	1.6
	50～59歳 (n=242)	27.3	36.0	44.6	11.2	10.3	2.5	1.2	26.4	50.4	0.8	15.3	0.8
	60～64歳 (n=142)	23.9	28.2	39.4	6.3	16.2	2.1	0.7	30.3	48.6	2.1	14.1	0.7
	65～69歳 (n=175)	22.9	34.3	37.1	8.0	16.6	2.3	2.3	20.0	50.9	1.1	14.9	1.1
	70～74歳 (n=164)	34.1	40.9	36.0	13.4	22.0	4.3	4.3	28.0	47.6	1.2	11.0	2.4
75歳以上 (n=280)	26.1	33.2	29.3	18.9	19.3	5.7	5.4	21.1	36.8	1.1	17.1	6.8	
居住年数別	5年未満 (n=214)	22.0	31.3	35.0	8.4	5.6	3.3	0.9	28.5	43.0	1.4	17.3	0.9
	5～10年未満 (n=194)	24.7	38.7	34.5	7.7	12.4	0.0	2.1	27.8	43.3	2.1	17.0	1.0
	10～15年未満 (n=138)	26.8	44.2	39.1	8.7	9.4	2.2	1.4	25.4	50.0	1.4	10.9	0.0
	15～20年未満 (n=152)	32.2	34.9	41.4	11.2	12.5	3.3	2.6	26.3	50.7	2.0	16.4	1.3
	20～25年未満 (n=127)	30.7	37.8	32.3	9.4	12.6	4.7	1.6	18.9	46.5	1.6	17.3	1.6
	25年以上 (n=718)	27.6	33.3	35.5	13.6	17.3	3.1	2.9	26.2	45.3	0.6	14.6	2.9
地区別	木下 (n=94)	28.7	39.4	29.8	14.9	10.6	6.4	1.1	23.4	45.7	0.0	18.1	6.4
	小林 (n=109)	32.1	43.1	34.9	8.3	22.0	1.8	2.8	23.9	41.3	1.8	11.9	1.8
	大森・永治 (n=93)	22.6	34.4	26.9	20.4	14.0	2.2	3.2	24.7	26.9	2.2	21.5	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	27.7	41.8	35.7	7.5	21.1	2.3	3.3	31.0	54.0	0.9	8.5	2.8
	船穂・そうふけ (n=318)	25.8	32.7	36.8	8.8	6.9	1.9	1.3	25.5	49.1	0.9	15.4	0.9
	ニュータウン中央南 (n=309)	28.2	37.2	41.4	10.0	18.8	3.6	2.9	28.2	46.6	1.6	14.6	1.9
	印旛 (n=189)	30.2	27.0	39.2	15.9	10.1	3.2	2.1	22.2	40.2	1.6	18.0	1.1
	本埜 (n=214)	26.2	32.7	35.5	11.2	8.4	3.3	2.3	27.6	45.8	0.5	17.8	2.3

問 19 避難行動要支援者制度を知っていますか。(単数回答)

「いいえ」が77.4%と、「はい」の19.6%を上回っています。



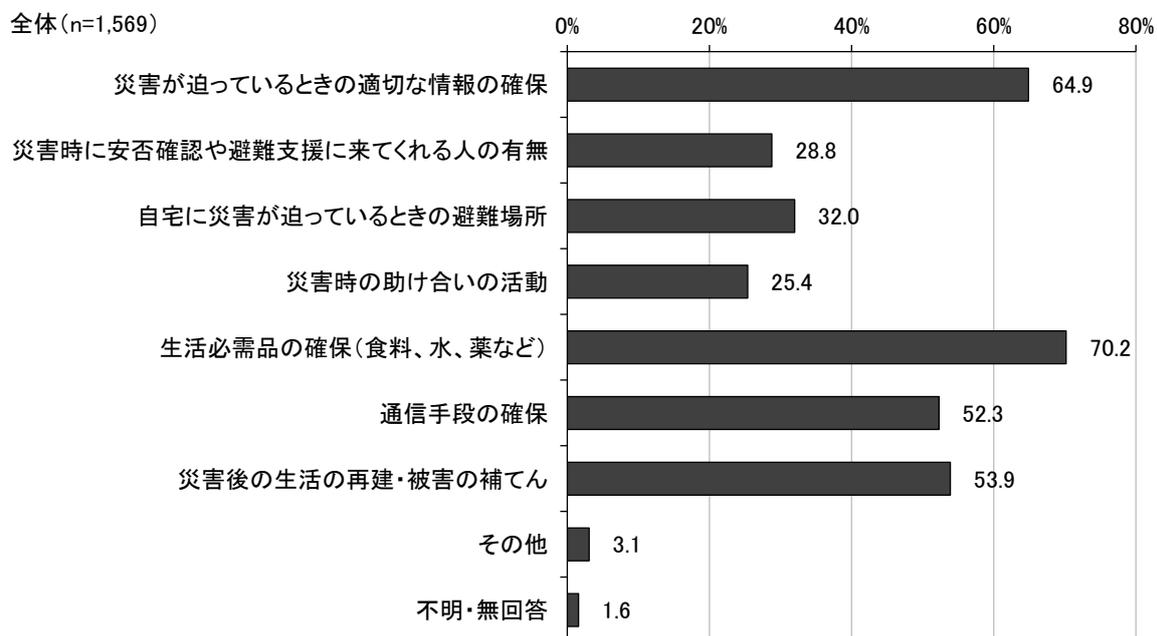
●クロス集計

年齢別・居住年数別・地区別にみると、全ての区分で「いいえ」が高くなっています。また、年齢別にみると、40代以下では「はい」が1割前後と比較的低くなっています。

単位: %		はい	いいえ	不明・無回答
全体 (n=1,569)		19.6	77.4	3.0
年齢別	18～29歳 (n=89)	11.2	88.8	0.0
	30～39歳 (n=201)	6.0	93.0	1.0
	40～49歳 (n=256)	13.3	85.2	1.6
	50～59歳 (n=242)	25.6	74.0	0.4
	60～64歳 (n=142)	24.6	74.6	0.7
	65～69歳 (n=175)	24.0	73.1	2.9
	70～74歳 (n=164)	24.4	70.7	4.9
	75歳以上 (n=280)	25.7	65.7	8.6
居住年数別	5年未満 (n=214)	8.4	90.7	0.9
	5～10年未満 (n=194)	12.9	85.6	1.5
	10～15年未満 (n=138)	18.8	80.4	0.7
	15～20年未満 (n=152)	17.1	82.2	0.7
	20～25年未満 (n=127)	18.9	79.5	1.6
	25年以上 (n=718)	26.0	69.5	4.5
地区別	木下 (n=94)	21.3	74.5	4.3
	小林 (n=109)	28.4	67.0	4.6
	大森・永治 (n=93)	15.1	79.6	5.4
	ニュータウン中央北 (n=213)	23.5	73.2	3.3
	船穂・そうふけ (n=318)	20.1	78.3	1.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	16.8	81.6	1.6
	印旛 (n=189)	20.1	75.7	4.2
	本埜 (n=214)	15.4	82.2	2.3

問 20 災害が起こった時、不安に思うことはどれですか。(複数回答)

「生活必需品の確保（食料、水、薬など）」が 70.2%と最も高く、次いで「災害が迫っているときの適切な情報の確保」が 64.9%となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔50～59歳〕〔70～74歳〕〔75歳以上〕では「災害が迫っているときの適切な情報の確保」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔木下〕〔小林〕では「災害が迫っているときの適切な情報の確保」が最も高くなっています。

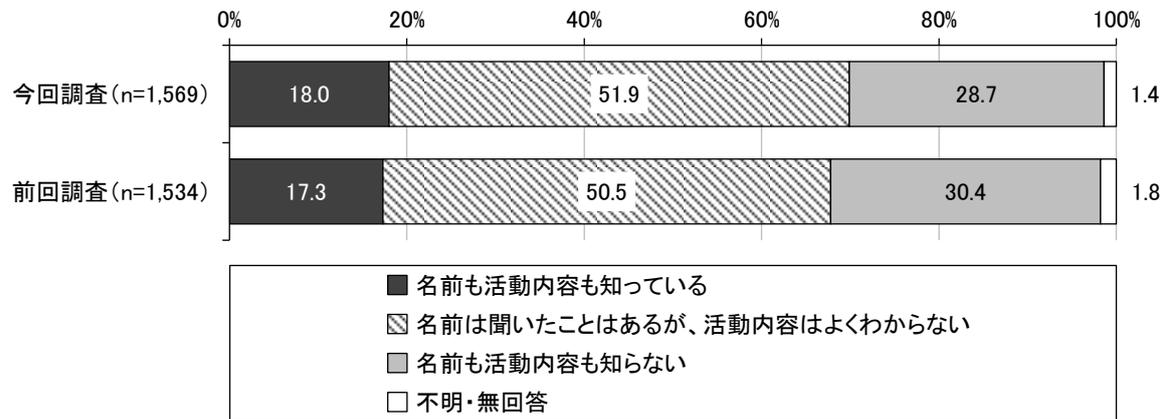
単位：%		切 な 災 害 が 迫 っ て い る と き の 適 切 な 情 報 の 確 保	援 に 災 害 時 に 来 て く る 安 否 確 認 の 有 無	災 害 時 の 助 け 合 い の 活 動	自 宅 に 災 害 が 迫 っ て い る と き の 避 難 場 所	水 生 活 必 需 品 の 確 保 （ 食 料 、 薬 な ど ）	通 信 手 段 の 確 保	災 害 後 の 生 活 の 再 建 ・ 被 害 の 補 て ん	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,569)		64.9	28.8	25.4	32.0	70.2	52.3	53.9	3.1	1.6
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	59.6	24.7	18.0	37.1	70.8	55.1	40.4	2.2	0.0
	30～39歳 (n=201)	59.7	31.8	27.9	30.3	81.6	64.7	64.7	3.0	0.5
	40～49歳 (n=256)	63.7	31.3	21.9	36.7	75.4	61.7	56.6	4.7	0.8
	50～59歳 (n=242)	69.8	26.9	24.4	31.0	68.2	57.4	64.9	4.5	0.4
	60～64歳 (n=142)	66.2	29.6	20.4	32.4	78.2	51.4	58.5	3.5	0.0
	65～69歳 (n=175)	67.4	26.9	28.0	29.7	72.6	55.4	51.4	2.3	1.7
	70～74歳 (n=164)	70.7	23.2	26.2	33.5	62.8	46.3	48.8	0.0	1.8
	75歳以上 (n=280)	61.4	31.4	30.4	28.9	57.1	31.4	40.4	2.9	5.0
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	66.4	34.1	28.5	41.6	75.7	62.1	55.1	2.8	0.0
	5～10年未満 (n=194)	60.8	33.0	19.6	30.4	74.2	53.1	50.0	6.2	0.5
	10～15年未満 (n=138)	64.5	29.0	24.6	31.2	66.7	64.5	57.2	5.8	0.7
	15～20年未満 (n=152)	63.8	21.1	19.1	30.9	73.0	55.9	56.6	1.3	1.3
	20～25年未満 (n=127)	59.1	28.3	21.3	22.8	74.0	52.0	63.0	1.6	1.6
	25年以上 (n=718)	66.9	27.7	28.1	31.8	67.0	46.0	51.7	2.5	2.1
地 区 別	木下 (n=94)	62.8	28.7	26.6	40.4	56.4	34.0	58.5	3.2	5.3
	小林 (n=109)	67.0	32.1	25.7	36.7	61.5	49.5	57.8	1.8	1.8
	大森・永治 (n=93)	62.4	26.9	21.5	39.8	67.7	45.2	53.8	1.1	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	67.6	28.6	25.8	26.8	72.3	56.8	53.5	0.9	1.4
	船穂・そうふけ (n=318)	69.5	33.6	28.3	34.9	73.3	56.3	58.2	4.1	1.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	62.5	24.3	25.2	31.4	73.1	58.3	46.3	3.9	0.3
	印旛 (n=189)	61.9	27.0	22.8	22.8	70.9	47.6	54.0	3.7	1.6
	本埜 (n=214)	63.6	29.9	24.3	33.2	73.4	51.9	57.0	3.7	1.4

## 5 地域福祉について

問 21 印西市社会福祉協議会を知っていますか。(単数回答)

「名前は聞いたことはあるが、活動内容はよくわからない」が51.9%と最も高く、次いで「名前も活動内容も知らない」が28.7%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

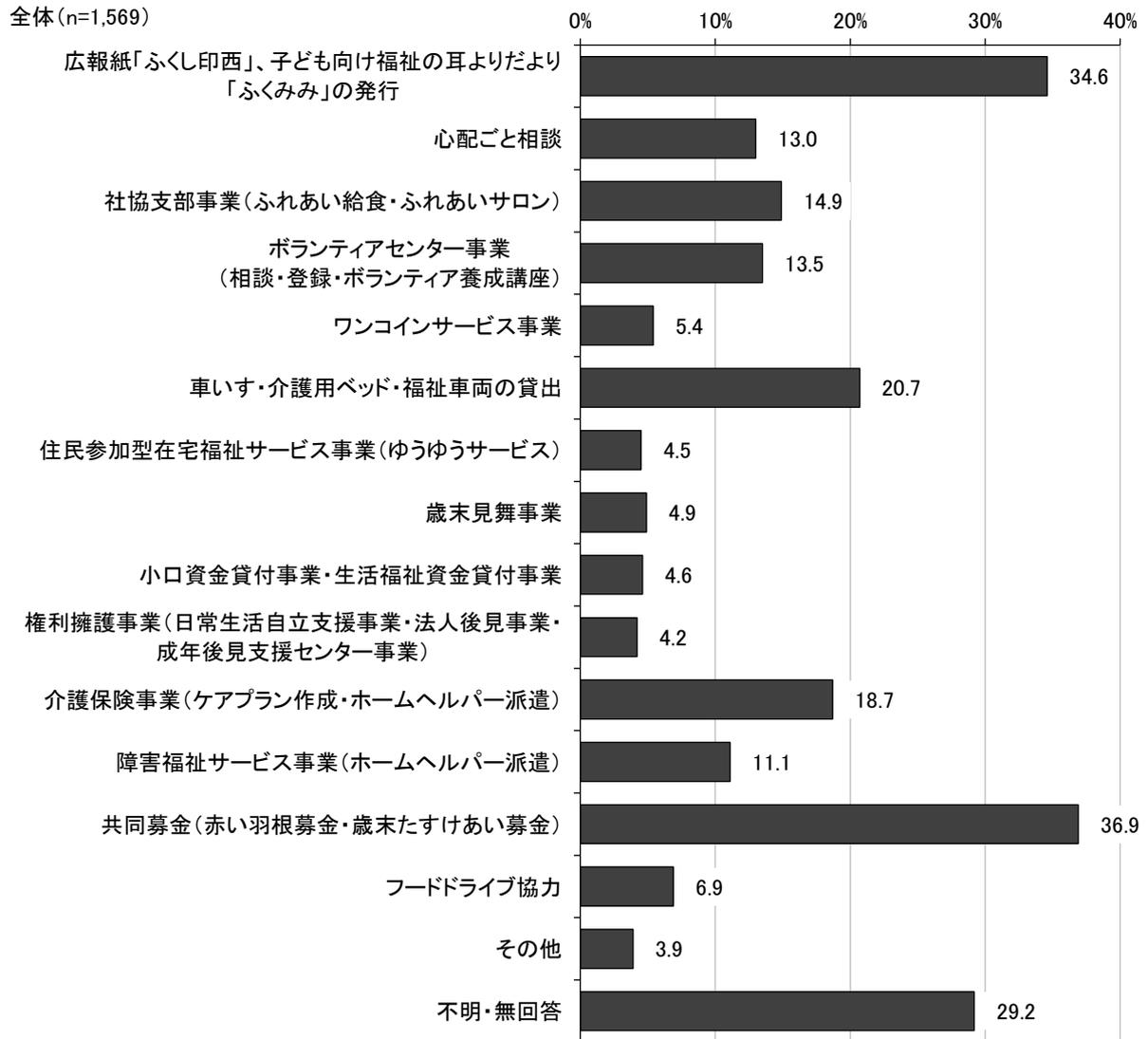
年齢別にみると、30代以下では「名前も活動内容も知らない」が最も高くなっています。

居住年数別にみると、〔5年未満〕では「名前も活動内容も知らない」が最も高くなっています。

単位：%		名前も活動内容も知っている	活動内容は聞いたことがわかっていないが、	名前も活動内容も知らない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		18.0	51.9	28.7	1.4
年齢別	18～29歳 (n=89)	5.6	34.8	59.6	0.0
	30～39歳 (n=201)	6.0	35.8	58.2	0.0
	40～49歳 (n=256)	10.2	47.7	41.4	0.8
	50～59歳 (n=242)	14.5	57.0	27.7	0.8
	60～64歳 (n=142)	16.9	64.8	18.3	0.0
	65～69歳 (n=175)	20.6	63.4	14.3	1.7
	70～74歳 (n=164)	36.0	51.8	10.4	1.8
	75歳以上 (n=280)	29.3	54.3	12.5	3.9
居住年数別	5年未満 (n=214)	7.9	35.5	56.1	0.5
	5～10年未満 (n=194)	6.2	48.5	44.8	0.5
	10～15年未満 (n=138)	15.9	51.4	31.9	0.7
	15～20年未満 (n=152)	9.9	57.2	32.2	0.7
	20～25年未満 (n=127)	18.1	48.0	32.3	1.6
	25年以上 (n=718)	26.5	57.2	14.5	1.8
地区別	木下 (n=94)	19.1	54.3	24.5	2.1
	小林 (n=109)	28.4	48.6	21.1	1.8
	大森・永治 (n=93)	19.4	58.1	21.5	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	19.2	56.8	23.0	0.9
	船穂・そうふけ (n=318)	13.8	48.7	36.8	0.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	15.5	53.7	29.8	1.0
	印旛 (n=189)	21.2	53.4	23.8	1.6
	本埜 (n=214)	17.3	46.7	34.6	1.4

問 22 印西市社会福祉協議会の事業や活動で知っているものはありますか。(複数回答)

「共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）」が 36.9%と最も高く、次いで「広報紙『ふくし印西』、子ども向け福祉の耳よりだより『ふくみみ』の発行」が 34.6%となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、多くの項目について、年齢が高い層ほど認知度が高くなっています。

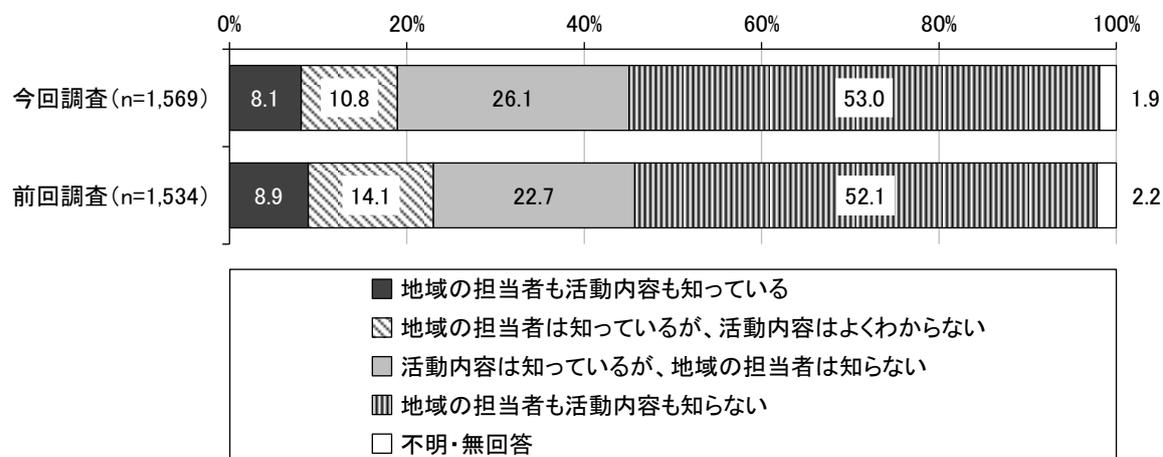
居住年数別にみると、多くの項目について、居住年数が長い層ほど認知度が高くなっています。

単位：%		広報紙「ふくし印西」、子ども向け福祉の耳よりだより「ふくみみ」の発行	心配ごと相談	社協支部事業（ふれあい給食・ふれあいサロン）	養成講座（ボランティアセンター事業）	ワンコインサービス事業	車いす・介護用ベッド・福祉車両の貸出	住民参加型在宅福祉サービス（ゆうゆうサービス）	歳末見舞事業		
全体 (n=1,569)		34.6	13.0	14.9	13.5	5.4	20.7	4.5	4.9		
年齢別	18～29歳 (n=89)	12.4	9.0	7.9	9.0	2.2	5.6	3.4	1.1		
	30～39歳 (n=201)	10.0	6.0	1.5	3.5	1.0	7.0	2.0	1.0		
	40～49歳 (n=256)	19.9	6.3	6.3	10.5	3.1	9.8	2.3	0.8		
	50～59歳 (n=242)	33.9	9.5	12.8	15.3	5.8	20.7	5.4	3.7		
	60～64歳 (n=142)	47.9	13.4	21.1	19.7	7.7	21.1	5.6	6.3		
	65～69歳 (n=175)	51.4	18.9	25.1	17.1	6.9	29.7	5.1	6.3		
	70～74歳 (n=164)	63.4	20.7	25.0	21.3	9.8	32.3	7.3	13.4		
	75歳以上 (n=280)	40.0	18.9	20.0	13.6	6.8	32.5	5.4	7.1		
居住年数別	5年未満 (n=214)	11.7	6.5	2.8	5.6	1.4	7.0	1.4	0.5		
	5～10年未満 (n=194)	12.4	5.2	4.1	8.2	1.5	10.3	2.6	0.5		
	10～15年未満 (n=138)	29.0	9.4	13.0	15.9	4.3	17.4	5.8	3.6		
	15～20年未満 (n=152)	30.9	10.5	11.8	15.1	7.2	11.2	3.3	3.9		
	20～25年未満 (n=127)	36.2	14.2	17.3	15.0	3.1	23.6	3.9	4.7		
	25年以上 (n=718)	49.4	17.4	21.7	16.3	7.8	29.7	6.1	7.9		
地区別	木下 (n=94)	44.7	17.0	17.0	20.2	11.7	21.3	4.3	4.3		
	小林 (n=109)	47.7	15.6	22.9	16.5	3.7	18.3	2.8	5.5		
	大森・永治 (n=93)	44.1	17.2	16.1	11.8	4.3	26.9	6.5	6.5		
	ニュータウン中央北 (n=213)	39.9	13.6	16.0	14.1	5.6	17.8	3.8	6.6		
	船穂・そうふけ (n=318)	30.8	10.4	13.5	11.6	4.1	13.8	4.1	2.5		
	ニュータウン中央南 (n=309)	32.0	12.0	11.3	11.3	6.8	22.3	4.9	3.6		
	印旛 (n=189)	34.4	14.3	15.9	17.5	3.2	29.1	6.3	4.8		
	本笠 (n=214)	25.2	12.6	14.5	12.1	5.1	21.5	3.7	7.5		
単位：%		資金貸付事業	小口資金貸付事業・生活福祉	年支援助見支援センター事業（日常生活自立支援事業・法人後見事業）	権利擁護事業（日常生活自立支援事業）	介護保険事業（ケアプラン作成・ホームヘルパー派遣）	障害福祉サービス事業（ホームヘルパー派遣）	共同募金（赤い羽根募金・歳末すけあい募金）	フードドライブ協力	その他	不明・無回答
全体 (n=1,569)		4.6	4.2	18.7	11.1	36.9	6.9	3.9	29.2		
年齢別	18～29歳 (n=89)	1.1	3.4	3.4	3.4	19.1	2.2	9.0	42.7		
	30～39歳 (n=201)	2.5	1.5	7.0	4.0	16.4	9.5	5.0	52.2		
	40～49歳 (n=256)	3.5	3.5	9.4	6.6	17.2	5.1	4.3	50.4		
	50～59歳 (n=242)	3.3	3.7	19.4	12.0	33.1	8.7	2.5	30.2		
	60～64歳 (n=142)	6.3	6.3	20.4	9.2	45.8	6.3	3.5	19.7		
	65～69歳 (n=175)	7.4	5.7	27.4	17.1	52.0	9.1	5.1	13.1		
	70～74歳 (n=164)	8.5	6.7	28.7	17.7	60.4	10.4	2.4	9.8		
	75歳以上 (n=280)	3.9	4.3	27.9	15.7	51.8	4.3	2.5	13.9		
居住年数別	5年未満 (n=214)	0.9	3.7	10.3	6.5	14.0	5.1	8.4	51.9		
	5～10年未満 (n=194)	4.6	2.1	10.3	3.6	16.0	5.7	5.7	50.0		
	10～15年未満 (n=138)	4.3	5.8	18.1	14.5	26.1	6.5	2.2	33.3		
	15～20年未満 (n=152)	3.3	2.0	13.8	9.9	33.6	7.2	2.6	33.6		
	20～25年未満 (n=127)	7.1	4.7	19.7	7.9	44.1	4.7	3.9	23.6		
	25年以上 (n=718)	5.4	5.2	24.8	14.9	51.3	8.4	2.6	15.6		
地区別	木下 (n=94)	6.4	4.3	16.0	10.6	42.6	7.4	2.1	21.3		
	小林 (n=109)	6.4	6.4	22.9	10.1	45.0	10.1	4.6	19.3		
	大森・永治 (n=93)	7.5	3.2	19.4	12.9	48.4	6.5	2.2	17.2		
	ニュータウン中央北 (n=213)	2.8	4.7	19.7	11.7	45.1	5.6	3.3	26.8		
	船穂・そうふけ (n=318)	3.1	4.1	15.1	10.1	26.4	6.9	5.7	34.6		
	ニュータウン中央南 (n=309)	3.2	2.3	17.8	9.7	30.1	5.2	1.9	35.3		
	印旛 (n=189)	7.9	4.8	24.3	15.3	45.0	5.3	5.3	23.3		
	本笠 (n=214)	3.7	4.7	17.3	10.3	36.0	9.8	4.2	32.7		

問 23 あなたがお住まいの地域の民生委員・児童委員を知っていますか。(単数回答)

「地域の担当者も活動内容も知らない」が 53.0%と最も高く、次いで「活動内容は知っているが、地域の担当者は知らない」が 26.1%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔70～74歳〕では「活動内容は知っているが、地域の担当者は知らない」が最も高くなっています。また、30代以下では「地域の担当者も活動内容も知らない」が8割程度と高くなっています。

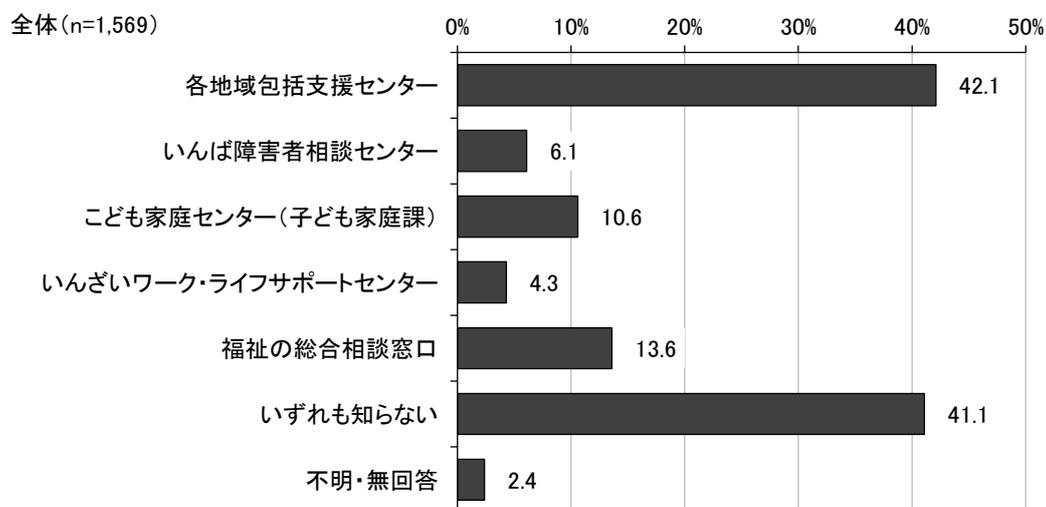
居住年数別にみると、〔5年未満〕では「地域の担当者も活動内容も知らない」が8割程度と高くなっています。

地区別にみると、〔小林〕では「地域の担当者も活動内容も知らない」が4割未満と比較的低くなっています。

単位：%		て地 い域 の担 当者 も活 動内 容も 知っ て	活地 動域 内 の担 当者 はよ くは わか らな い	の活 動内 容は 知ら ない が、 地域	な地 域の 担 当者 も活 動内 容も 知ら	不明 ・無 回答
全体 (n=1,569)		8.1	10.8	26.1	53.0	1.9
年齢別	18～29歳 (n=89)	1.1	3.4	12.4	83.1	0.0
	30～39歳 (n=201)	1.0	1.5	15.9	79.6	2.0
	40～49歳 (n=256)	2.0	5.1	18.0	74.2	0.8
	50～59歳 (n=242)	5.8	7.9	30.2	54.5	1.7
	60～64歳 (n=142)	5.6	12.7	35.9	45.8	0.0
	65～69歳 (n=175)	10.9	9.7	31.4	45.1	2.9
	70～74歳 (n=164)	13.4	20.7	36.6	28.7	0.6
	75歳以上 (n=280)	19.3	22.5	26.8	28.2	3.2
居住年数別	5年未満 (n=214)	1.4	2.3	13.6	81.8	0.9
	5～10年未満 (n=194)	1.0	3.1	21.1	74.2	0.5
	10～15年未満 (n=138)	4.3	13.0	23.9	57.2	1.4
	15～20年未満 (n=152)	4.6	7.2	28.3	58.6	1.3
	20～25年未満 (n=127)	9.4	7.1	28.3	53.5	1.6
	25年以上 (n=718)	13.2	16.6	30.9	37.3	1.9
地区別	木下 (n=94)	11.7	12.8	22.3	50.0	3.2
	小林 (n=109)	6.4	20.2	30.3	39.4	3.7
	大森・永治 (n=93)	12.9	12.9	22.6	50.5	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	10.3	15.0	29.6	44.1	0.9
	船穂・そうふけ (n=318)	5.7	7.9	26.1	59.7	0.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	4.5	8.1	23.0	62.8	1.6
	印旛 (n=189)	11.6	11.6	27.5	46.0	3.2
	本埜 (n=214)	7.9	6.5	26.6	56.5	2.3

問 24 あなたが知っている福祉の相談窓口はどこですか。(複数回答)

「各地域包括支援センター」が42.1%と最も高く、次いで「いずれも知らない」が41.1%となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、40代以下では「いずれも知らない」が最も高く、5割～6割程度となっています。

居住年数別にみると、20年未満の区分では「いずれも知らない」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔ニュータウン中央北〕では「各地域包括支援センター」が5割を超えており、他の地区に比べて高くなっています。

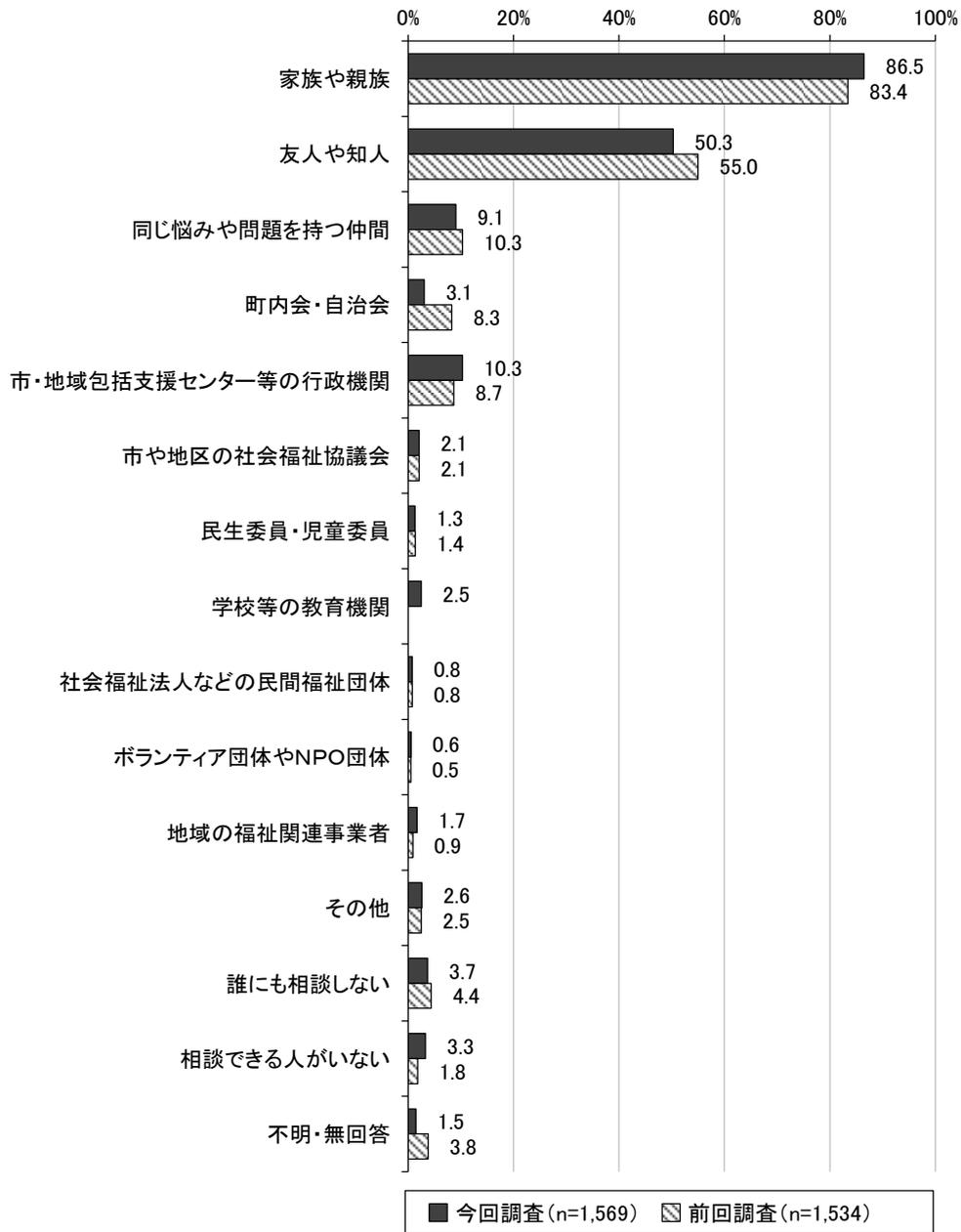
単位：%		各地域包括支援センター	いんば障害者相談センター	子ども家庭センター（子ども家庭課）	ポインティンざいネットワーク・ライフサポートセンター	福祉の総合相談窓口	いずれも知らない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		42.1	6.1	10.6	4.3	13.6	41.1	2.4
年齢別	18～29歳 (n=89)	19.1	9.0	18.0	3.4	6.7	60.7	0.0
	30～39歳 (n=201)	24.9	3.0	24.9	2.0	6.0	52.2	2.0
	40～49歳 (n=256)	28.1	6.6	19.5	2.7	8.6	50.4	2.0
	50～59歳 (n=242)	45.9	7.0	12.4	5.0	12.0	43.0	0.8
	60～64歳 (n=142)	47.9	9.9	4.2	7.7	16.2	39.4	0.7
	65～69歳 (n=175)	49.1	3.4	3.4	4.6	20.0	34.3	2.3
	70～74歳 (n=164)	57.3	7.9	2.4	5.5	20.7	30.5	2.4
	75歳以上 (n=280)	56.1	5.0	0.7	5.0	18.6	28.9	4.6
居住年数別	5年未満 (n=214)	25.2	1.9	23.4	2.8	7.0	51.4	1.4
	5～10年未満 (n=194)	27.8	4.1	13.4	3.1	7.2	55.7	1.0
	10～15年未満 (n=138)	38.4	8.0	17.4	5.8	11.6	40.6	3.6
	15～20年未満 (n=152)	34.9	7.2	12.5	4.6	9.9	50.0	0.7
	20～25年未満 (n=127)	44.1	4.7	11.0	6.3	9.4	40.9	1.6
	25年以上 (n=718)	53.3	7.5	4.3	4.6	19.4	33.0	2.4
地区別	木下 (n=94)	41.5	3.2	4.3	1.1	20.2	40.4	6.4
	小林 (n=109)	48.6	6.4	5.5	7.3	14.7	32.1	4.6
	大森・永治 (n=93)	40.9	7.5	3.2	10.8	17.2	44.1	2.2
	ニュータウン中央北 (n=213)	52.1	3.8	7.0	1.4	13.1	37.6	1.4
	船穂・そうふけ (n=318)	36.8	6.0	16.4	4.1	9.1	45.0	1.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	36.9	5.2	12.9	3.6	13.9	45.0	1.6
	印旛 (n=189)	49.7	7.4	4.8	3.7	14.8	37.0	2.1
	本埜 (n=214)	36.4	9.8	17.3	5.6	15.0	42.1	3.3

同居者（自身含む）別にみると、〔介護を必要とする人〕では「各地域包括支援センター」が74.2%と高くなっています。また、〔障がいのある人〕では「いんば障害者相談センター」が、〔乳児〕〔幼児〕では「こども家庭センター（子ども家庭課）」がそれぞれ他の区分に比べて高くなっていますが、3割前後にとどまっています。

単位：%		各地域包括支援センター	いんば障害者相談センター	こども家庭センター（子ども家庭課）	いんざいワーク・ライフサポートセンター	福祉の総合相談窓口	いずれも知らない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		42.1	6.1	10.6	4.3	13.6	41.1	2.4
同居者別	乳児（1歳未満）(n=28)	21.4	0.0	32.1	3.6	3.6	46.4	7.1
	幼児（1歳から就学前まで）(n=190)	27.4	3.2	33.7	1.1	4.7	43.2	2.1
	小学生 (n=201)	29.9	7.5	22.4	2.5	7.5	48.3	2.0
	中学生・高校生 (n=205)	39.0	9.3	21.0	6.3	10.2	40.5	2.4
	65歳以上の人 (n=547)	51.9	5.7	3.3	4.2	19.7	34.2	2.6
	介護を必要とする人 (n=89)	74.2	7.9	1.1	5.6	18.0	21.3	0.0
	障がいのある人 (n=115)	47.0	26.1	8.7	8.7	13.0	26.1	0.9
	いずれもない人 (n=478)	41.8	5.0	4.2	5.4	13.6	48.3	1.9

問 25 あなたは生活上の心配事や困り事について助言や手助けが欲しいときに、誰に相談していますか。(複数回答／3つまで)

「家族や親族」が86.5%と最も高く、次いで「友人や知人」が50.3%となっています。前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



※「学校等の教育機関」は今回調査のみの選択肢。「町内会・自治会」は、前回調査では「自治会や近所の住民」

●クロス集計

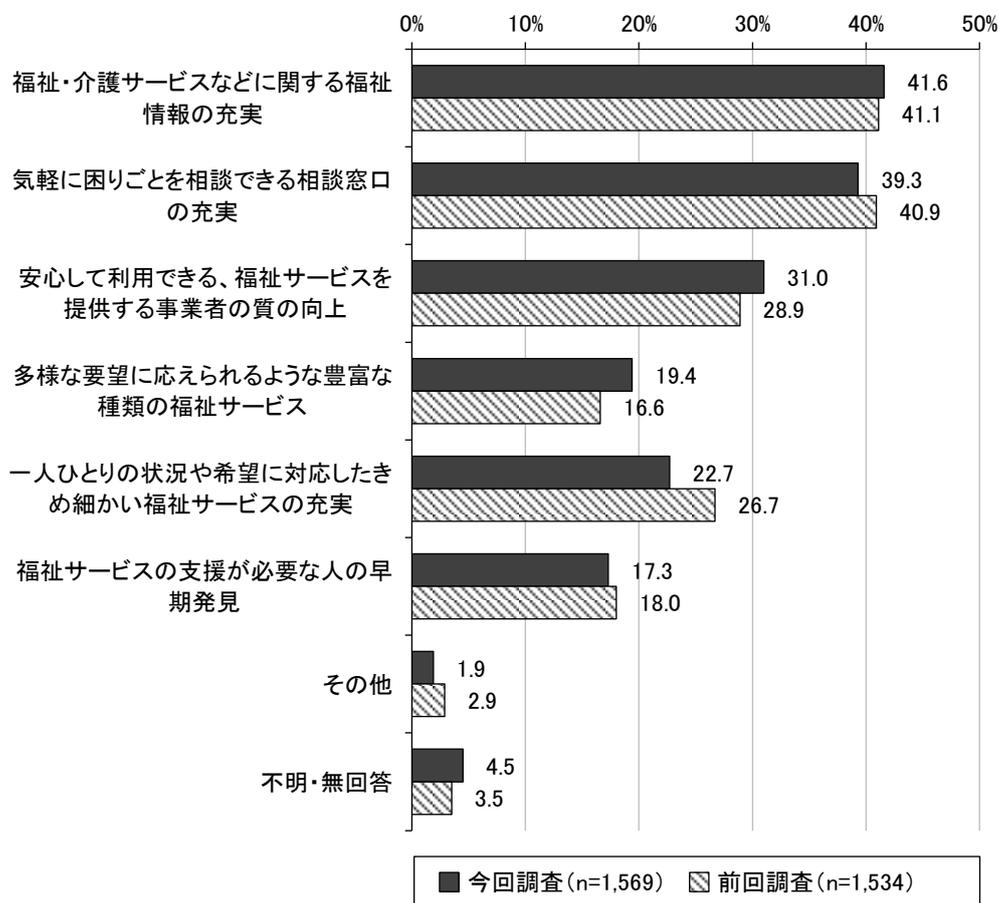
年齢別にみると、年齢の高い層ほど「友人や知人」が低くなっており、〔18～29歳〕と〔75歳以上〕では30ポイント以上の差が生じています。

単位：%		家族や親族	友人や知人	同じ悩みや問題を 持つ仲間	町内会・自治会	機 関 セ ン タ ー 等 の 行 政 支 援	市・地域包括行政 社協 市や地区の社会福 協議会	民生委員・児童委 員	学校等の教育機関
全体 (n=1,569)		86.5	50.3	9.1	3.1	10.3	2.1	1.3	2.5
年齢別	18～29歳 (n=89)	86.5	68.5	13.5	0.0	2.2	2.2	0.0	1.1
	30～39歳 (n=201)	94.0	65.2	10.4	1.5	2.5	0.5	0.0	5.5
	40～49歳 (n=256)	89.8	57.8	11.7	1.2	3.9	1.2	0.0	7.8
	50～59歳 (n=242)	85.1	53.3	12.8	3.3	9.1	0.4	0.8	2.9
	60～64歳 (n=142)	90.8	50.7	4.9	1.4	14.8	1.4	0.7	0.0
	65～69歳 (n=175)	84.0	44.6	7.4	5.1	13.7	4.0	0.6	0.0
	70～74歳 (n=164)	86.0	43.9	4.9	6.1	17.7	6.7	3.0	0.0
	75歳以上 (n=280)	80.4	32.9	6.4	5.0	16.8	2.1	3.9	0.0
居住年数別	5年未満 (n=214)	91.6	57.5	7.9	1.4	6.1	0.5	0.0	3.7
	5～10年未満 (n=194)	88.1	56.2	11.3	1.5	7.2	1.0	0.0	5.7
	10～15年未満 (n=138)	87.0	57.2	11.6	0.0	6.5	2.9	0.7	5.8
	15～20年未満 (n=152)	84.9	53.3	13.2	1.3	7.9	2.6	0.0	4.6
	20～25年未満 (n=127)	85.0	44.1	9.4	3.9	11.8	2.4	3.1	0.0
	25年以上 (n=718)	85.8	46.5	7.4	5.0	13.5	2.6	2.1	0.7
地区別	木下 (n=94)	83.0	52.1	7.4	2.1	11.7	2.1	1.1	0.0
	小林 (n=109)	85.3	43.1	8.3	1.8	8.3	2.8	1.8	3.7
	大森・永治 (n=93)	80.6	45.2	7.5	6.5	12.9	4.3	2.2	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	89.7	47.9	8.5	1.9	11.3	0.9	2.8	2.3
	船穂・そうふけ (n=318)	85.5	52.2	9.7	2.8	9.1	1.6	0.3	4.4
	ニュータウン中央南 (n=309)	88.0	54.4	10.0	3.6	10.0	1.6	0.3	2.3
	印旛 (n=189)	85.7	43.9	4.2	4.8	13.8	5.3	3.2	1.1
	本埜 (n=214)	89.7	56.1	12.6	1.9	6.5	0.5	0.5	2.8

単位：%		の社会 間福祉 法人な ど	やボ ラン ター 団体 など	業地 者の 域の 福祉 関連 事	そ の 他	誰 にも 相談 しな い	相 談 で き る 人 が い ない	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,569)		0.8	0.6	1.7	2.6	3.7	3.3	1.5
年齢別	18～29歳 (n=89)	0.0	0.0	0.0	3.4	4.5	2.2	0.0
	30～39歳 (n=201)	1.0	1.0	1.0	2.5	2.0	2.0	1.5
	40～49歳 (n=256)	0.4	0.0	0.8	5.5	2.3	2.7	0.4
	50～59歳 (n=242)	1.2	1.2	2.5	2.5	6.6	4.1	1.2
	60～64歳 (n=142)	2.1	0.0	2.1	2.8	2.1	2.1	0.0
	65～69歳 (n=175)	1.1	0.6	1.7	1.7	3.4	3.4	2.3
	70～74歳 (n=164)	0.6	1.2	0.6	2.4	3.0	3.0	0.6
	75歳以上 (n=280)	0.4	0.4	3.2	0.7	4.6	4.6	2.5
居住年数別	5年未満 (n=214)	0.5	0.9	0.9	2.3	1.4	3.7	0.5
	5～10年未満 (n=194)	0.5	0.0	1.5	3.1	3.6	1.0	0.5
	10～15年未満 (n=138)	0.7	1.4	2.2	3.6	2.9	1.4	0.7
	15～20年未満 (n=152)	2.0	1.3	0.0	3.3	4.6	5.3	0.7
	20～25年未満 (n=127)	0.8	0.8	1.6	3.1	3.9	7.1	2.4
	25年以上 (n=718)	0.7	0.4	2.1	2.2	4.3	3.1	1.4
地区別	木下 (n=94)	1.1	1.1	3.2	2.1	2.1	4.3	2.1
	小林 (n=109)	1.8	1.8	0.9	2.8	4.6	1.8	4.6
	大森・永治 (n=93)	0.0	3.2	2.2	4.3	3.2	7.5	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	0.9	0.0	1.9	2.3	2.8	4.2	0.5
	船穂・そうふけ (n=318)	1.6	0.6	1.6	4.1	4.4	1.9	0.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	0.0	0.0	1.6	1.3	4.9	3.2	1.3
	印旛 (n=189)	0.5	0.0	1.6	3.7	3.7	3.7	2.1
	本埜 (n=214)	0.5	0.9	0.9	1.4	2.3	2.3	1.9

問 26 印西市の福祉サービスに関して、必要あるいは重要と思うことを選んでください。  
 (複数回答／2つまで)

「福祉・介護サービスなどに関する福祉情報の充実」が41.6%と最も高く、次いで「気軽に困りごとを相談できる相談窓口の充実」が39.3%となっています。  
 前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔18～29歳〕〔30～39歳〕〔40～49歳〕〔60～64歳〕では「気軽に困りごとを相談できる相談窓口の充実」が最も高くなっています。

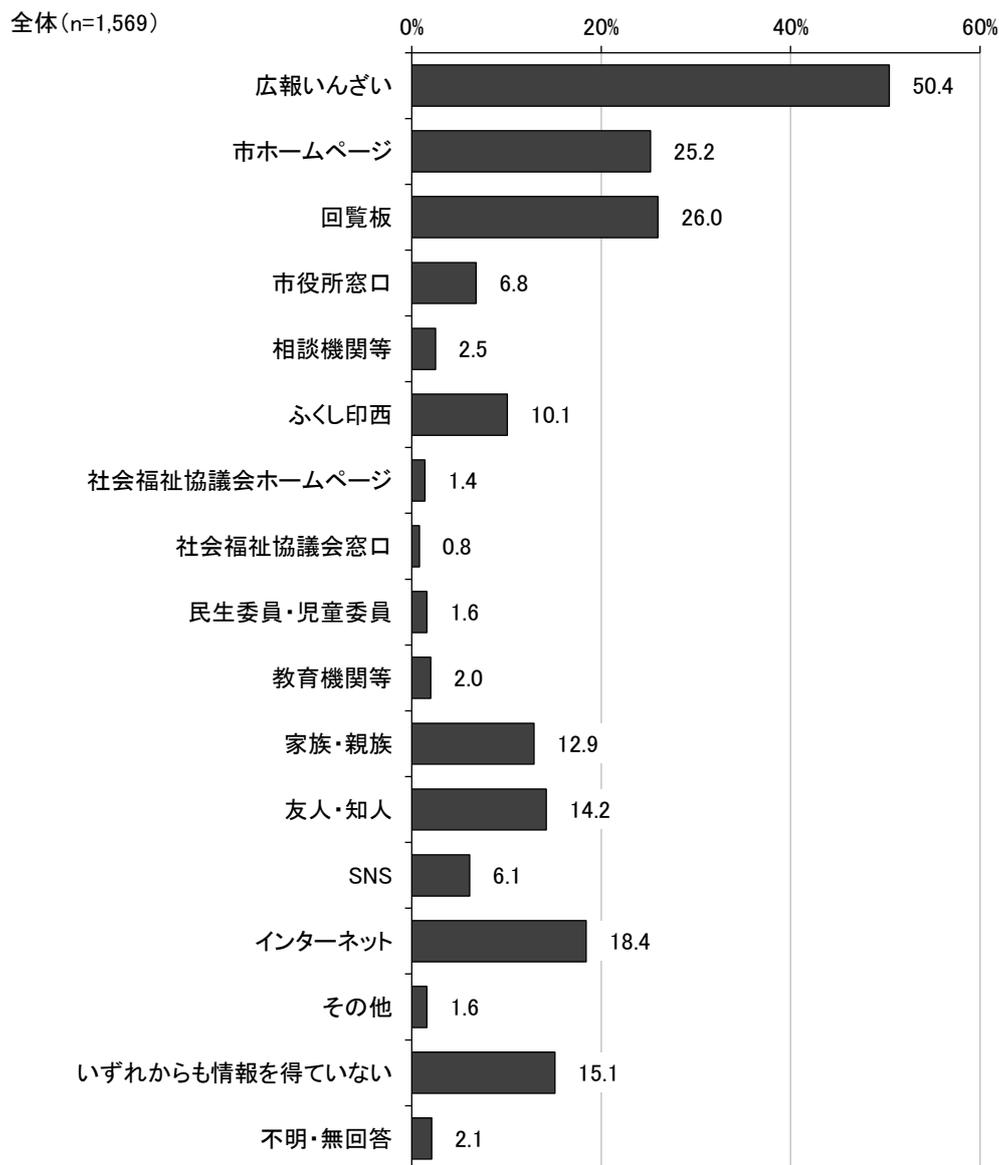
居住年数別にみると、25年未満の層では「気軽に困りごとを相談できる相談窓口の充実」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔木下〕では「安心して利用できる、福祉サービスを提供する事業者の質の向上」、〔船穂・そうふけ〕〔ニュータウン中央南〕〔印旛〕では「気軽に困りごとを相談できる相談窓口の充実」が最も高くなっています。

単位：%		に福祉に関する福祉サービス情報などの充実	気軽に困りごとを相談できる相談窓口の充実	事業者の質の向上	安心して利用できる事業者の提供	さまざまな豊富な種類の福祉サービス	社対ひとりの充実	一人ひとりの状況や希望	必要なサービスの早期発見	福祉サービスの支援が必	その他	不明・無回答
全体 (n=1,569)		41.6	39.3	31.0	19.4	22.7	17.3	1.9	4.5			
年齢別	18～29歳 (n=89)	15.7	47.2	31.5	27.0	16.9	21.3	1.1	5.6			
	30～39歳 (n=201)	34.3	40.3	34.8	23.4	20.4	14.9	1.5	5.0			
	40～49歳 (n=256)	34.4	35.2	31.3	21.1	21.5	19.5	3.1	4.3			
	50～59歳 (n=242)	43.4	43.0	27.7	18.2	26.4	18.6	1.2	2.9			
	60～64歳 (n=142)	43.0	43.7	32.4	20.4	33.1	16.2	1.4	0.0			
	65～69歳 (n=175)	48.6	37.1	38.3	17.7	18.9	16.0	2.3	4.6			
	70～74歳 (n=164)	45.1	36.6	36.6	17.1	26.2	18.3	1.8	4.3			
	75歳以上 (n=280)	52.5	38.2	23.9	15.7	19.3	15.4	2.1	6.1			
居住年数別	5年未満 (n=214)	30.8	36.4	31.3	22.4	22.4	16.4	2.3	5.1			
	5～10年未満 (n=194)	32.0	42.3	32.5	20.6	22.7	18.6	1.5	2.6			
	10～15年未満 (n=138)	43.5	45.7	28.3	20.3	18.1	13.0	1.4	4.3			
	15～20年未満 (n=152)	35.5	41.4	28.3	19.7	21.1	19.7	3.9	2.6			
	20～25年未満 (n=127)	44.9	45.7	34.6	21.3	26.8	18.1	1.6	4.7			
	25年以上 (n=718)	47.8	36.9	31.8	17.8	23.4	17.5	1.7	4.2			
地区別	木下 (n=94)	39.4	28.7	40.4	11.7	11.7	26.6	2.1	8.5			
	小林 (n=109)	43.1	41.3	32.1	14.7	21.1	18.3	2.8	4.6			
	大森・永治 (n=93)	52.7	38.7	22.6	17.2	23.7	21.5	0.0	4.3			
	ニュータウン中央北 (n=213)	43.7	34.3	31.5	22.1	27.2	13.6	1.4	4.2			
	船穂・そうふけ (n=318)	42.1	43.4	33.3	19.8	18.9	16.7	2.2	1.9			
	ニュータウン中央南 (n=309)	39.8	40.8	29.4	22.3	21.7	16.5	1.6	4.9			
	印旛 (n=189)	39.7	44.4	26.5	19.0	25.4	20.1	3.2	4.2			
	本埜 (n=214)	38.3	35.5	32.2	19.2	29.0	14.0	1.9	5.6			

問 27 あなたは、福祉サービスに関する情報を主にどこから得ていますか。(複数回答)

「広報いんざい」が50.4%と最も高く、次いで「回覧板」が26.0%となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔18～29歳〕では「いずれからも情報を得ていない」、〔30～39歳〕では「市ホームページ」が最も高くなっています。

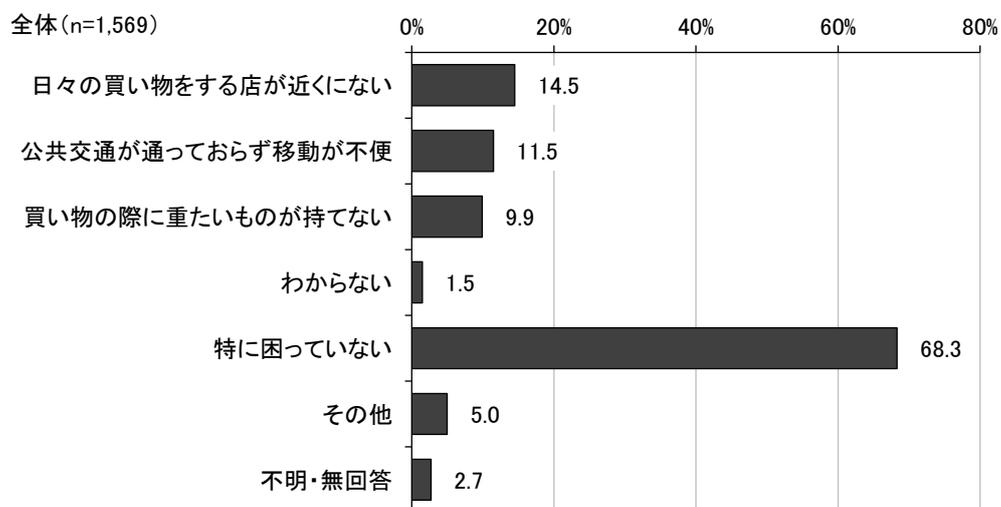
居住年数別にみると、〔5年未満〕では「市ホームページ」が最も高くなっています。

単位：%		い 報 い ん ぞ	市 ホ ー ム ペ ー ジ	回 覧 板	市 役 所 窓 口	相 談 機 関 等	ふ く し 印 西	議 会 ホ ー ム 協 会	社 会 福 祉 協 会	社 会 福 祉 協 会	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員
全体 (n=1,569)		50.4	25.2	26.0	6.8	2.5	10.1	1.4	0.8	1.6	
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	14.6	16.9	10.1	4.5	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	
	30～39歳 (n=201)	25.4	31.8	10.4	5.0	2.5	1.0	0.0	0.0	0.0	
	40～49歳 (n=256)	34.8	33.6	18.4	5.9	0.8	2.3	0.4	0.4	0.0	
	50～59歳 (n=242)	48.8	36.4	28.5	6.6	3.3	7.0	1.2	0.0	1.2	
	60～64歳 (n=142)	57.7	28.2	28.9	9.2	2.1	10.6	0.7	0.7	3.5	
	65～69歳 (n=175)	65.1	19.4	32.0	7.4	3.4	15.4	2.3	1.7	0.0	
	70～74歳 (n=164)	81.1	23.2	42.7	8.5	1.8	20.7	2.4	0.6	3.0	
	75歳以上 (n=280)	64.3	9.6	31.4	7.5	4.6	19.3	3.2	2.5	3.9	
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	23.4	29.0	10.7	9.3	2.3	0.9	0.0	0.0	0.0	
	5～10年未満 (n=194)	33.5	25.8	13.9	6.2	1.0	1.0	1.0	0.5	0.0	
	10～15年未満 (n=138)	46.4	37.0	19.6	5.8	2.2	5.8	2.2	0.0	1.4	
	15～20年未満 (n=152)	48.7	27.0	23.7	2.6	2.6	7.9	2.6	0.0	0.7	
	20～25年未満 (n=127)	54.3	22.0	24.4	6.3	2.4	8.7	0.0	1.6	3.1	
	25年以上 (n=718)	63.5	22.1	35.8	7.2	3.1	16.9	1.8	1.4	2.4	
地 区 別	木下 (n=94)	55.3	16.0	24.5	11.7	4.3	17.0	2.1	3.2	3.2	
	小林 (n=109)	54.1	30.3	38.5	8.3	0.9	13.8	0.9	0.9	0.9	
	大森・永治 (n=93)	45.2	20.4	39.8	7.5	4.3	16.1	1.1	1.1	4.3	
	ニュータウン中央北 (n=213)	58.7	27.7	23.5	6.1	2.3	13.1	1.9	0.5	1.4	
	船穂・そうふけ (n=318)	42.1	26.4	19.8	6.6	3.1	6.6	0.3	0.3	1.6	
	ニュータウン中央南 (n=309)	52.4	27.8	19.4	4.5	0.6	7.8	1.6	0.6	0.6	
	印旛 (n=189)	57.7	19.0	36.5	5.3	2.1	12.2	2.1	1.1	1.6	
	本埜 (n=214)	43.9	27.6	26.6	8.4	4.2	6.5	1.4	0.5	1.4	

単位：%		教 育 機 関 等	家 族 ・ 親 族	友 人 ・ 知 人	S N S	ネ ッ ト タ ー	そ の 他	て も い ず れ か ら 得 ら ない 報 告	答 不 明 ・ 無 回
全体 (n=1,569)		2.0	12.9	14.2	6.1	18.4	1.6	15.1	2.1
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	1.1	21.3	7.9	15.7	22.5	2.2	32.6	2.2
	30～39歳 (n=201)	3.5	16.4	17.9	16.4	29.9	2.5	24.4	3.0
	40～49歳 (n=256)	7.4	14.1	13.3	11.7	29.3	2.3	18.4	0.4
	50～59歳 (n=242)	1.2	12.8	13.6	4.1	22.7	0.8	14.9	0.8
	60～64歳 (n=142)	0.7	9.9	12.0	2.1	21.1	1.4	12.0	1.4
	65～69歳 (n=175)	0.0	8.6	10.9	0.0	13.1	1.7	13.1	2.9
	70～74歳 (n=164)	0.0	12.2	20.7	1.8	7.3	0.6	3.7	0.6
	75歳以上 (n=280)	0.0	11.4	13.9	0.4	3.2	1.4	10.4	3.2
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	2.3	15.0	10.7	14.5	25.2	2.8	23.4	1.4
	5～10年未満 (n=194)	3.6	11.3	14.9	6.7	26.8	0.5	25.8	1.5
	10～15年未満 (n=138)	5.1	10.1	13.0	5.8	20.3	0.7	13.8	0.7
	15～20年未満 (n=152)	3.9	11.8	11.2	11.2	26.3	2.0	15.1	1.3
	20～25年未満 (n=127)	0.8	15.0	13.4	3.1	18.9	0.8	17.3	0.8
	25年以上 (n=718)	0.7	13.2	16.0	2.8	12.0	1.8	9.7	2.2
地 区 別	木下 (n=94)	3.2	10.6	13.8	5.3	14.9	2.1	18.1	5.3
	小林 (n=109)	0.9	11.9	11.9	5.5	15.6	2.8	10.1	3.7
	大森・永治 (n=93)	1.1	12.9	6.5	4.3	16.1	2.2	6.5	2.2
	ニュータウン中央北 (n=213)	1.4	11.3	14.1	2.3	20.2	1.4	15.0	0.5
	船穂・そうふけ (n=318)	2.5	13.2	14.5	9.7	22.0	0.6	20.1	0.9
	ニュータウン中央南 (n=309)	1.6	12.9	17.2	7.1	19.7	1.3	12.9	2.3
	印旛 (n=189)	2.6	12.7	13.2	4.2	12.7	1.6	14.8	2.1
	本埜 (n=214)	2.3	15.4	14.5	6.1	19.6	2.3	16.8	2.3

問 28 日々の買い物で、困っていることはありますか。(複数回答)

「特に困っていない」が 68.3%と最も高く、次いで「日々の買い物をする店が近くにない」が 14.5%となっています。



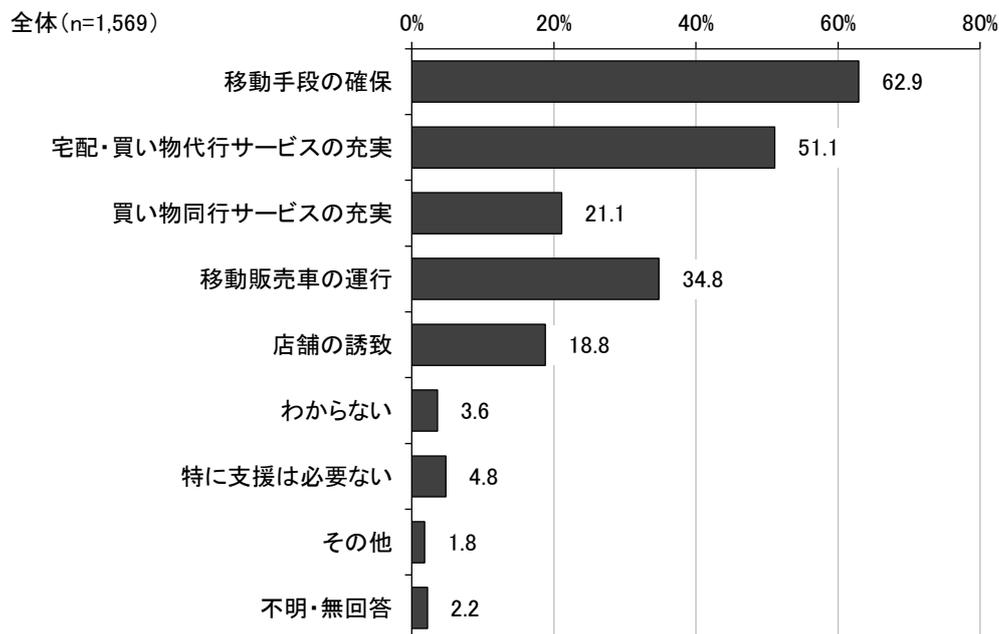
●クロス集計

地区別にみると、〔木下〕〔大森・永治〕〔印旛〕では「日々の買い物をする店が近くにない」が3割台となっており、他の地区と比べて高くなっています。

単位：%		日々の店が近くにない	公共交通移動が不便	買い物の際に重い	わからない	特に困っていない	その他	不明・無回答
全体 (n=1,569)		14.5	11.5	9.9	1.5	68.3	5.0	2.7
年齢別	18～29歳 (n=89)	14.6	13.5	4.5	4.5	66.3	4.5	0.0
	30～39歳 (n=201)	10.4	12.4	3.5	1.5	71.1	8.0	1.5
	40～49歳 (n=256)	5.1	5.1	3.1	2.0	78.5	7.4	2.0
	50～59歳 (n=242)	11.6	14.0	5.8	0.0	74.0	3.3	2.5
	60～64歳 (n=142)	12.7	9.9	9.2	1.4	73.2	4.2	0.7
	65～69歳 (n=175)	18.3	9.1	9.1	0.6	68.6	4.0	4.6
	70～74歳 (n=164)	22.0	9.8	15.2	1.2	65.2	1.8	1.8
	75歳以上 (n=280)	22.9	17.1	24.6	2.1	53.2	5.0	3.6
居住年数別	5年未満 (n=214)	11.7	12.6	5.6	3.3	69.6	6.1	1.4
	5～10年未満 (n=194)	4.6	6.7	5.7	0.5	82.5	3.6	1.5
	10～15年未満 (n=138)	6.5	3.6	3.6	1.4	81.9	5.1	1.4
	15～20年未満 (n=152)	9.2	11.8	9.2	0.7	70.4	6.6	2.0
	20～25年未満 (n=127)	12.6	8.7	10.2	0.8	67.7	4.7	2.4
	25年以上 (n=718)	20.9	14.3	13.8	1.5	62.1	4.7	2.8
地区別	木下 (n=94)	37.2	13.8	11.7	4.3	47.9	2.1	3.2
	小林 (n=109)	22.0	11.9	14.7	0.9	56.0	9.2	4.6
	大森・永治 (n=93)	34.4	22.6	9.7	1.1	50.5	7.5	2.2
	ニュータウン中央北 (n=213)	4.2	5.6	10.3	1.4	78.9	1.9	1.4
	船穂・そうふけ (n=318)	5.0	9.7	7.9	0.9	77.7	4.7	0.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	7.1	8.4	8.4	1.3	73.1	5.2	3.9
	印旛 (n=189)	31.7	18.0	13.8	2.1	54.0	5.3	2.6
	本埜 (n=214)	13.6	13.1	7.9	1.4	72.0	5.6	3.3

問 29 買い物弱者に対して、どのような支援が必要だと思いますか。(複数回答)

「移動手段の確保」が 62.9%と最も高く、次いで「宅配・買い物代行サービスの充実」が 51.1%となっています。



●クロス集計

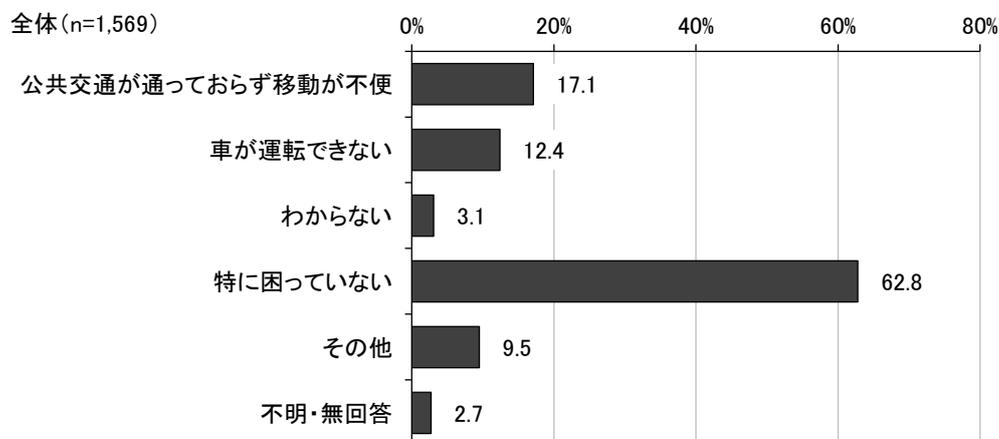
居住年数別にみると、〔5～10年未満〕では「宅配・買い物代行サービスの充実」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔ニュータウン中央南〕では「宅配・買い物代行サービスの充実」が最も高くなっています。

単位：%		移動手段の確保	宅配・買い物の代行	買い物の同行サービス	移動販売車の運行	店舗の誘致	わからない	特に支援は必要ない	その他	不明・無回答
全体 (n=1,569)		62.9	51.1	21.1	34.8	18.8	3.6	4.8	1.8	2.2
年齢別	18～29歳 (n=89)	52.8	49.4	15.7	27.0	20.2	11.2	5.6	1.1	2.2
	30～39歳 (n=201)	65.7	58.2	22.9	30.8	21.9	2.5	3.0	2.0	1.5
	40～49歳 (n=256)	64.8	63.7	23.4	35.2	21.1	2.3	2.3	3.5	0.4
	50～59歳 (n=242)	66.9	59.5	25.6	40.9	23.1	2.9	0.8	1.7	0.8
	60～64歳 (n=142)	69.0	61.3	25.4	35.9	16.2	0.7	2.8	0.7	0.7
	65～69歳 (n=175)	65.1	50.9	23.4	38.9	17.7	2.9	1.1	1.1	3.4
	70～74歳 (n=164)	64.0	45.7	17.1	34.8	14.0	4.3	4.9	1.2	1.8
	75歳以上 (n=280)	53.6	27.1	14.3	31.1	14.6	5.7	14.6	1.8	4.3
居住年数別	5年未満 (n=214)	59.3	48.1	18.2	36.0	25.7	5.1	3.3	1.4	1.4
	5～10年未満 (n=194)	61.3	61.9	20.6	35.6	19.6	2.1	3.6	2.1	1.0
	10～15年未満 (n=138)	62.3	61.6	26.1	34.1	15.9	5.8	3.6	0.7	0.7
	15～20年未満 (n=152)	57.9	57.2	16.4	33.6	17.1	4.6	2.6	3.9	1.3
	20～25年未満 (n=127)	59.1	55.1	26.8	30.7	24.4	3.9	7.9	0.8	1.6
	25年以上 (n=718)	66.4	45.4	20.9	35.4	16.2	3.1	5.7	1.8	2.5
地区別	木下 (n=94)	54.3	39.4	16.0	33.0	27.7	8.5	3.2	2.1	6.4
	小林 (n=109)	66.1	43.1	23.9	33.9	23.9	2.8	3.7	1.8	5.5
	大森・永治 (n=93)	62.4	38.7	20.4	44.1	21.5	1.1	6.5	1.1	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	63.8	49.3	18.8	33.3	16.0	2.8	7.5	2.3	1.9
	船穂・そうふけ (n=318)	61.6	56.3	21.4	39.6	14.2	4.1	5.3	1.9	0.9
	ニュータウン中央南 (n=309)	58.3	59.9	20.7	26.9	16.2	3.6	3.2	1.6	1.6
	印旛 (n=189)	70.4	46.0	22.2	40.7	26.5	3.7	3.2	1.1	2.1
	本埜 (n=214)	68.2	53.3	23.4	32.2	19.2	3.3	5.1	1.9	1.4

問 30 移動手段の確保で、困っていることはありますか。(複数回答)

「特に困っていない」が 62.8%と最も高く、次いで「公共交通が通っておらず移動が不便」が 17.1%となっています。



●クロス集計

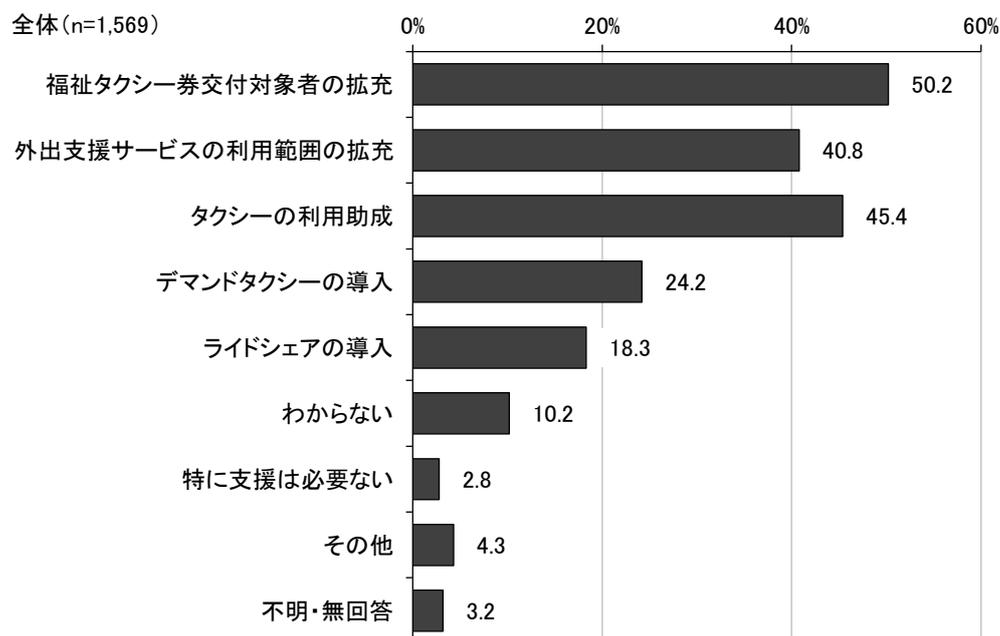
年齢別にみると、〔75歳以上〕では「車が運転できない」が26.4%となっており、他の年齢層と比べて高くなっています。

地区別にみると、〔大森・永治〕では「公共交通が通っておらず移動が不便」が約3割となっており、他の地区と比べて高くなっています。

単位：%		お公 ら共 ず交 通通 が通 動が が通 不 便	車 が 運 転 で き な い	わ か ら な い	特 に 困 っ て い な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,569)		17.1	12.4	3.1	62.8	9.5	2.7
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	16.9	14.6	4.5	61.8	5.6	1.1
	30～39歳 (n=201)	19.4	9.5	5.0	63.2	8.0	1.5
	40～49歳 (n=256)	17.6	7.4	2.0	66.8	10.5	0.8
	50～59歳 (n=242)	20.2	8.3	0.8	67.8	10.3	1.7
	60～64歳 (n=142)	11.3	8.5	4.2	66.2	9.9	2.1
	65～69歳 (n=175)	11.4	8.6	1.7	69.7	9.7	4.0
	70～74歳 (n=164)	14.6	12.2	2.4	68.3	8.5	2.4
	75歳以上 (n=280)	20.4	26.4	5.0	47.1	10.4	5.0
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	19.2	13.1	3.7	60.7	7.5	1.9
	5～10年未満 (n=194)	17.5	10.8	1.5	69.1	8.2	1.5
	10～15年未満 (n=138)	8.7	3.6	1.4	73.9	12.3	2.9
	15～20年未満 (n=152)	19.7	13.8	2.6	64.5	10.5	0.7
	20～25年未満 (n=127)	12.6	14.2	0.8	65.4	11.0	2.4
	25年以上 (n=718)	18.1	13.9	4.2	59.7	9.5	2.8
地 区 別	木下 (n=94)	21.3	12.8	6.4	53.2	6.4	5.3
	小林 (n=109)	18.3	12.8	3.7	54.1	13.8	5.5
	大森・永治 (n=93)	29.0	14.0	4.3	52.7	7.5	2.2
	ニュータウン中央北 (n=213)	13.1	17.8	1.4	64.3	7.0	2.8
	船穂・そうふけ (n=318)	14.2	7.9	2.2	71.4	8.8	1.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	13.6	13.3	2.3	66.3	9.1	3.2
	印旛 (n=189)	21.7	13.8	3.2	56.1	15.3	1.6
	本埜 (n=214)	20.1	10.3	5.1	61.7	8.9	1.4

問 31 移動手段の確保が困難な方に対して、どのような支援が必要だと思いますか。(複数回答)

「福祉タクシー券交付対象者の拡充」が 50.2%と最も高く、次いで「タクシーの利用助成」が 45.4%となっています。



●クロス集計

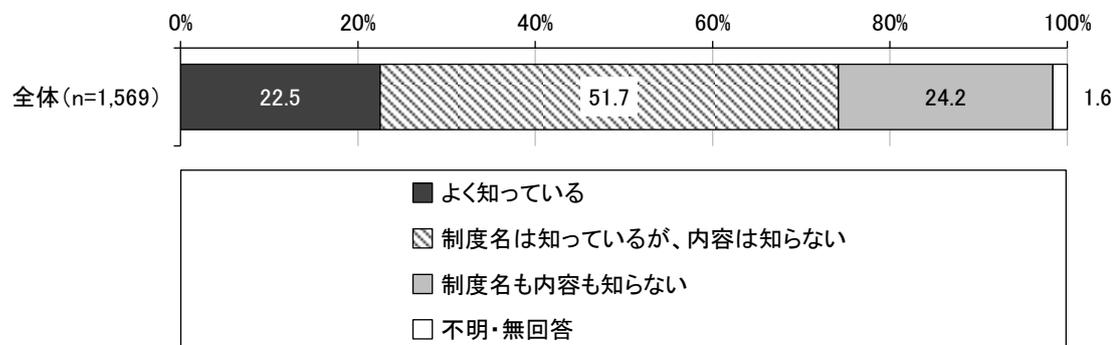
年齢別・居住年数別・地区別にみると、多くの区分で「福祉タクシー券交付対象者の拡充」「タクシーの利用助成」の2項目が上位となっていますが、50～74歳では「外出支援サービスの利用範囲の拡充」も4割台後半と比較的高くなっています。

単位：%		福祉 タクシー 券交 付対 象者 の拡 充	外 出 支 援 サ ー ビ ス の 拡 充	成 功 タ ク シ ー の 利 用 助 成	デ マ ン ド タ ク シ ー の 導 入	入 ラ イ ド シ ェ ア の 導 入	わ か ら な い	い 特 に 支 援 は 必 要 な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,569)		50.2	40.8	45.4	24.2	18.3	10.2	2.8	4.3	3.2
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	33.7	31.5	39.3	12.4	15.7	16.9	7.9	4.5	1.1
	30～39歳 (n=201)	45.3	37.8	45.8	22.9	24.4	10.9	3.5	6.0	0.5
	40～49歳 (n=256)	48.0	36.3	42.6	22.3	21.9	8.6	2.3	5.5	1.6
	50～59歳 (n=242)	53.7	46.7	55.4	30.6	18.2	7.4	0.4	4.1	1.7
	60～64歳 (n=142)	57.7	47.2	49.3	27.5	19.0	10.6	0.0	7.0	2.1
	65～69歳 (n=175)	54.3	45.7	44.0	27.4	20.0	8.0	1.7	0.6	4.0
	70～74歳 (n=164)	54.9	47.6	48.8	27.4	15.2	9.1	1.8	2.4	0.6
	75歳以上 (n=280)	49.3	35.0	37.9	19.3	12.1	12.9	6.1	4.3	9.3
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	43.9	36.9	45.8	23.4	21.0	9.8	3.7	5.1	1.9
	5～10年未満 (n=194)	42.3	36.6	40.2	23.7	25.3	9.3	2.6	5.2	1.0
	10～15年未満 (n=138)	55.8	38.4	47.8	26.8	15.9	10.1	0.7	6.5	1.4
	15～20年未満 (n=152)	46.7	39.5	46.7	22.4	17.8	11.8	3.3	3.3	2.6
	20～25年未満 (n=127)	53.5	45.7	52.8	26.8	18.9	7.9	3.9	5.5	0.8
	25年以上 (n=718)	53.3	43.0	44.6	24.0	16.3	10.6	2.8	3.5	4.5
地 区 別	木下 (n=94)	40.4	40.4	33.0	14.9	16.0	17.0	6.4	7.4	7.4
	小林 (n=109)	49.5	39.4	44.0	25.7	20.2	11.9	1.8	7.3	2.8
	大森・永治 (n=93)	52.7	37.6	37.6	18.3	21.5	10.8	3.2	4.3	4.3
	ニュータウン中央北 (n=213)	53.5	45.5	53.1	21.1	17.4	9.9	2.3	2.8	3.8
	船穂・そうふけ (n=318)	52.8	39.9	47.5	24.5	17.6	10.4	2.2	3.1	1.9
	ニュータウン中央南 (n=309)	47.2	37.2	49.2	22.3	18.8	9.4	2.6	2.6	2.6
	印旛 (n=189)	54.5	42.9	42.9	33.3	18.0	7.9	1.6	7.9	3.2
	本埜 (n=214)	49.1	42.1	41.6	26.2	18.2	9.3	4.2	4.2	1.9

## 6 各種の制度・取り組みについて

問 32 成年後見制度について知っていますか。(単数回答)

「制度名は知っているが、内容は知らない」が51.7%と最も高く、次いで「制度名も内容も知らない」が24.2%となっています。



●クロス集計

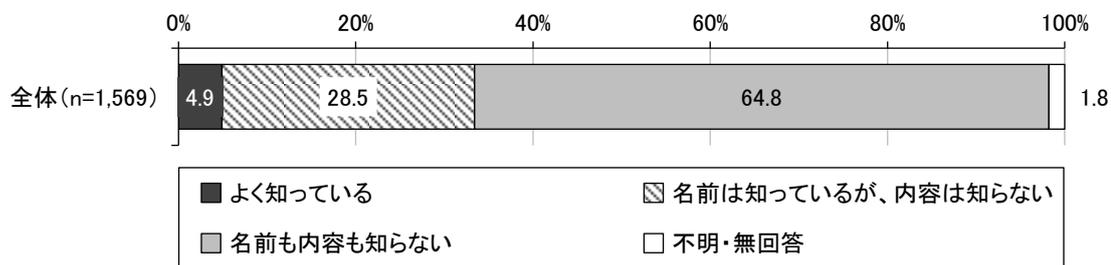
年齢別にみると、〔18～29歳〕では「制度名も内容も知らない」が最も高くなっています。

居住年数別にみると〔5年未満〕で、また地区別にみると〔木下〕〔大森・永治〕で、「制度名も内容も知らない」が3割台後半となっており、他の区分に比べて高くなっています。

単位：%		よく知っている	知っているが内容は知らない	制度名も内容も知らない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		22.5	51.7	24.2	1.6
年齢別	18～29歳 (n=89)	9.0	24.7	65.2	1.1
	30～39歳 (n=201)	17.9	44.8	37.3	0.0
	40～49歳 (n=256)	19.1	53.5	26.2	1.2
	50～59歳 (n=242)	26.9	53.7	19.0	0.4
	60～64歳 (n=142)	27.5	59.2	12.7	0.7
	65～69歳 (n=175)	24.0	56.6	18.3	1.1
	70～74歳 (n=164)	30.5	57.9	11.0	0.6
	75歳以上 (n=280)	21.1	51.8	22.5	4.6
居住年数別	5年未満 (n=214)	18.2	41.1	39.3	1.4
	5～10年未満 (n=194)	17.5	53.6	27.3	1.5
	10～15年未満 (n=138)	23.9	49.3	26.8	0.0
	15～20年未満 (n=152)	21.7	54.6	23.0	0.7
	20～25年未満 (n=127)	21.3	53.5	25.2	0.0
	25年以上 (n=718)	25.2	54.3	18.7	1.8
地区別	木下 (n=94)	16.0	42.6	38.3	3.2
	小林 (n=109)	31.2	49.5	19.3	0.0
	大森・永治 (n=93)	16.1	48.4	35.5	0.0
	ニュータウン中央北 (n=213)	28.6	54.0	15.0	2.3
	船穂・そうふけ (n=318)	21.4	51.3	27.0	0.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	22.0	54.4	21.4	2.3
	印旛 (n=189)	20.6	54.0	23.3	2.1
	本埜 (n=214)	23.4	48.6	26.6	1.4

問 33 印西市成年後見支援センターについて知っていますか。(単数回答)

「名前も内容も知らない」が 64.8%と最も高く、次いで「名前は知っているが、内容は知らない」が 28.5%となっています。



●クロス集計

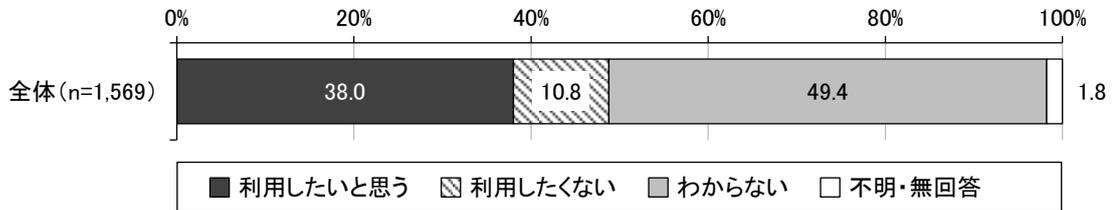
年齢別にみると、〔70～74 歳〕では「名前は知っているが、内容は知らない」が最も高くなっています。

また、居住年数別・地区別を含め、全ての区分で「よく知っている」が1割未満となっています。

単位: %		よく知っている	名前は知っているが、内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		4.9	28.5	64.8	1.8
年齢別	18～29歳 (n=89)	2.2	14.6	79.8	3.4
	30～39歳 (n=201)	1.5	17.4	81.1	0.0
	40～49歳 (n=256)	4.3	16.8	77.3	1.6
	50～59歳 (n=242)	5.8	24.4	69.4	0.4
	60～64歳 (n=142)	2.8	32.4	64.1	0.7
	65～69歳 (n=175)	4.6	30.3	64.0	1.1
	70～74歳 (n=164)	7.9	48.2	43.9	0.0
	75歳以上 (n=280)	7.9	39.6	47.1	5.4
居住年数別	5年未満 (n=214)	4.2	15.0	79.9	0.9
	5～10年未満 (n=194)	2.6	18.0	77.8	1.5
	10～15年未満 (n=138)	5.8	24.6	69.6	0.0
	15～20年未満 (n=152)	3.3	31.6	62.5	2.6
	20～25年未満 (n=127)	7.1	21.3	71.7	0.0
	25年以上 (n=718)	5.7	36.5	55.7	2.1
地区別	木下 (n=94)	5.3	29.8	59.6	5.3
	小林 (n=109)	7.3	42.2	50.5	0.0
	大森・永治 (n=93)	6.5	26.9	65.6	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	5.2	28.2	64.3	2.3
	船穂・そうふけ (n=318)	3.1	23.3	73.3	0.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	5.5	29.4	62.8	2.3
	印旛 (n=189)	5.8	28.6	63.0	2.6
	本埜 (n=214)	3.7	27.6	67.3	1.4

問 34 将来的に、あなたや家族の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと  
 思いますか。(単数回答)

「わからない」が49.4%と最も高く、次いで「利用したいと思う」が38.0%となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔50～59歳〕では「利用したいと思う」が最も高くなっています。

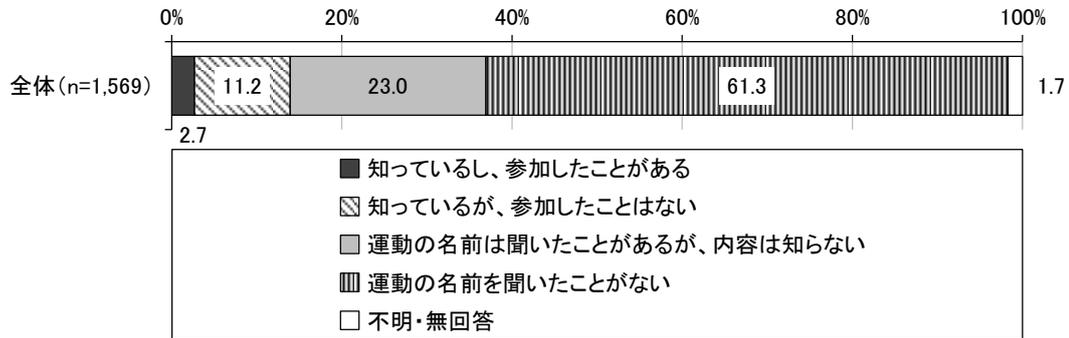
単位: %		思 用 し た い と	い 利 用 し た く な	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,569)		38.0	10.8	49.4	1.8
年 齢 別	18～29歳 (n=89)	34.8	3.4	59.6	2.2
	30～39歳 (n=201)	45.8	6.0	48.3	0.0
	40～49歳 (n=256)	39.5	6.3	53.1	1.2
	50～59歳 (n=242)	46.7	8.3	44.2	0.8
	60～64歳 (n=142)	36.6	13.4	49.3	0.7
	65～69歳 (n=175)	34.9	9.1	54.9	1.1
	70～74歳 (n=164)	32.3	19.5	48.2	0.0
	75歳以上 (n=280)	30.4	18.2	46.1	5.4
居 住 年 数 別	5年未満 (n=214)	39.3	6.5	52.8	1.4
	5～10年未満 (n=194)	41.2	9.3	48.5	1.0
	10～15年未満 (n=138)	42.0	10.1	47.8	0.0
	15～20年未満 (n=152)	38.2	11.2	49.3	1.3
	20～25年未満 (n=127)	39.4	10.2	50.4	0.0
	25年以上 (n=718)	35.7	13.0	49.2	2.2
地 区 別	木下 (n=94)	27.7	9.6	56.4	6.4
	小林 (n=109)	41.3	11.9	46.8	0.0
	大森・永治 (n=93)	34.4	8.6	55.9	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	33.8	11.3	52.6	2.3
	船穂・そうふけ (n=318)	43.7	10.4	45.6	0.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	36.6	12.0	49.5	1.9
	印旛 (n=189)	41.3	9.0	48.1	1.6
	本埜 (n=214)	38.8	10.3	49.1	1.9

※アンケート調査票上で、「成年後見制度」について以下のように説明しました。

成年後見制度：知的障害・精神障害・認知症などにより判断能力が不十分な方を支援するための制度であり、財産管理や福祉サービス契約などの場面で、成年後見人等が代理・補助します。

問 35 「社会を明るくする運動」を知っていますか。(単数回答)

「運動の名前を聞いたことがない」が61.3%と最も高く、次いで「運動の名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」が23.0%となっています。



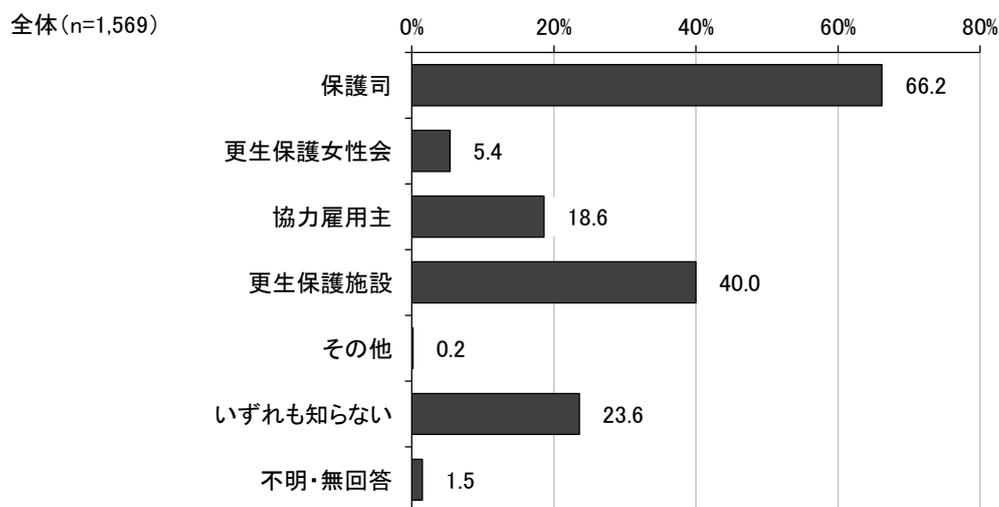
●クロス集計

年齢別・居住年数別・地区別にみると、全ての区分で「運動の名前を聞いたことがない」が最も高くなっていますが、〔18～29歳〕では「知っているし、参加したことがある」が7.9%と、他の区分に比べてやや高くなっています。

単位: %		知っているし、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	運動の名前は聞いたことがあるが、内容は知らない	運動の名前を聞いたことがない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		2.7	11.2	23.0	61.3	1.7
年齢別	18～29歳 (n=89)	7.9	14.6	23.6	52.8	1.1
	30～39歳 (n=201)	1.5	11.4	16.9	70.1	0.0
	40～49歳 (n=256)	3.9	13.3	25.4	56.3	1.2
	50～59歳 (n=242)	2.1	12.8	24.4	60.3	0.4
	60～64歳 (n=142)	3.5	7.7	26.1	62.0	0.7
	65～69歳 (n=175)	2.9	4.6	18.9	72.6	1.1
	70～74歳 (n=164)	2.4	10.4	28.0	59.1	0.0
	75歳以上 (n=280)	1.4	13.6	22.1	57.1	5.7
居住年数別	5年未満 (n=214)	0.5	6.5	13.6	78.5	0.9
	5～10年未満 (n=194)	1.5	8.2	20.6	68.6	1.0
	10～15年未満 (n=138)	2.9	13.8	36.2	46.4	0.7
	15～20年未満 (n=152)	6.6	15.1	32.9	44.7	0.7
	20～25年未満 (n=127)	2.4	13.4	20.5	62.2	1.6
	25年以上 (n=718)	2.9	12.0	22.4	60.7	1.9
地区別	木下 (n=94)	1.1	12.8	22.3	59.6	4.3
	小林 (n=109)	1.8	13.8	32.1	51.4	0.9
	大森・永治 (n=93)	2.2	9.7	23.7	64.5	0.0
	ニュータウン中央北 (n=213)	4.2	6.1	23.0	64.3	2.3
	船穂・そうふけ (n=318)	1.9	11.6	22.0	64.2	0.3
	ニュータウン中央南 (n=309)	2.6	11.0	24.3	59.9	2.3
	印旛 (n=189)	5.3	13.8	20.6	58.7	1.6
	本埜 (n=214)	2.3	13.1	20.6	62.1	1.9

問 36 犯罪をした人が立ち直り、再犯しないようにすることに協力する民間協力者として次の  
方々がいることを知っていますか。(複数回答)

「保護司」が66.2%と最も高く、次いで「更生保護施設」が40.0%となっています。



●クロス集計

年齢別にみると、〔18～29歳〕では「いずれも知らない」が最も高くなっています。

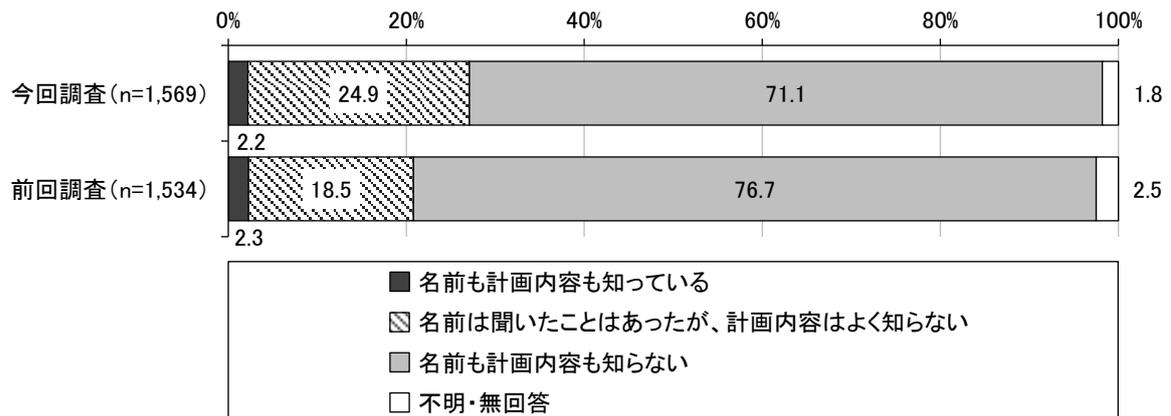
単位：%		保護司	更生保護女性会	協力雇用主	更生保護施設	その他	いずれも知らない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		66.2	5.4	18.6	40.0	0.2	23.6	1.5
年齢別	18～29歳 (n=89)	23.6	3.4	5.6	25.8	1.1	56.2	1.1
	30～39歳 (n=201)	42.3	3.5	9.5	39.3	0.5	41.8	0.0
	40～49歳 (n=256)	59.8	3.1	14.5	42.2	0.0	27.0	1.2
	50～59歳 (n=242)	69.0	5.0	20.2	49.2	0.0	19.0	0.0
	60～64歳 (n=142)	85.2	7.0	23.2	45.1	0.7	10.6	0.0
	65～69歳 (n=175)	81.1	8.6	27.4	47.4	0.0	12.0	0.6
	70～74歳 (n=164)	84.1	9.8	23.8	43.9	0.0	11.6	2.4
	75歳以上 (n=280)	70.4	4.6	20.0	25.7	0.0	22.1	5.0
居住年数別	5年未満 (n=214)	45.8	4.2	11.2	38.8	0.5	39.7	0.5
	5～10年未満 (n=194)	58.8	2.6	13.4	36.1	0.0	30.4	1.0
	10～15年未満 (n=138)	60.1	3.6	19.6	50.0	0.0	21.0	1.4
	15～20年未満 (n=152)	64.5	3.3	16.4	35.5	0.7	27.6	0.7
	20～25年未満 (n=127)	66.9	4.7	17.3	46.5	0.0	19.7	1.6
	25年以上 (n=718)	75.9	7.5	22.3	39.3	0.1	17.5	1.7
地区別	木下 (n=94)	61.7	11.7	13.8	29.8	0.0	27.7	3.2
	小林 (n=109)	72.5	3.7	19.3	42.2	1.8	16.5	0.9
	大森・永治 (n=93)	64.5	6.5	15.1	31.2	0.0	28.0	1.1
	ニュータウン中央北 (n=213)	75.1	4.2	25.4	46.5	0.0	17.4	0.9
	船穂・そうふけ (n=318)	58.2	4.1	16.4	39.3	0.0	28.6	1.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	69.3	3.6	19.1	40.5	0.0	19.4	1.3
	印旛 (n=189)	65.6	9.0	20.1	40.7	0.0	24.9	2.1
	本埜 (n=214)	64.0	6.1	16.4	40.7	0.5	28.0	1.4

## 7 地域福祉の推進について

問 37 印西市が策定している「地域福祉計画」を知っていますか。このアンケートを読んで知ったという方は、読む前の状況についてお答えください。(単数回答)

「名前も計画内容も知らない」が71.1%と最も高く、次いで「名前は聞いたことはあったが、計画内容はよく知らない」が24.9%となっています。

前回調査と比較すると、「名前は聞いたことはあったが、計画内容はよく知らない」が6.4ポイント高く、「名前も計画内容も知らない」が5.6ポイント低くなっています。



●クロス集計

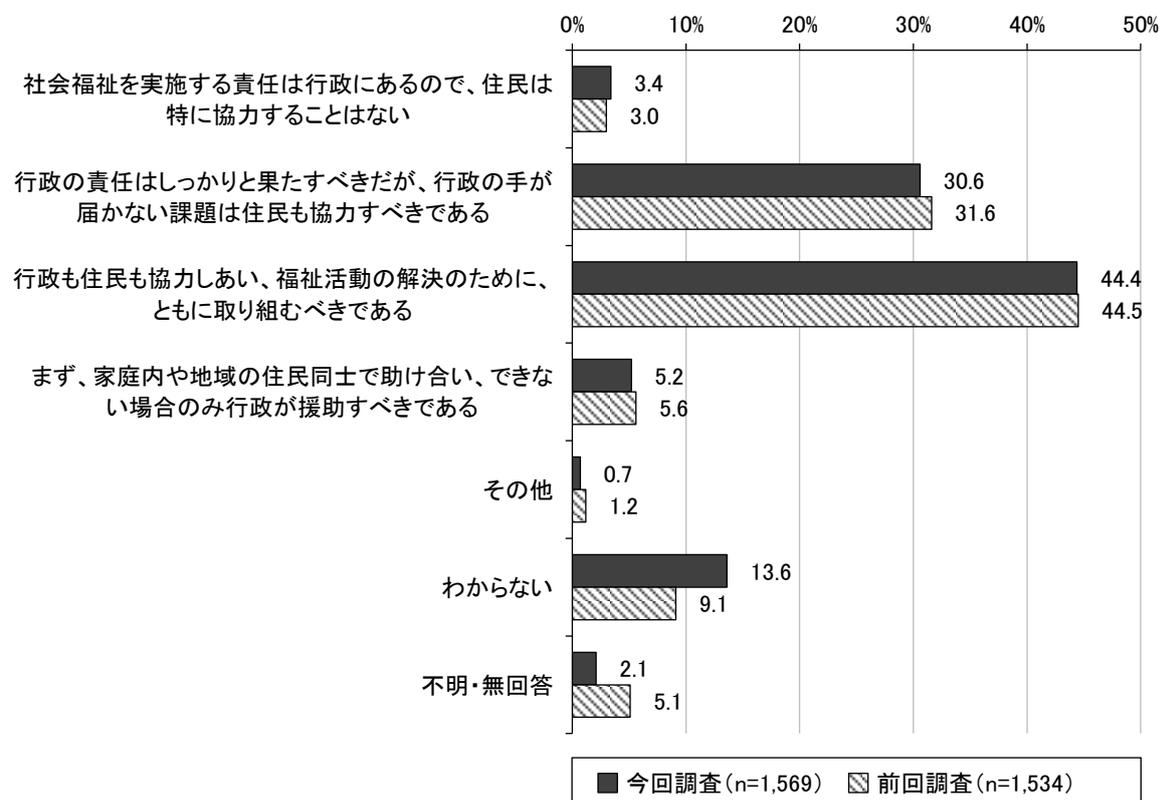
年齢別・居住年数別・地区別にみると、全ての区分で「名前も計画内容も知らない」が最も高くなっており、特に年齢別の40代以下、居住年数の10年未満の層では、「名前も計画内容も知らない」が8割～9割程度と高くなっています。

単位：%		名前も計画内容も知っている	名前も計画内容も知らないが、計画内容は聞いたことはあつた	名前も計画内容も知らない	不明・無回答
全体 (n=1,569)		2.2	24.9	71.1	1.8
年齢別	18～29歳 (n=89)	4.5	15.7	79.8	0.0
	30～39歳 (n=201)	1.0	14.9	84.1	0.0
	40～49歳 (n=256)	0.8	16.8	80.9	1.6
	50～59歳 (n=242)	2.5	24.8	72.7	0.0
	60～64歳 (n=142)	2.1	19.0	78.2	0.7
	65～69歳 (n=175)	2.9	27.4	68.6	1.1
	70～74歳 (n=164)	2.4	35.4	59.8	2.4
	75歳以上 (n=280)	2.9	36.8	54.3	6.1
居住年数別	5年未満 (n=214)	1.4	10.7	87.4	0.5
	5～10年未満 (n=194)	1.0	13.9	84.0	1.0
	10～15年未満 (n=138)	1.4	29.0	68.1	1.4
	15～20年未満 (n=152)	2.0	25.7	72.4	0.0
	20～25年未満 (n=127)	1.6	23.6	72.4	2.4
	25年以上 (n=718)	3.1	30.9	63.6	2.4
地区別	木下 (n=94)	2.1	24.5	69.1	4.3
	小林 (n=109)	2.8	33.0	62.4	1.8
	大森・永治 (n=93)	4.3	31.2	64.5	0.0
	ニュータウン中央北 (n=213)	1.4	27.7	69.5	1.4
	船穂・そうふけ (n=318)	2.5	24.8	70.1	2.5
	ニュータウン中央南 (n=309)	1.9	20.1	77.0	1.0
	印旛 (n=189)	2.6	28.0	66.7	2.6
	本荳 (n=214)	0.9	20.6	77.1	1.4

問 38 社会福祉サービスを充実させていく上での、行政と地域住民の関係はどうあるべきとお考えですか。(単数回答)

「行政も住民も協力しあい、福祉活動の解決のために、ともに取り組むべきである」が44.4%と最も高く、次いで「行政の責任はしっかりと果たすべきだが、行政の手が届かない課題は住民も協力すべきである」が30.6%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

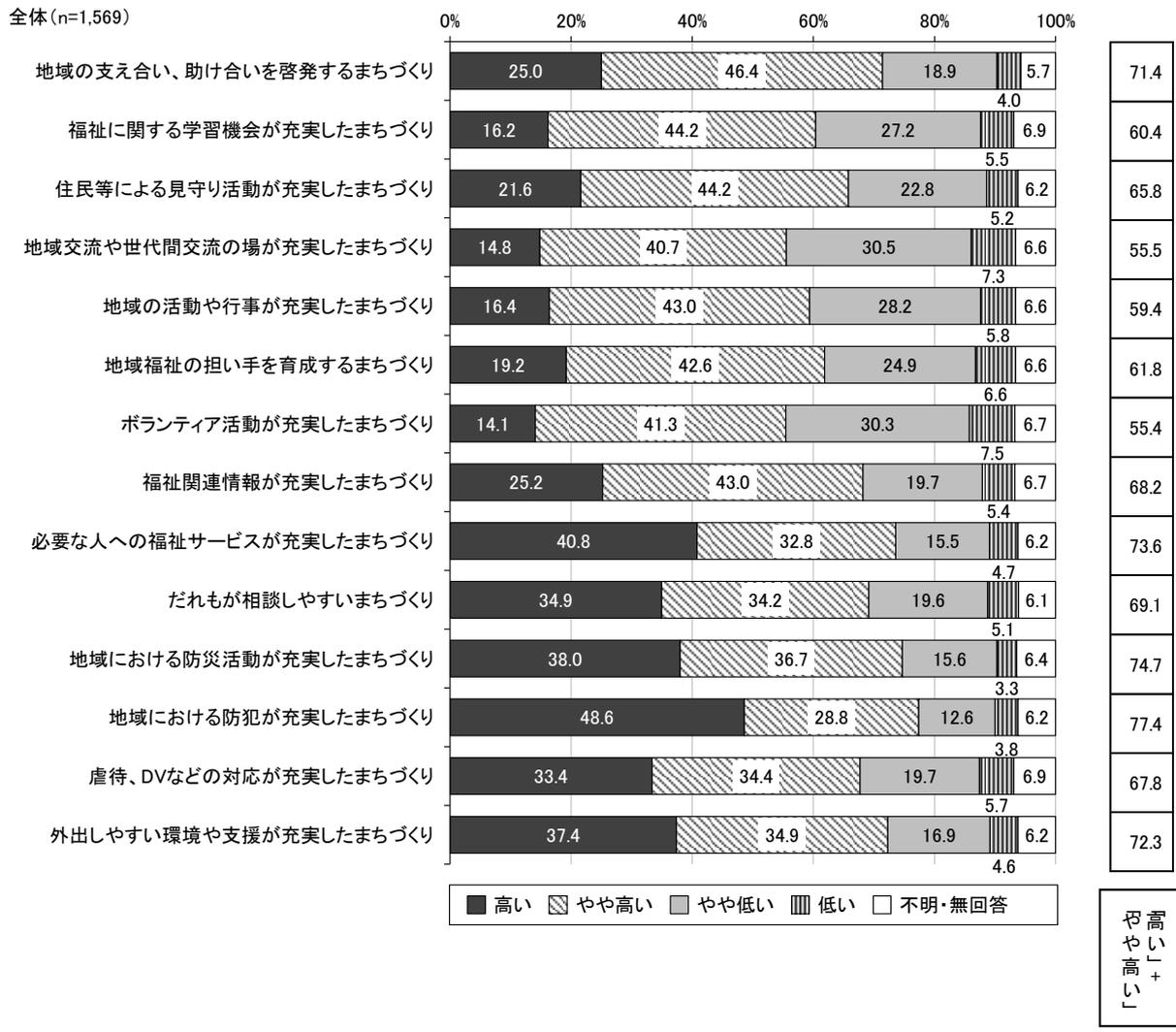




問 39 あなたは、次の項目について、どの程度重要だと思いますか。また、どの程度満足されていますか。(単数回答)

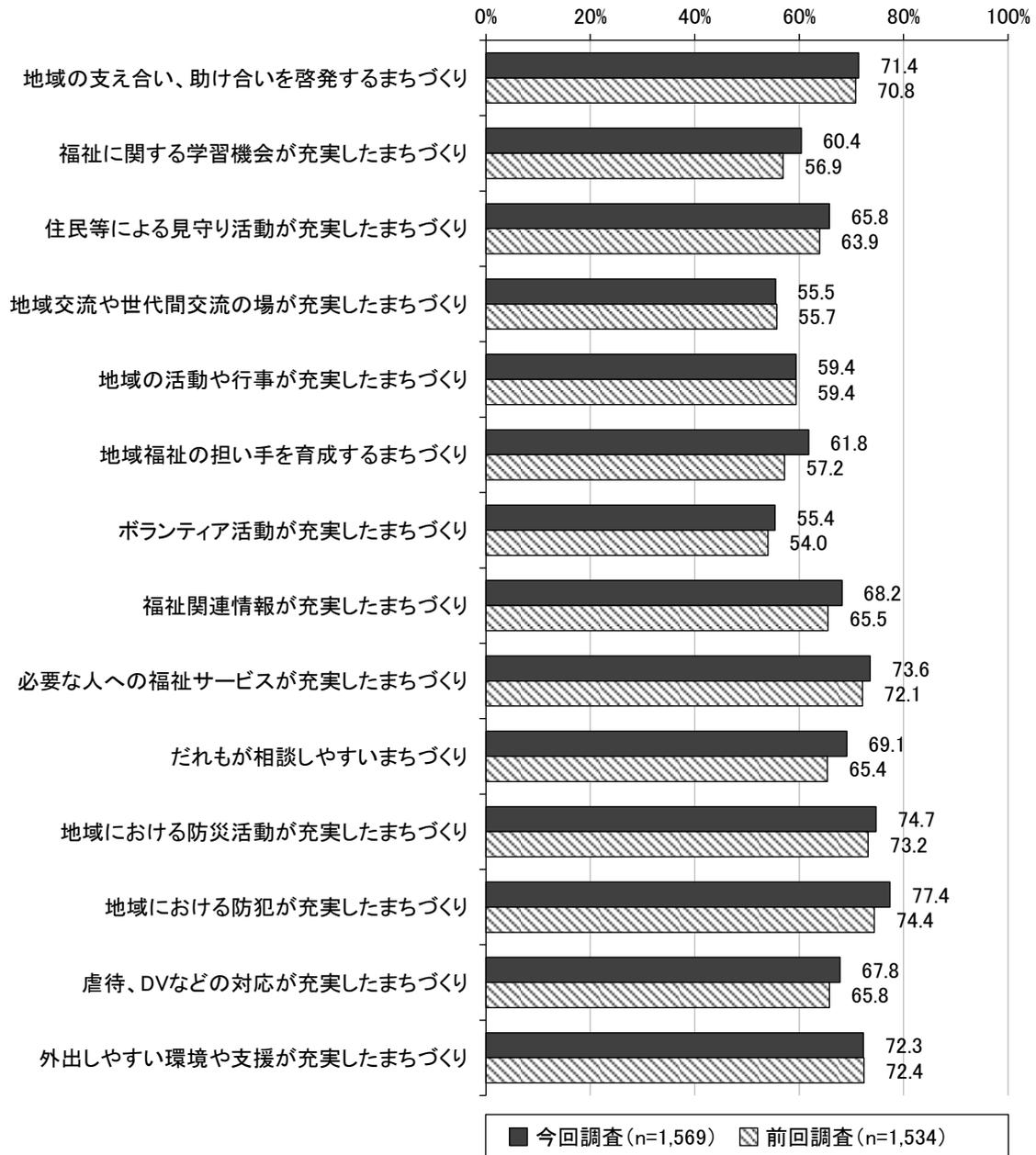
■重要度

重要度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「地域における防犯が充実したまちづくり」が77.4%と最も高く、次いで「地域における防災活動が充実したまちづくり」が74.7%、「必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり」が73.6%、「外出しやすい環境や支援が充実したまちづくり」が72.3%、「地域の支え合い、助け合いを啓発するまちづくり」が71.4%となっています。



●前回調査比較（数字は、重要度が「高い」と「やや高い」の合計）

重要度が「高い」と「やや高い」の合計について前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。



●クロス集計（数字は、重要度が「高い」と「やや高い」の合計）

年齢別にみると、〔65～69歳〕では「必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり」「地域における防犯が充実したまちづくり」、〔70～74歳〕〔75歳以上〕では「地域の支え合い、助け合いを啓発するまちづくり」、その他の区分では「地域における防犯が充実したまちづくり」が最も高くなっています。

居住年数別にみると、〔25年以上〕では「地域における防災活動が充実したまちづくり」、その他の区分では「地域における防犯が充実したまちづくり」が最も高くなっています。

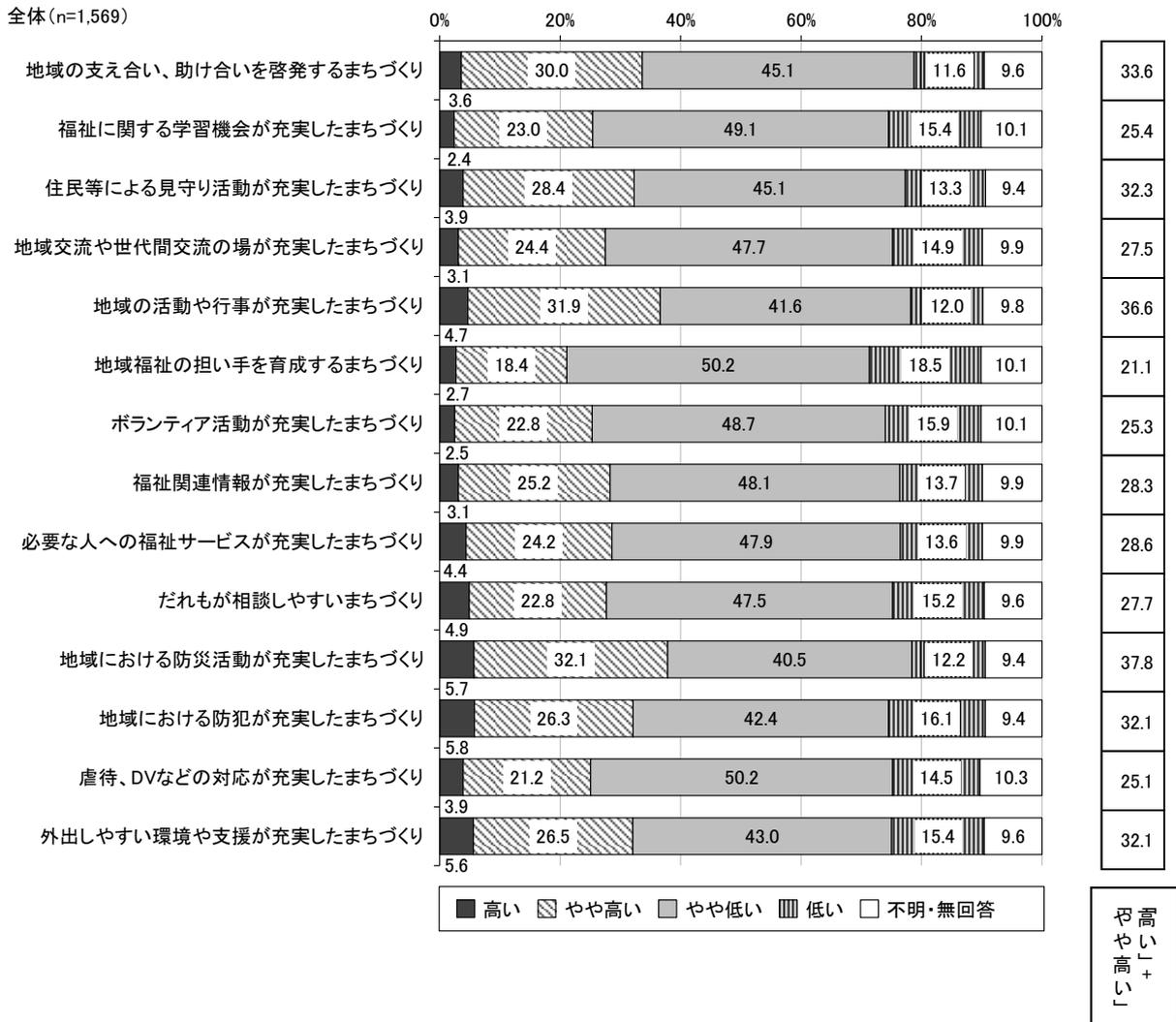
地区別にみると、〔木下〕では「地域における防災活動が充実したまちづくり」、〔大森・永治〕では「必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり」、その他の区分では「地域における防犯が充実したまちづくり」が最も高くなっています。

単位：%		地域における防犯が充実したまちづくり	必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり	地域における防災活動が充実したまちづくり	地域の支え合い、助け合いを啓発するまちづくり	地域交流や世代間交流の場が充実したまちづくり	地域の活動や行事が充実したまちづくり	地域福祉の担い手を育成するまちづくり	ボランティア活動が充実したまちづくり	福祉関連情報が充実したまちづくり	必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり	だけれども相談しやすいまちづくり	地域における防災活動が充実したまちづくり	地域における防犯が充実したまちづくり	虐待、DVなどの対応が充実したまちづくり	外出しやすい環境や支援
全体 (n=1,569)		71.4	60.4	65.8	55.5	59.4	61.8	55.4	68.2	73.6	69.1	74.7	77.4	67.8	72.3	
年齢別	18～29歳 (n=89)	79.8	69.7	79.8	58.5	68.5	64.0	58.4	77.5	85.4	78.6	85.3	91.0	88.8	85.4	
	30～39歳 (n=201)	77.6	66.7	76.2	63.2	72.7	72.1	55.2	76.7	84.6	80.6	82.1	89.6	81.1	84.1	
	40～49歳 (n=256)	73.4	67.5	73.0	59.7	66.8	70.3	62.5	74.2	83.2	77.3	82.1	88.3	82.0	80.9	
	50～59歳 (n=242)	78.5	68.2	75.6	67.4	63.6	69.8	69.4	78.1	83.1	79.4	85.1	87.6	76.4	82.6	
	60～64歳 (n=142)	71.9	66.9	63.4	57.8	51.5	64.8	56.4	71.8	74.7	72.5	76.7	80.3	69.7	73.9	
	65～69歳 (n=175)	71.4	57.2	60.6	50.3	52.6	55.4	53.7	68.6	74.3	66.9	71.4	74.3	65.7	72.0	
	70～74歳 (n=164)	71.9	55.5	59.2	51.8	56.7	59.2	53.6	64.7	67.7	64.6	68.9	70.2	56.7	64.6	
	75歳以上 (n=280)	56.8	42.1	49.0	40.3	46.7	44.3	38.9	46.4	47.5	45.7	55.4	51.5	38.9	49.0	
居住年数別	5年未満 (n=214)	73.4	62.2	67.3	54.6	63.1	64.5	52.3	71.5	78.5	76.2	78.5	83.2	79.0	78.1	
	5～10年未満 (n=194)	75.2	66.5	75.8	69.5	70.6	70.6	59.8	73.7	79.3	74.3	81.0	87.6	78.3	78.9	
	10～15年未満 (n=138)	79.7	68.8	72.4	63.0	64.5	66.6	68.8	76.1	82.6	78.3	81.1	86.9	75.4	77.6	
	15～20年未満 (n=152)	73.1	65.8	73.0	63.2	65.2	65.8	66.5	74.4	78.3	75.6	80.3	86.2	77.0	77.6	
	20～25年未満 (n=127)	71.7	58.3	60.7	49.6	54.3	60.6	53.5	66.9	75.6	70.9	74.0	78.0	63.7	77.9	
	25年以上 (n=718)	68.3	56.6	61.7	50.7	54.5	57.8	51.3	63.8	67.8	63.2	70.2	69.9	59.4	67.0	
地区別	木下 (n=94)	64.9	55.3	56.4	46.8	52.1	56.4	42.5	59.5	61.7	57.4	67.0	62.8	51.1	58.5	
	小林 (n=109)	71.6	60.5	70.6	59.6	57.8	66.9	53.2	72.5	71.6	68.8	77.1	81.6	65.2	73.4	
	大森・永治 (n=93)	68.8	60.2	60.2	50.6	52.7	53.8	46.3	68.9	76.3	64.5	69.9	74.2	62.4	68.8	
	ニュータウン中央北 (n=213)	72.3	62.9	66.7	58.2	62.0	67.6	59.2	72.3	79.4	77.0	82.6	85.0	74.2	79.3	
	船穂・そうふけ (n=318)	72.6	63.2	72.1	58.8	62.0	63.2	58.2	70.8	76.4	72.7	77.0	81.1	73.6	76.4	
	ニュータウン中央南 (n=309)	71.8	58.9	64.8	57.6	63.4	62.5	60.6	68.6	73.2	70.3	75.4	77.0	68.6	74.1	
	印旛 (n=189)	69.9	57.1	62.5	47.6	51.3	58.2	52.4	66.2	70.4	67.1	68.2	73.0	64.0	69.9	
	本埜 (n=214)	73.8	62.1	65.5	56.1	62.7	61.7	54.7	66.8	75.2	66.3	74.7	76.6	68.2	69.2	

## ■満足度

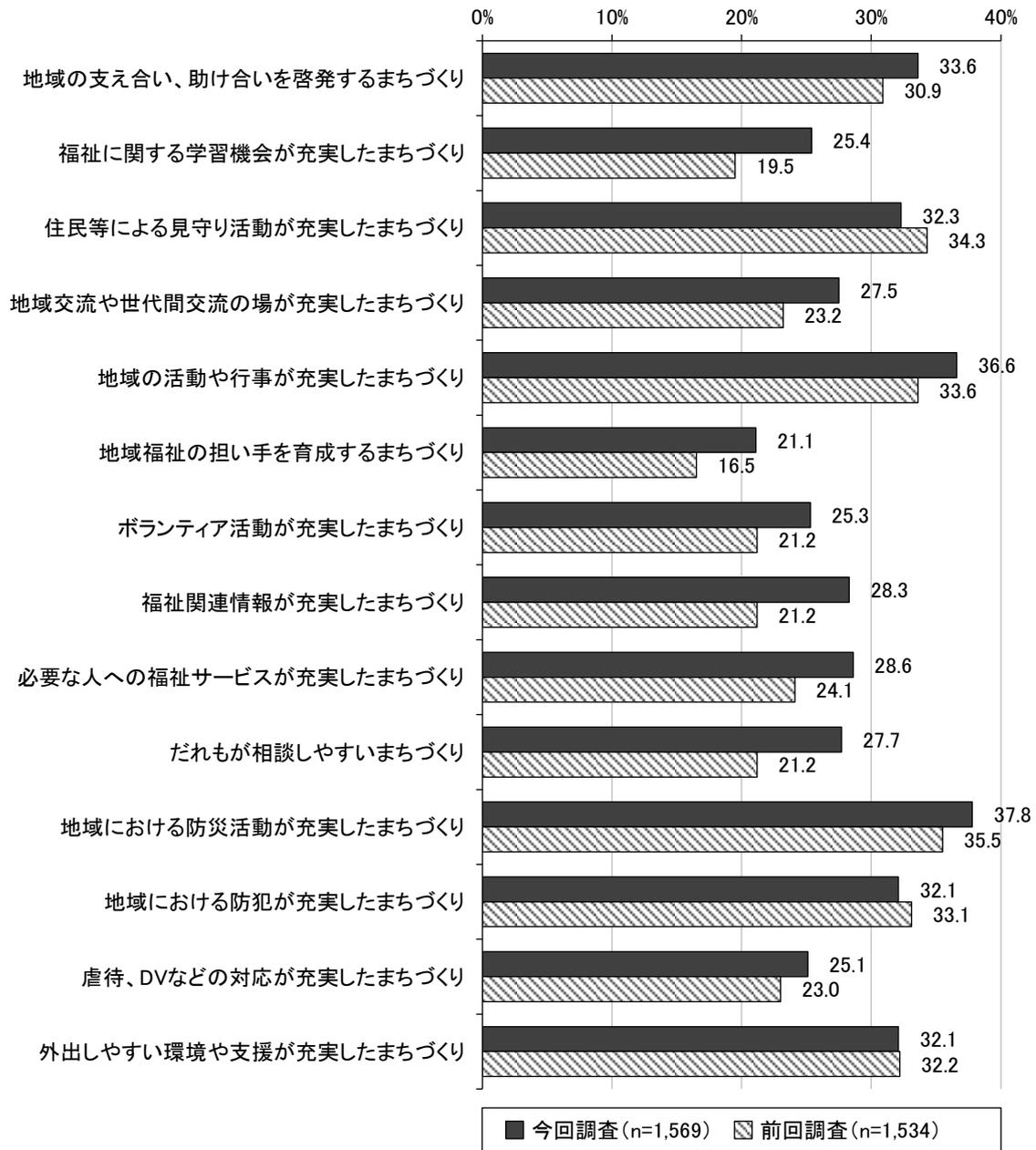
満足度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「地域における防災活動が充実したまちづくり」が37.8%と最も高く、次いで「地域の活動や行事が充実したまちづくり」が36.6%となっています。

反対に「高い」と「やや高い」の合計が低い項目をみると、「地域福祉の担い手を育成するまちづくり」が21.1%と最も低く、次いで「虐待、DVなどの対応が充実したまちづくり」が25.1%となっています。



●前回調査比較（数字は、満足度が「高い」と「やや高い」の合計）

満足度が「高い」と「やや高い」の合計について前回調査と比較すると、「福祉関連情報が充実したまちづくり」が7.1ポイント、「だれもが相談しやすいまちづくり」が6.5ポイント、「福祉に関する学習機会が充実したまちづくり」が5.9ポイント高くなっています。



●クロス集計（数字は、満足度が「高い」と「やや高い」の合計）

年齢別にみると、〔18～29歳〕では「外出しやすい環境や支援が充実したまちづくり」、〔30～39歳〕〔40～49歳〕〔75歳以上〕では「地域の活動や行事が充実したまちづくり」、その他の区分では「地域における防災活動が充実したまちづくり」が最も高くなっています。また、30代以下では全体的に高くなっており、全体との比較で〔18～29歳〕では20～30ポイント程度、〔30～39歳〕では10ポイント程度高い項目が多くなっています。

居住年数別にみると、〔5年未満〕〔20～25年未満〕では「地域の活動や行事が充実したまちづくり」、〔5～10年未満〕では「地域交流や世代間交流の場が充実したまちづくり」、〔10～15年未満〕〔15～20年未満〕〔25年以上〕では「地域における防災活動が充実したまちづくり」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔小林〕では「住民等による見守り活動が充実したまちづくり」、〔大森・永治〕〔ニュータウン中央南〕では「地域の活動や行事が充実したまちづくり」、〔印旛〕では「地域の支え合い、助け合いを啓発するまちづくり」、その他の区分では「地域における防災活動が充実したまちづくり」が最も高くなっています。

また、年齢別・居住年数別・地区別にみて特に低くなっているものとしては、60代の「地域福祉の担い手を育成するまちづくり」が1割程度となっています。

単位：%		地域の支え合い、まちづくり	福祉に関する学習機会が	住民等による見守り活動	地域交流や世代間交流の場が充実したまちづくり	地域の活動や行事が充実したまちづくり	地域の担い手を育成	ボランティア活動が充実したまちづくり	福祉関連情報が充実したまちづくり	必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり	だれもが相談しやすいまちづくり	地域における防災活動が	地域における防犯が充実したまちづくり	虐待、DVなどの対応が	外出しやすい環境や支援
全体 (n=1,569)		33.6	25.4	32.3	27.5	36.6	21.1	25.3	28.3	28.6	27.7	37.8	32.1	25.1	32.1
年齢別	18～29歳 (n=89)	50.5	43.9	60.7	50.6	59.5	46.1	53.9	43.8	57.3	55.0	59.5	64.0	58.5	64.1
	30～39歳 (n=201)	41.3	33.9	42.3	41.8	47.2	29.9	36.8	37.8	35.9	37.4	41.7	40.3	37.3	42.8
	40～49歳 (n=256)	34.4	27.3	38.6	34.8	41.1	24.2	31.6	29.7	32.5	36.4	39.1	34.8	34.0	40.6
	50～59歳 (n=242)	35.5	26.1	34.7	29.4	37.6	22.7	25.2	31.4	30.5	28.9	41.7	31.4	23.9	30.6
	60～64歳 (n=142)	30.3	23.9	31.0	16.9	27.5	12.7	19.0	22.5	19.0	17.6	35.9	28.1	14.8	27.5
	65～69歳 (n=175)	29.7	18.9	21.7	17.7	30.8	12.6	14.9	20.0	24.0	21.8	32.6	24.6	16.0	25.7
	70～74歳 (n=164)	29.3	21.9	23.8	18.3	28.0	15.9	16.5	28.6	22.6	17.7	36.5	26.8	16.5	22.5
75歳以上 (n=280)	27.5	18.2	22.2	19.3	30.7	16.0	17.1	20.3	19.6	19.0	28.3	24.0	15.0	20.7	
居住年数別	5年未満 (n=214)	30.8	26.2	34.1	29.9	40.6	26.6	27.1	32.3	32.7	36.5	34.5	35.0	31.3	39.7
	5～10年未満 (n=194)	34.5	26.3	35.1	38.1	37.6	24.8	26.8	29.9	30.5	30.4	36.6	34.6	27.9	33.5
	10～15年未満 (n=138)	42.1	31.9	40.6	31.1	44.2	25.3	28.3	29.7	31.2	31.2	46.4	38.4	28.9	42.0
	15～20年未満 (n=152)	39.5	28.3	42.8	32.2	41.4	23.7	34.2	25.7	31.6	30.3	45.4	37.5	31.6	39.5
	20～25年未満 (n=127)	37.0	29.1	40.1	34.6	42.5	22.8	29.1	29.1	35.4	36.2	41.7	37.0	30.7	37.0
25年以上 (n=718)	31.2	22.7	26.7	21.5	32.1	17.3	21.5	26.9	24.5	22.3	35.4	27.4	19.7	25.6	
地区別	木下 (n=94)	28.7	23.4	26.6	22.3	34.0	20.2	21.2	31.9	29.8	29.8	35.2	26.6	16.0	26.6
	小林 (n=109)	36.7	24.8	41.3	27.5	40.3	21.1	25.7	30.2	23.0	27.6	35.8	33.1	22.0	25.7
	大森・永治 (n=93)	29.0	19.4	31.2	23.7	39.8	19.4	21.6	26.9	32.2	22.6	26.9	25.9	20.4	22.6
	ニュータウン中央北 (n=213)	31.9	25.4	27.2	24.4	31.4	18.7	25.3	29.1	25.4	28.6	47.9	34.7	26.3	34.2
	船穂・そうふけ (n=318)	34.6	26.1	34.2	27.7	33.9	21.4	25.4	29.5	29.9	28.9	37.1	32.1	27.9	34.6
	ニュータウン中央南 (n=309)	32.1	24.6	30.7	29.1	40.8	20.7	24.0	25.9	29.2	26.2	38.2	32.0	25.5	37.9
	印旛 (n=189)	37.1	27.6	31.2	26.5	36.5	18.6	24.9	24.9	25.9	24.4	29.6	26.4	21.7	23.8
	本埜 (n=214)	36.9	27.6	36.4	33.2	37.9	27.6	30.8	31.8	33.1	31.8	43.0	39.2	29.9	35.5

【参考／ポートフォリオ分析による取り組みの重要度・満足度の評価方法と評価結果】

前回調査と同様に、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

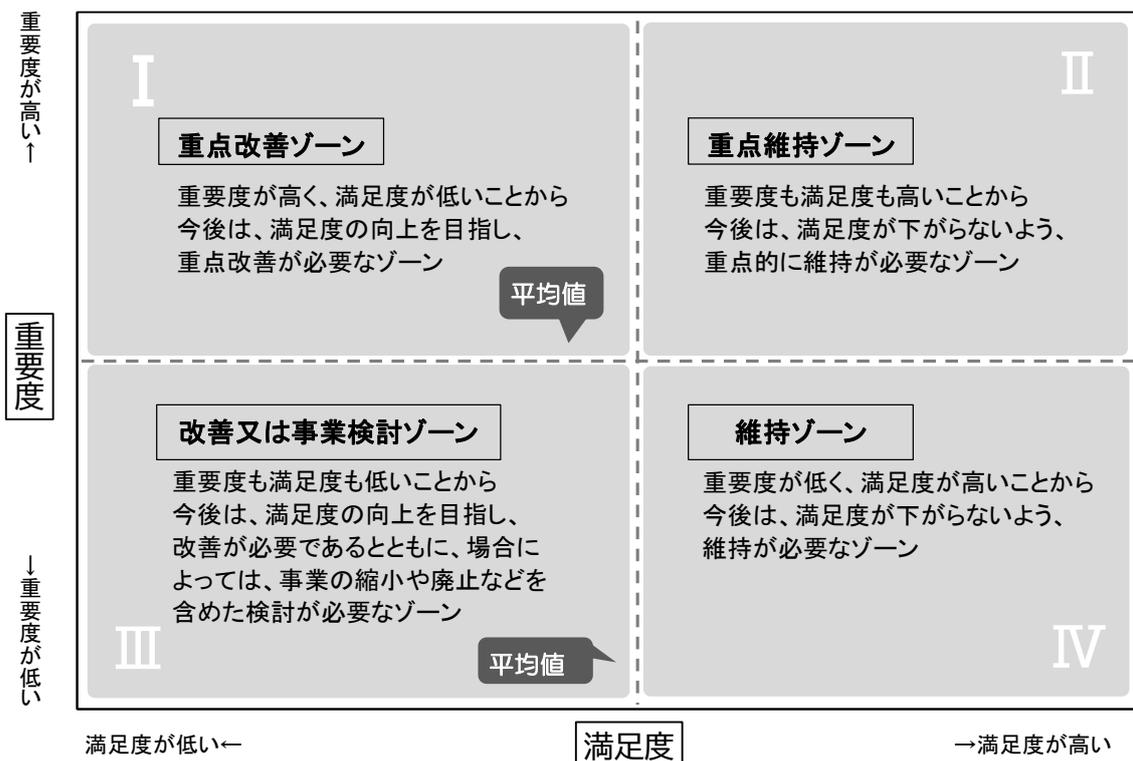
STEP1 重要度と満足度の各評価の重みを考慮して、点数化

重要度と満足度の4段階評価	点数
高い	3点
やや高い	2点
やや低い	1点
低い	0点

STEP2 回答数などが異なる14の取り組み評価を比較する上で、下記の数式で得点化

$$\frac{\text{「高い」の回答数} \times 3 \text{点} + \text{「やや高い」の回答数} \times 2 \text{点} + \text{「やや低い」の回答数} \times 1 \text{点} + \text{「低い」の回答数} \times 0 \text{点}}{\text{無回答を除く各設問の回答総数}}$$

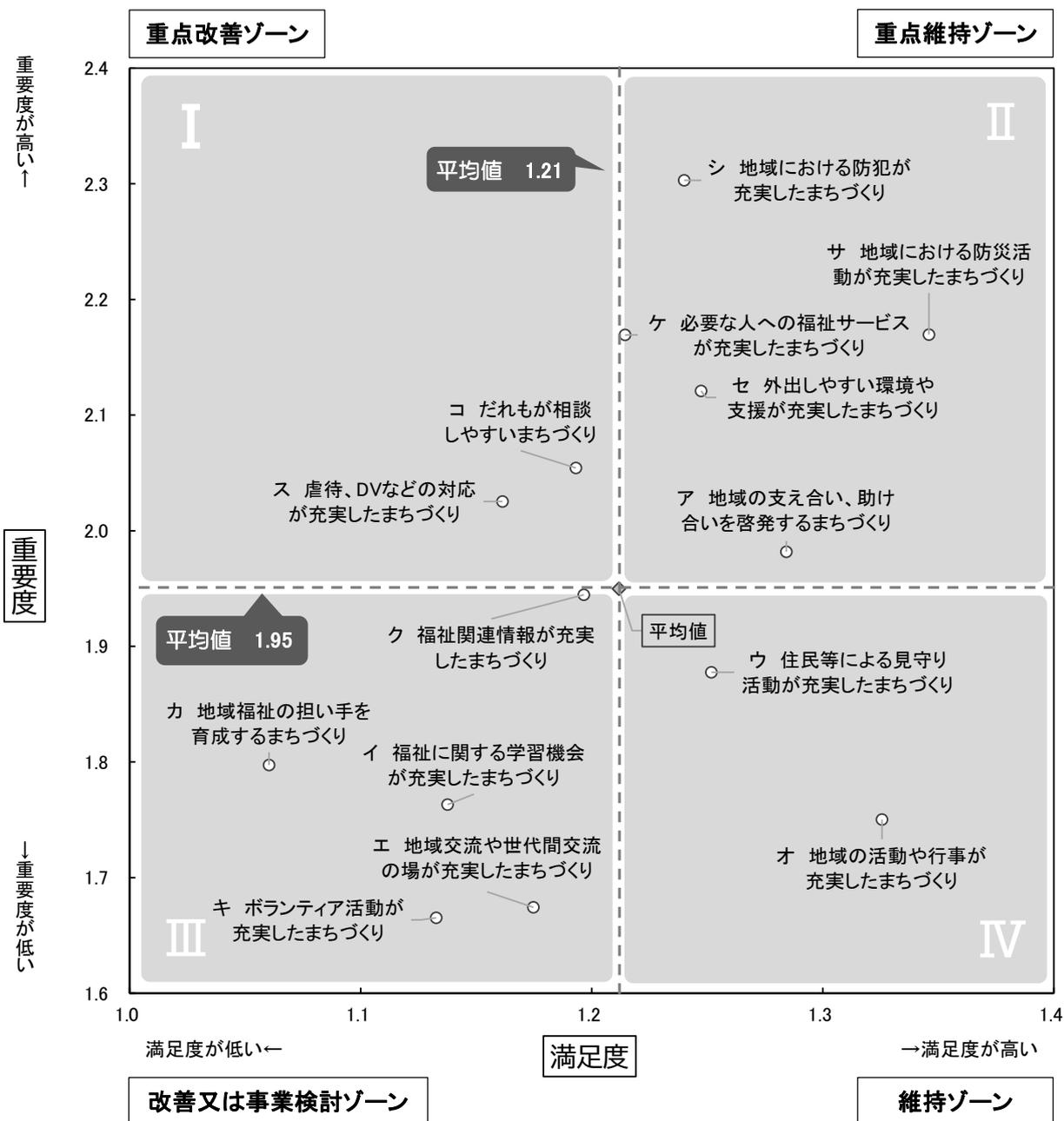
STEP3 重要度と満足度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、STEP2で算出した重要度と満足度の得点の平均値を境界として、下記のような4つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の方向性について分析



●ポートフォリオ分析結果

重要度が高く、満足度が低い重点改善ゾーンをみると、「ス 虐待、DVなどの対応が充実したまちづくり」、「コ だれもが相談しやすいまちづくり」が挙げられます。

また、重要度と満足度がともに高い重点維持ゾーンをみると、「シ 地域における防犯が充実したまちづくり」と「サ 地域における防災活動が充実したまちづくり」、「ケ 必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり」、「セ 外出しやすい環境や支援が充実したまちづくり」、「ア 地域の支え合い、助け合いを啓発するまちづくり」が挙げられます。

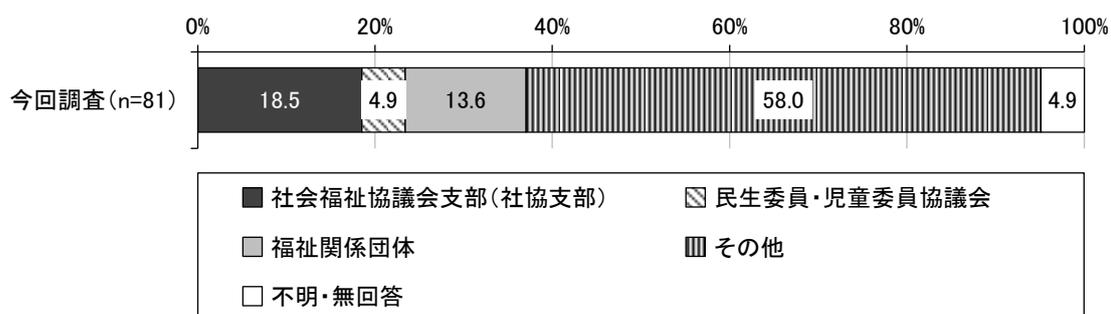


### Ⅲ 団体アンケート調査の結果

#### 1 団体のことについて

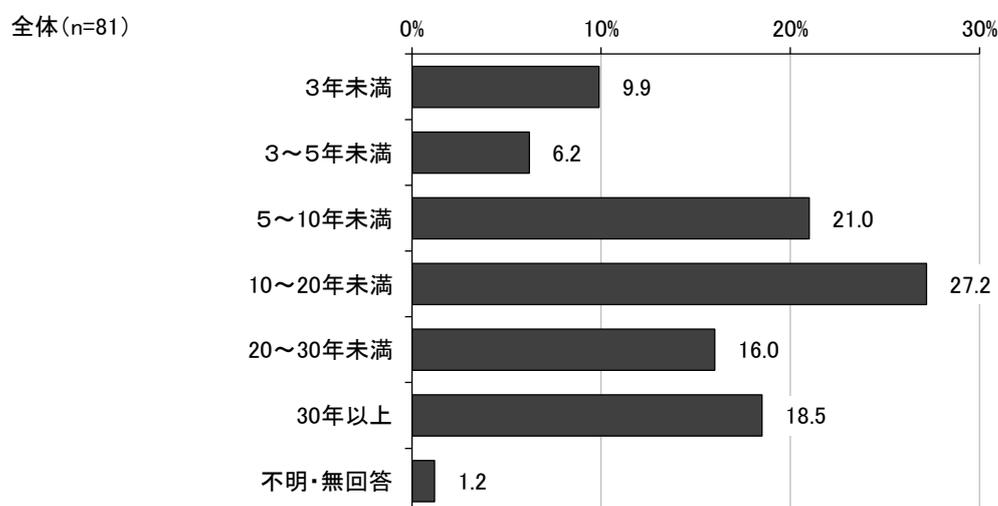
問1 貴団体の組織形態は、次のどれにあてはまりますか。(単数回答)

「社会福祉協議会支部（社協支部）」が18.5%と最も高く、次いで「福祉関係団体」が13.6%となっています（「その他」を除く）。



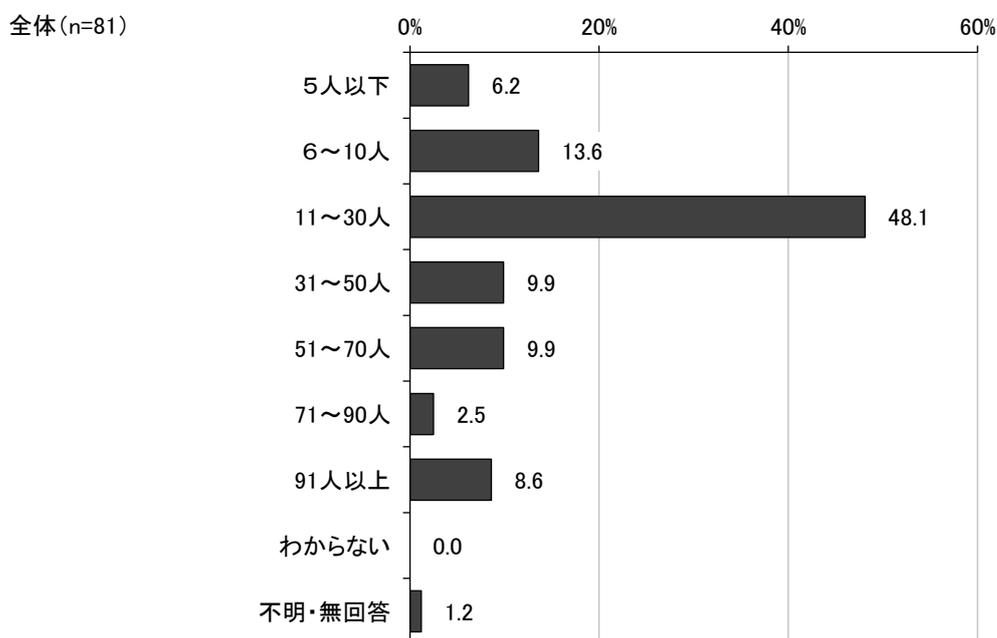
問2 貴団体の活動年数（令和6年10月1日現在）をお聞かせください。(単数回答)

10年未満が合計で約4割、10年以上が合計で約6割となっており、活動年数でみて幅広い団体から回答が得られています。



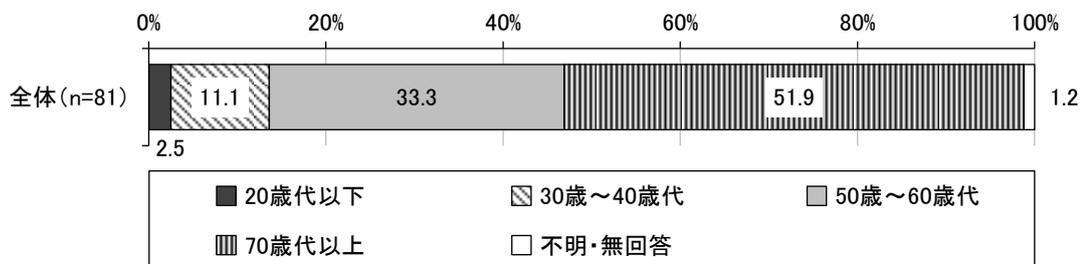
問3 貴団体の活動人数（会員数）をお聞かせください。（単数回答）

「11～30人」が約半数となっているほか、10人以下が約2割、「91人以上」が約1割など、人数規模でみて幅広い団体から回答が得られています。



問4 貴団体の平均年齢はどのくらいですか。（単数回答）

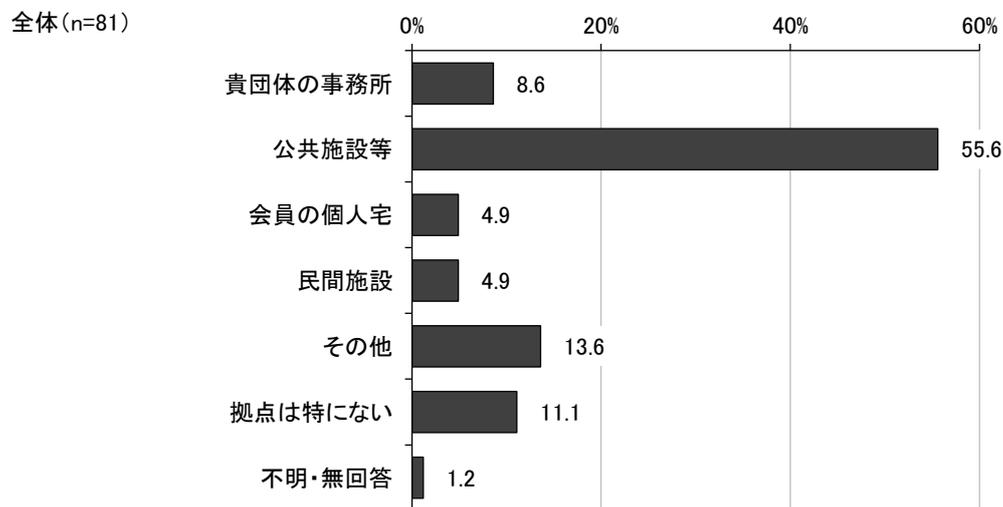
「70歳代以上」が51.9%と最も高く、次いで「50歳～60歳代」が33.3%となっています。



## 2 団体の活動について

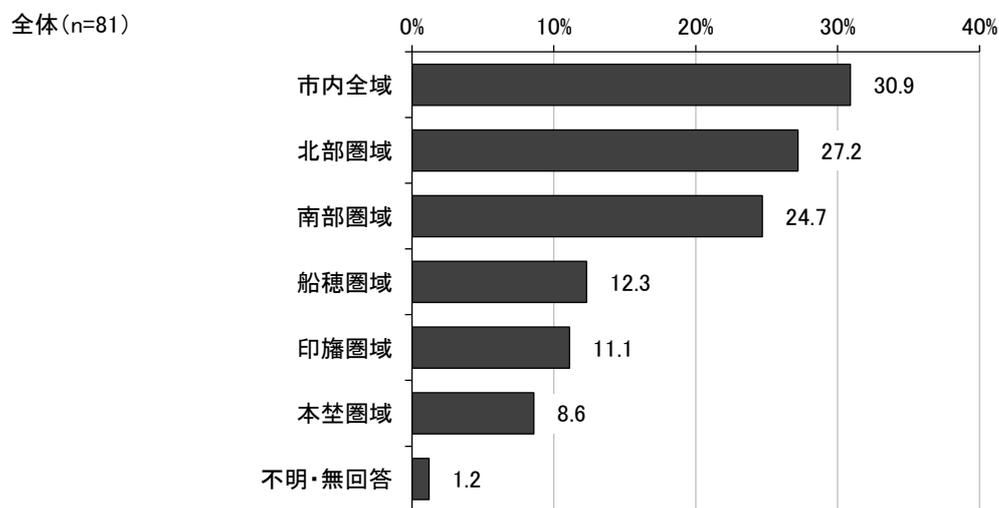
問5 貴団体の主な活動場所（拠点）をお聞かせください。（単数回答）

「公共施設等」が55.6%と最も高く、次いで「拠点は特にない」が11.1%となっています（「その他」を除く）。



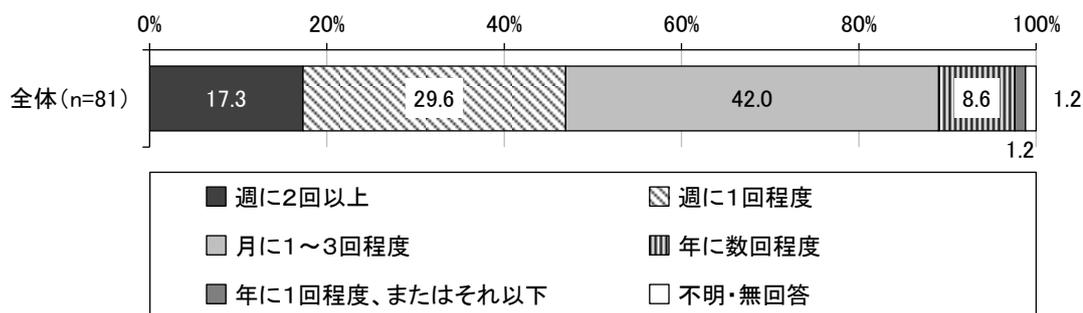
問6 貴団体の主な活動地域をお聞かせください。（複数回答）

「市内全域」が30.9%と最も高く、次いで「北部圏域」が27.2%となっています。



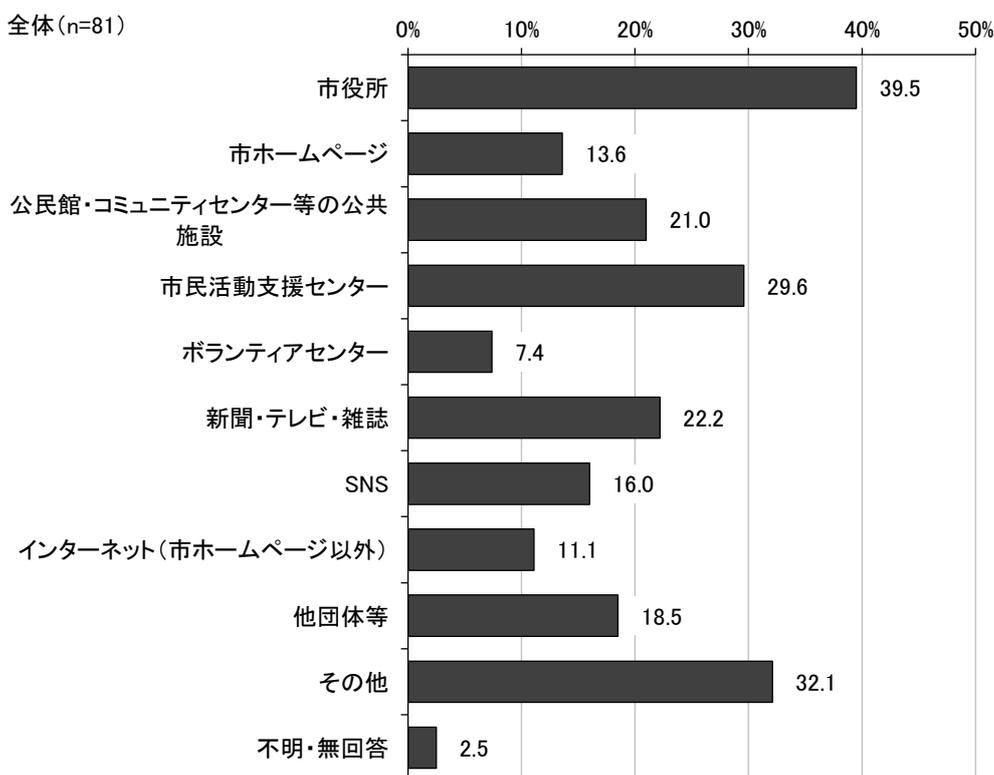
問7 貴団体はどのくらいの頻度で団体活動を行っていますか。(単数回答)

「月に1～3回程度」が42.0%と最も高く、次いで「週に1回程度」が29.6%となっています。



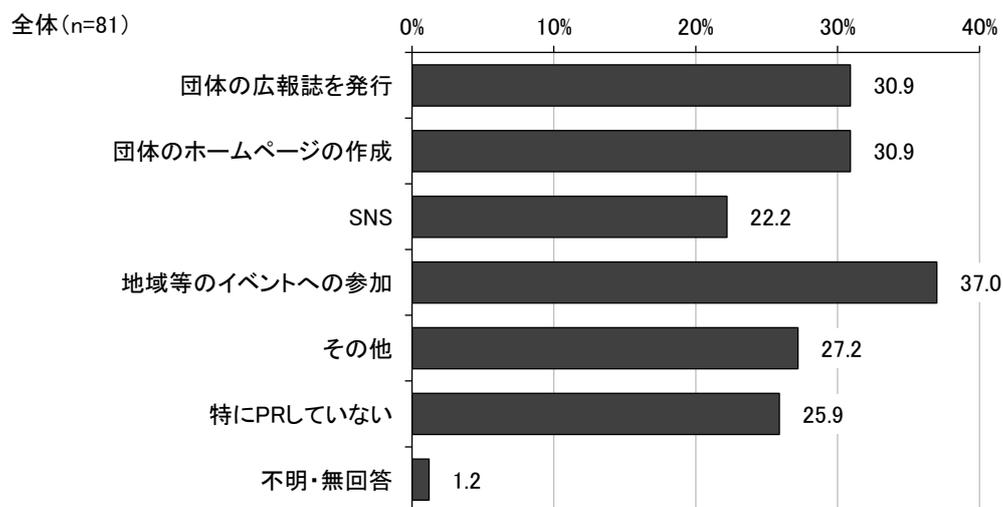
問8 貴団体が活動に必要な情報はどこから入手していますか。(複数回答)

「市役所」が39.5%と最も高く、次いで「市民活動支援センター」が29.6%となっています。「その他」としては、社会福祉協議会（4件）など、幅広く回答が挙げられています。



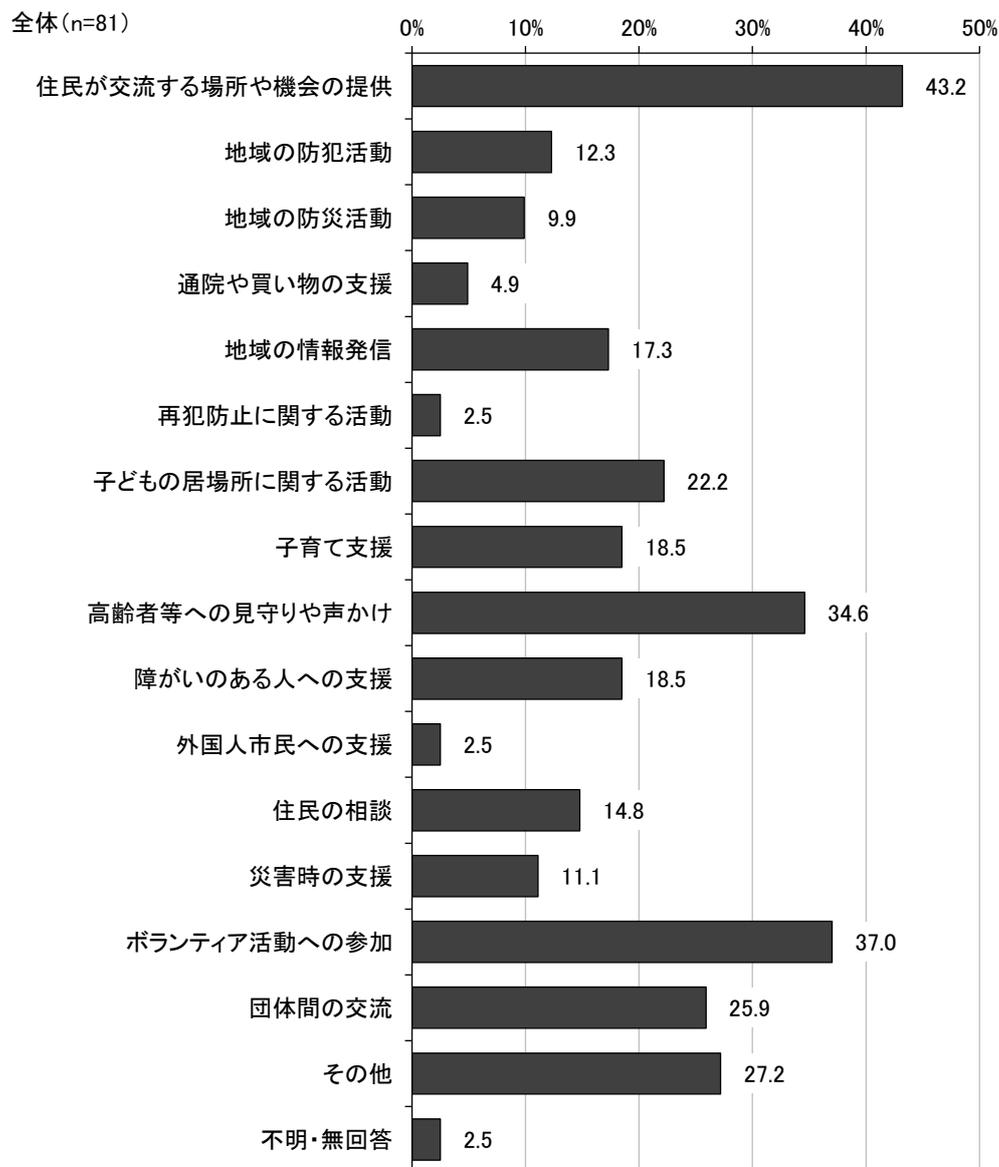
問9 貴団体の活動をどのような方法でPRしていますか。(複数回答)

「地域等のイベントへの参加」が37.0%と最も高く、次いで「団体の広報誌を発行」「団体のホームページの作成」がいずれも30.9%となっています。



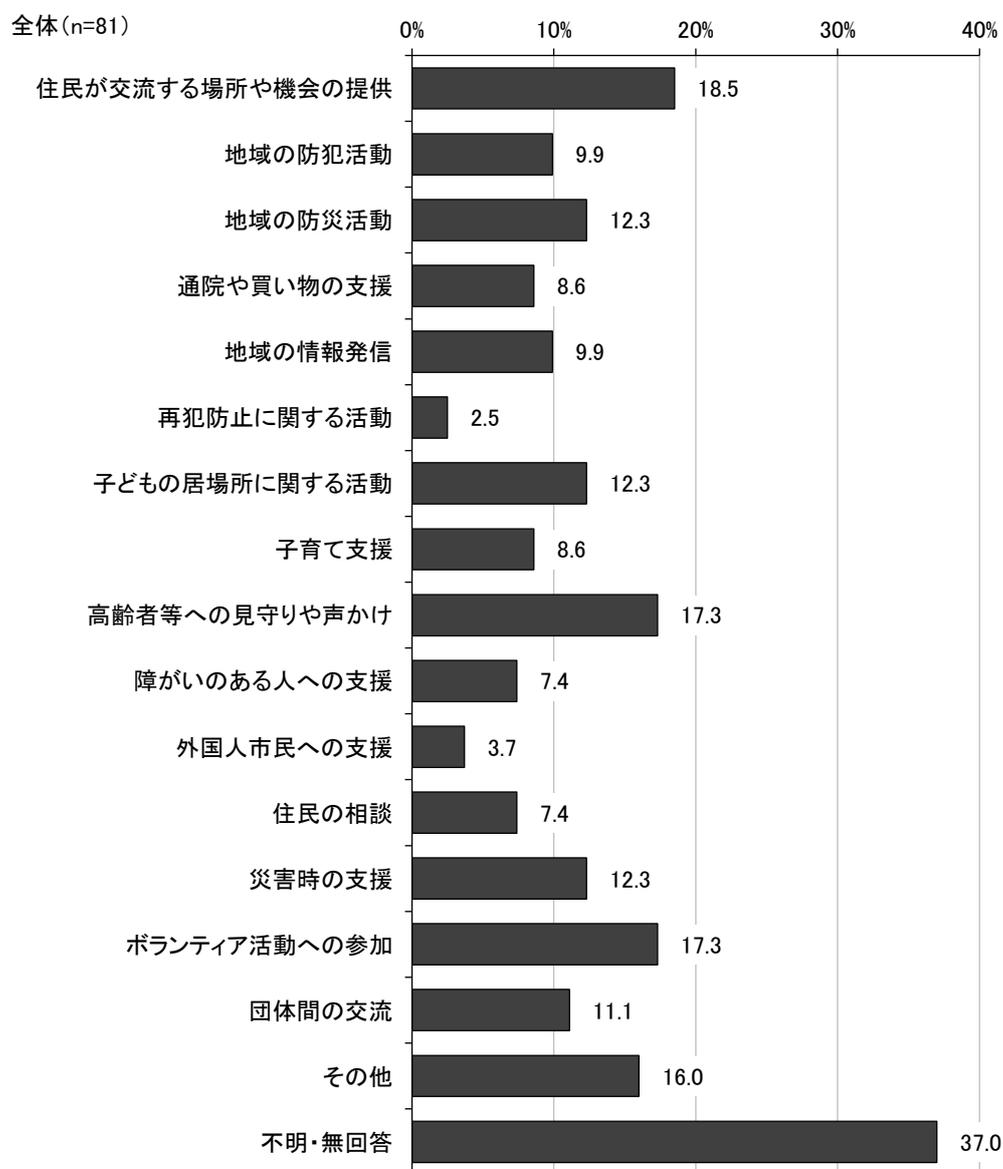
問 10 貴団体が実施している活動は次のうちどれですか。(複数回答)

「住民が交流する場所や機会の提供」が 43.2%と最も高く、次いで「ボランティア活動への参加」が 37.0%となっています。



問 11 貴団体として今後実施していきたい活動はありますか。(複数回答)

「住民が交流する場所や機会の提供」が 18.5%と最も高く、次いで「高齢者等への見守りや声かけ」「ボランティア活動への参加」がいずれも 17.3%となっています。

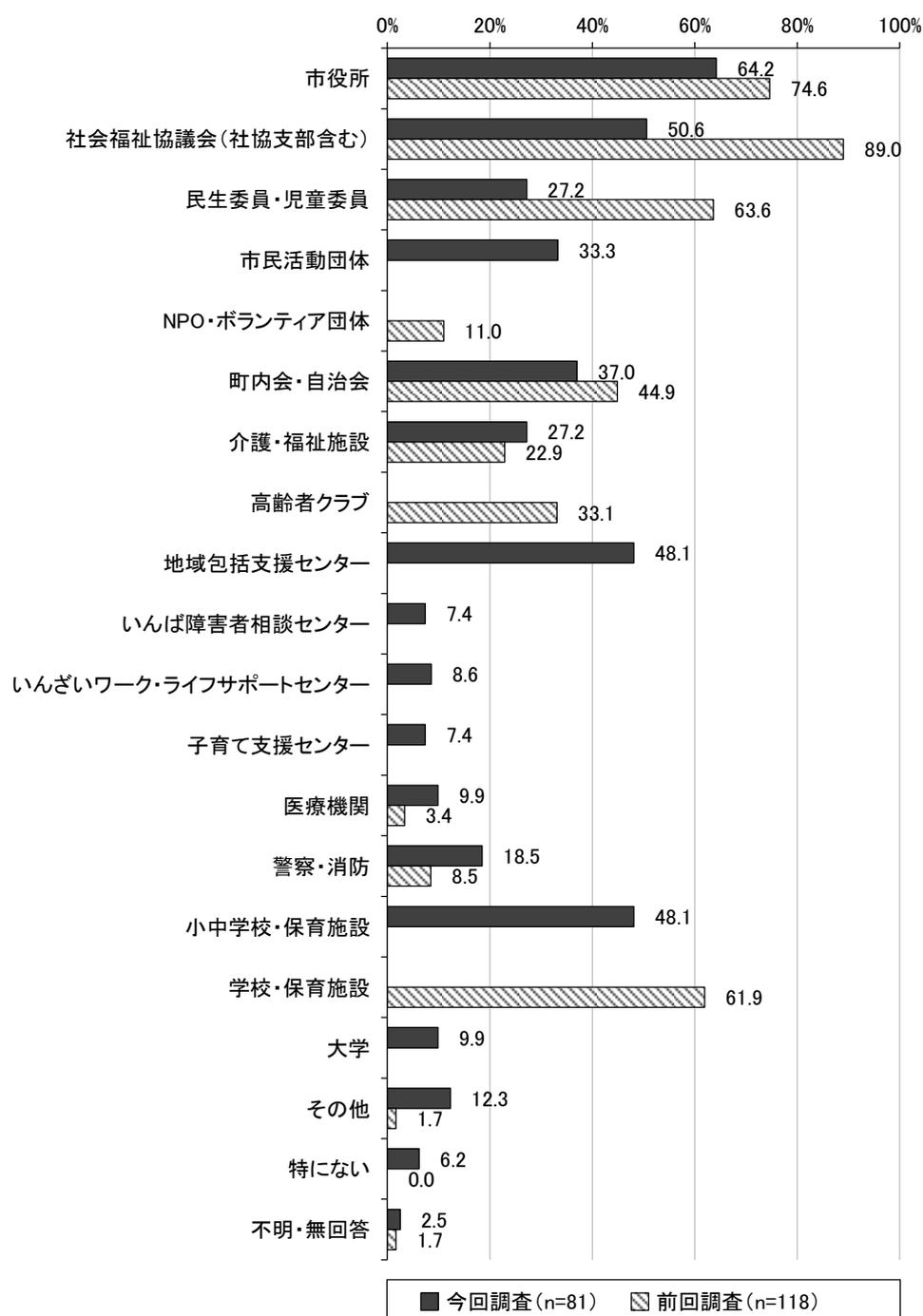


問 12 貴団体が連携や交流をしている、したことがある相談窓口や組織はありますか。また、今後新しくどのような相談窓口や組織と連携や交流をしていきたいと思いませんか。(複数回答)

ア 連携や交流をしている、したことがある相談窓口や組織

「市役所」が64.2%と最も高く、次いで「社会福祉協議会(社協支部含む)」が50.6%となっています。

(本設問では、一部選択肢の表現を前回調査から変えていること、また回答団体の種類が前回調査より幅広いことによる影響が大きいことから、あくまで参考値として前回結果を記載しています。)

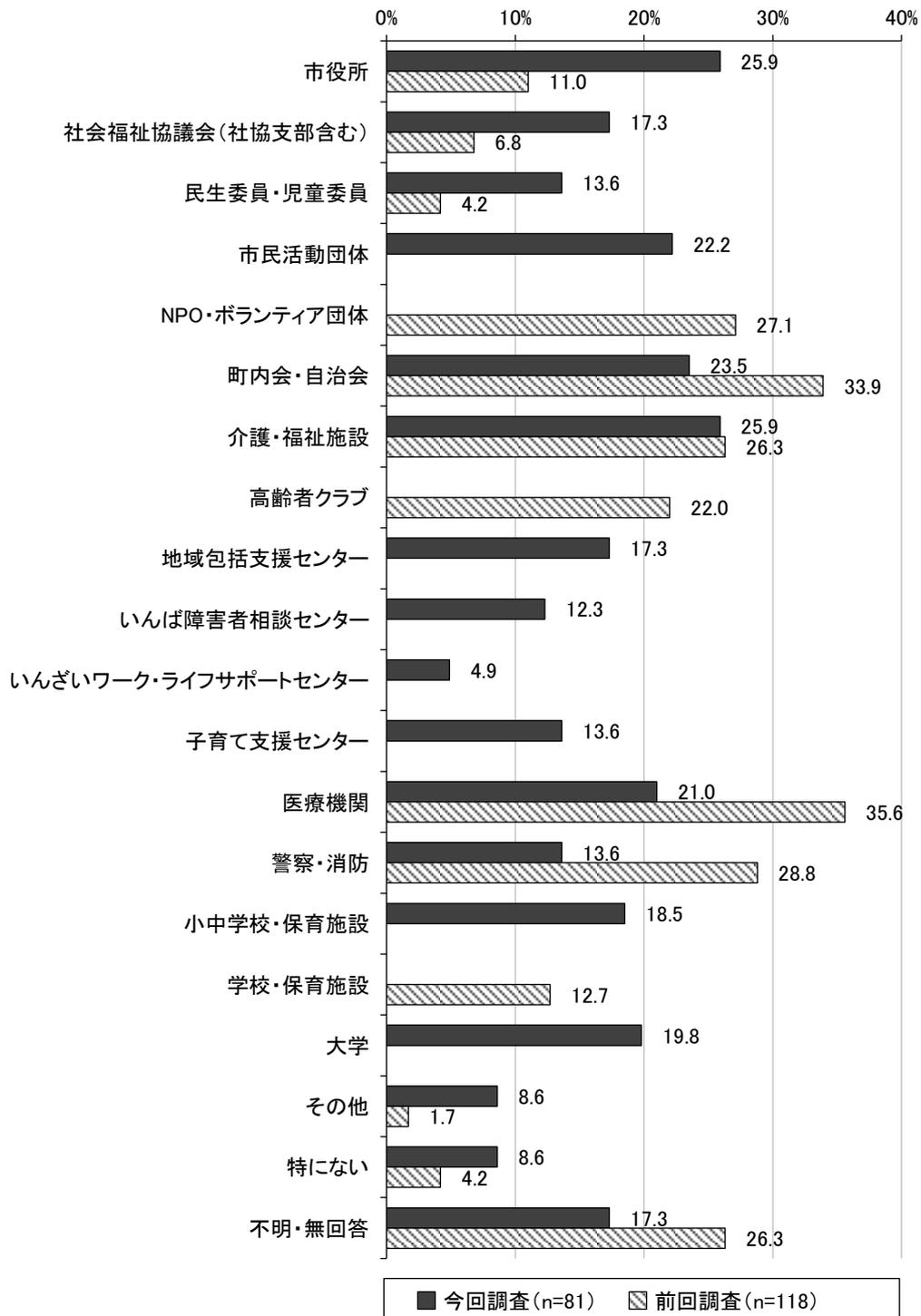


※「市民活動団体」「地域包括支援センター」「いんば障害者相談センター」「いんざいワーク・ライフサポートセンター」子育て支援センター」「小中学校・保育施設」「大学」は今回調査のみ。「NPO・ボランティア団体」「高齢者クラブ」「学校・保育施設」は前回調査のみ。

イ 今後新しく連携や交流をしたい相談窓口や組織

「市役所」「介護・福祉施設」がいずれも 25.9%と最も高く、次いで「町内会・自治会」が 23.5% となっています。

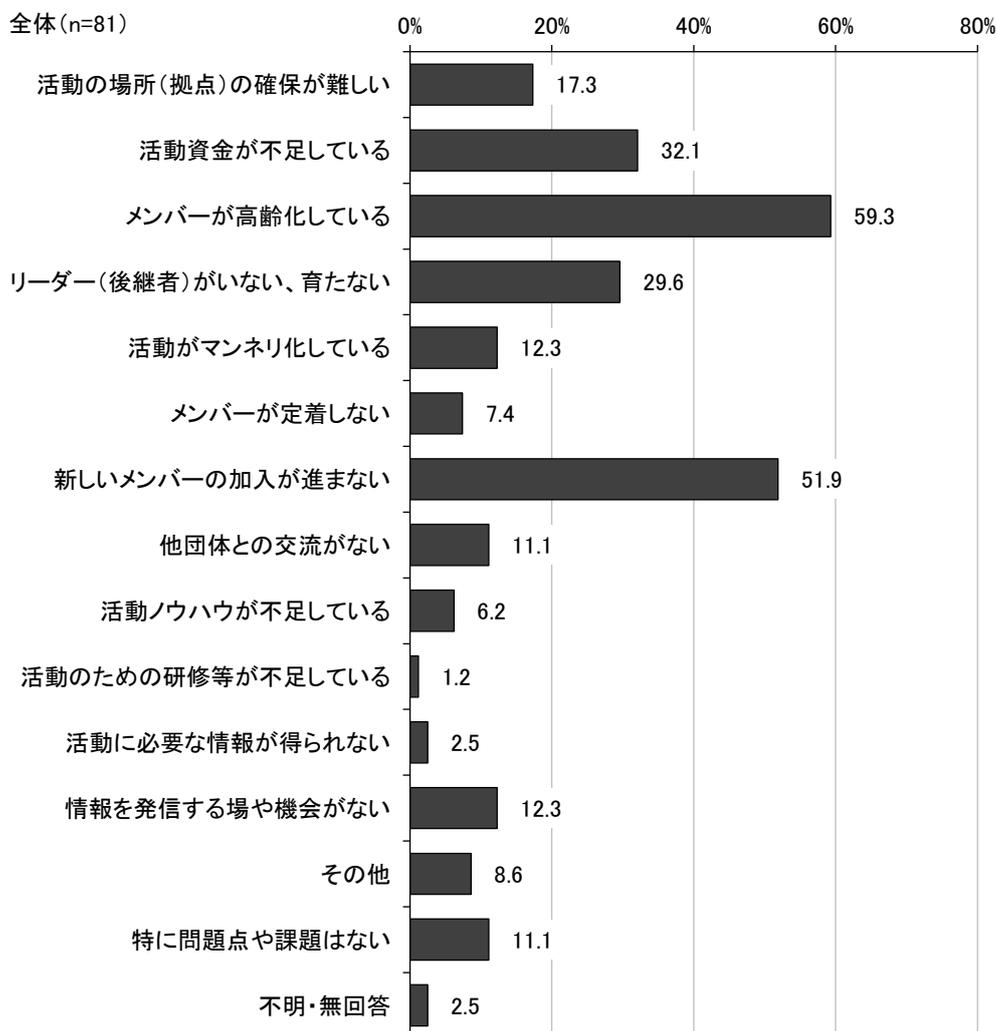
(本設問では、一部選択肢の表現を前回調査から変えていること、また回答団体の種類が前回調査より幅広いことによる影響が大きいことから、あくまで参考値として前回結果を記載しています。)



※「市民活動団体」「地域包括支援センター」「いんば障害者相談センター」「いんざいワーク・ライフサポートセンター」「子育て支援センター」「小中学校・保育施設」「大学」は今回調査のみ。「NPO・ボランティア団体」「高齢者クラブ」「学校・保育施設」は前回調査のみ。

問 13 貴団体の活動全般での問題点や課題はありますか。(複数回答)

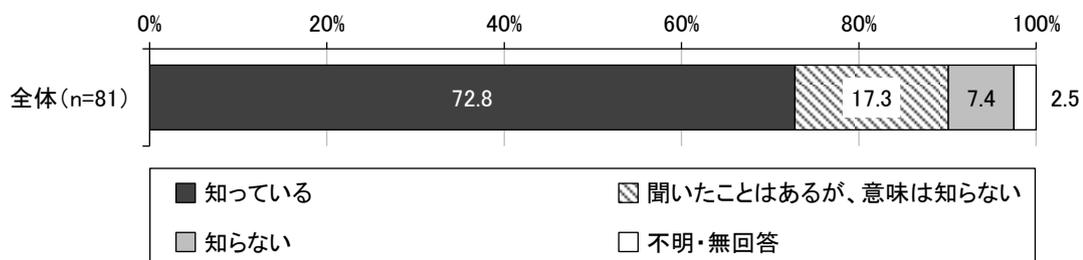
「メンバーが高齢化している」が 59.3%と最も高く、次いで「新しいメンバーの加入が進まない」が 51.9%となっています。



### 3 地域福祉の推進について

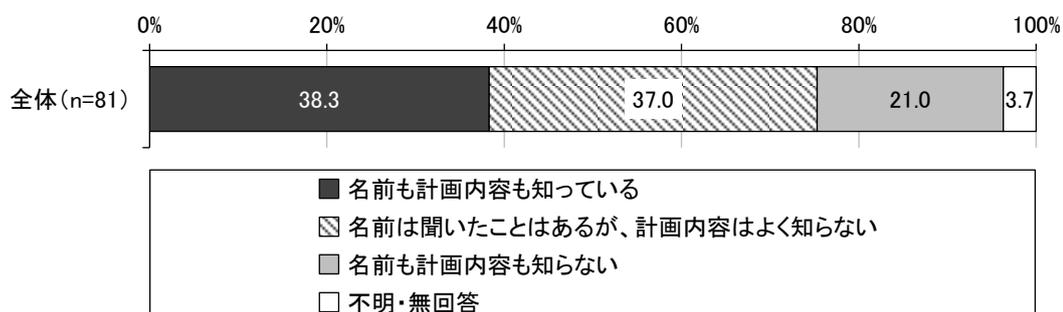
問 14 「地域福祉」という言葉や意味を知っていますか。(単数回答)

「知っている」が72.8%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、意味は知らない」が17.3%となっています。



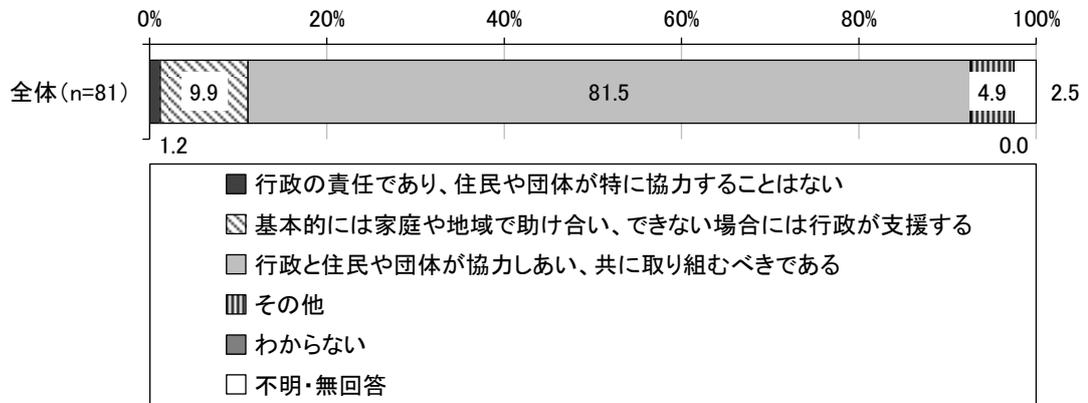
問 15 印西市が策定している「地域福祉計画」を知っていますか。このアンケートを読んで知ったという方は、読む前の状況についてお答えください。(単数回答)

「名前も計画内容も知っている」が38.3%と最も高く、次いで「名前は聞いたことはあるが、計画内容はよく知らない」が37.0%となっています。



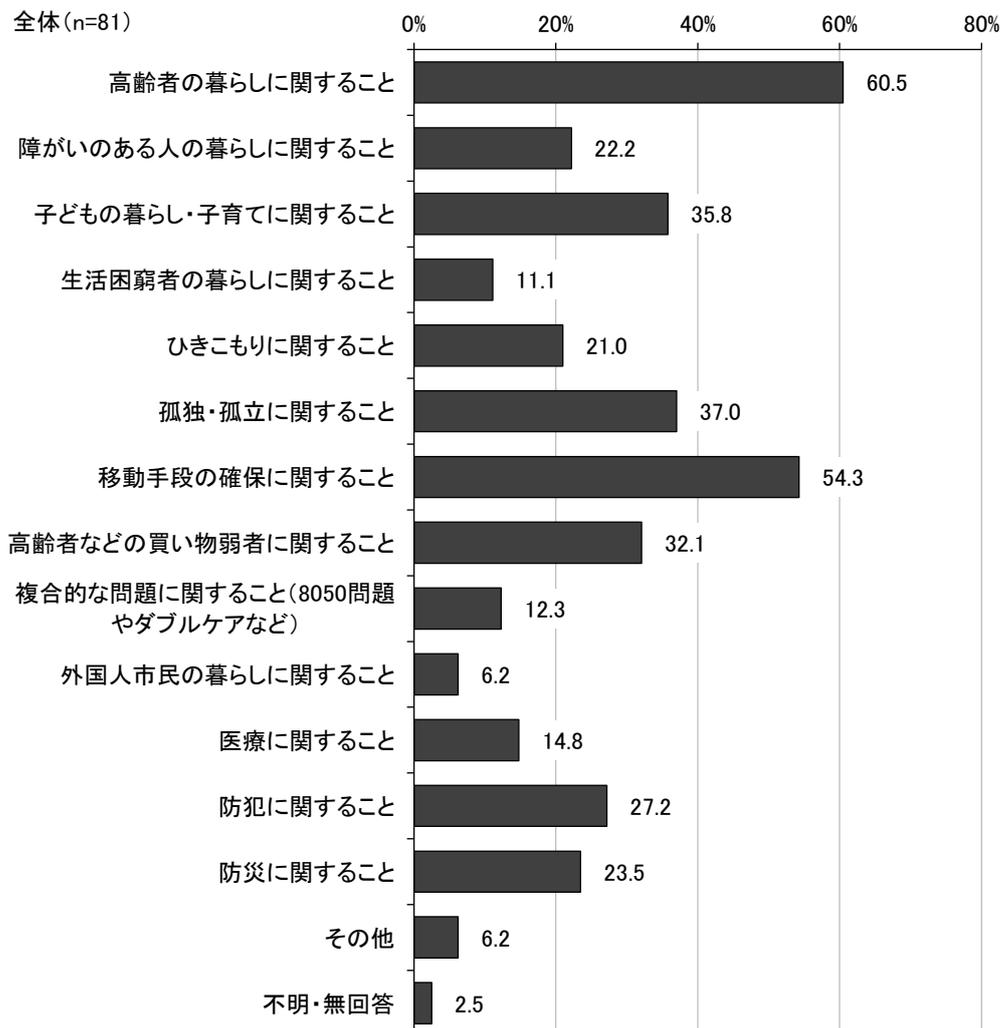
問 16 地域福祉を推進するに当たって、貴団体の考え方は次のうちどれに近いですか。  
 (単数回答)

「行政と住民や団体が協力しあい、共に取り組むべきである」が81.5%と最も高く、次いで「基本的には家庭や地域で助け合い、できない場合には行政が支援する」が9.9%となっています。



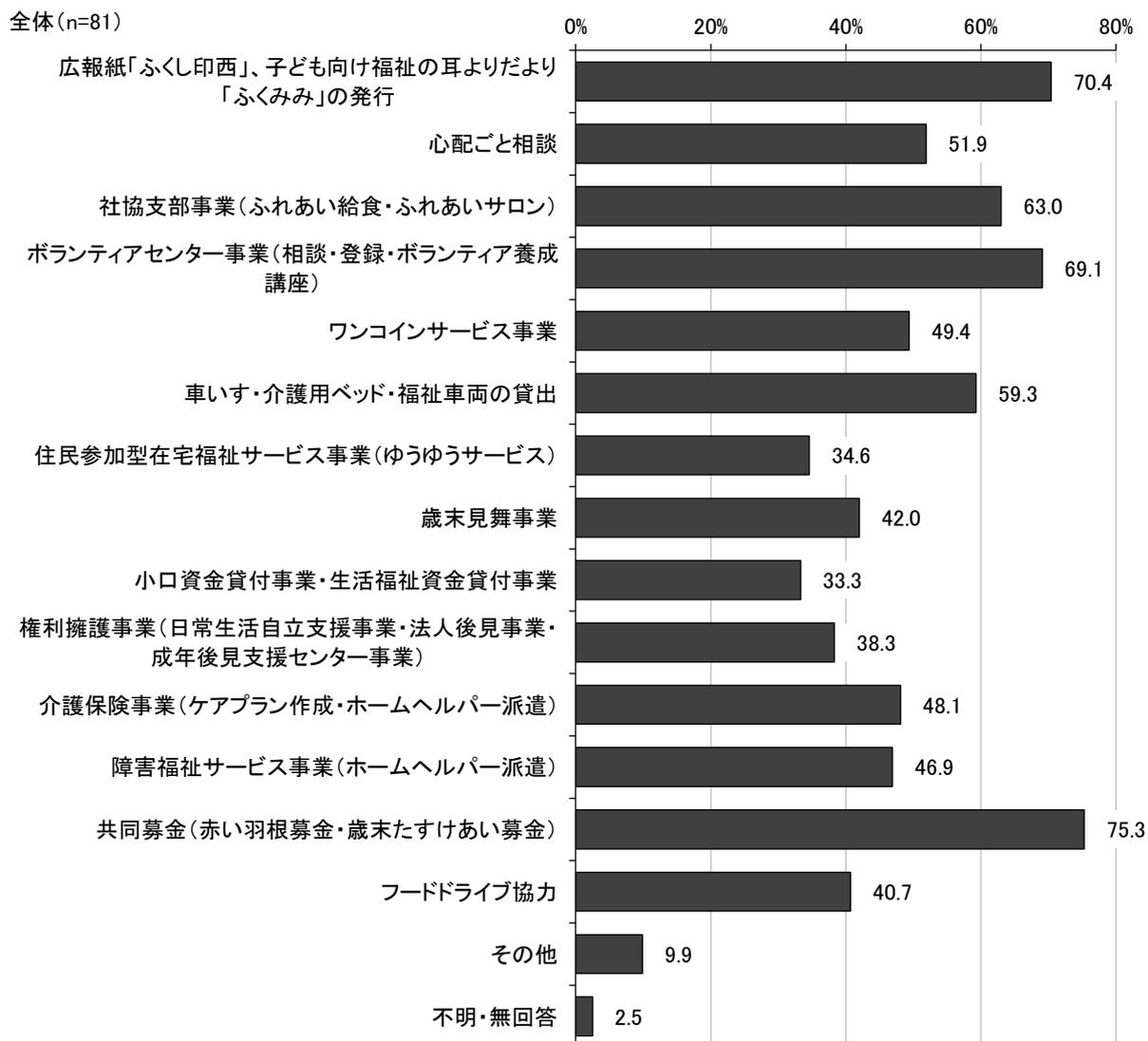
問 17 貴団体が活動する中で、増えてきたと感じる地域の問題や課題はありますか。(複数回答)

「高齢者の暮らしに関すること」が60.5%と最も高く、次いで「移動手段の確保に関すること」が54.3%となっています。



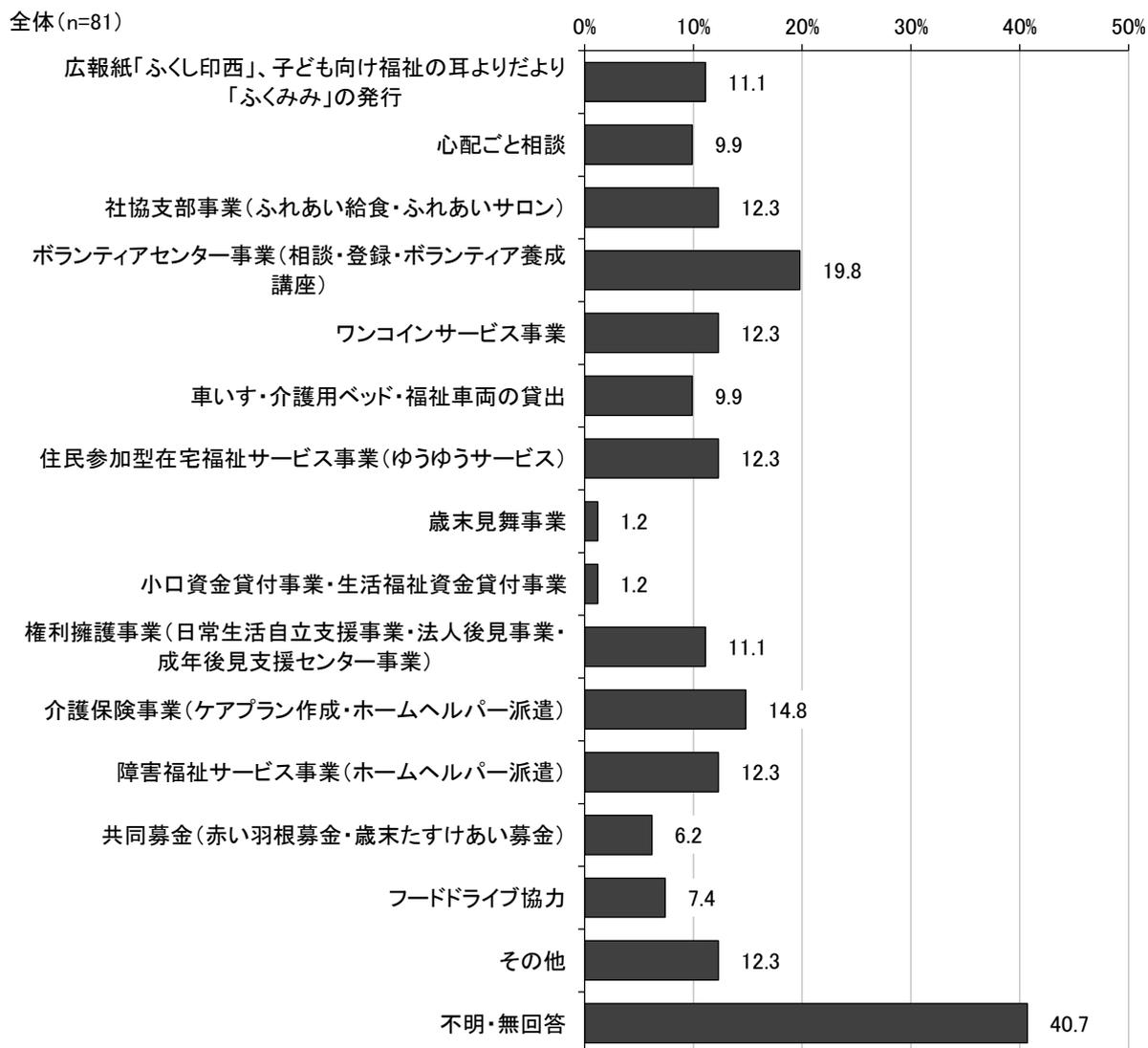
問 18 印西市社会福祉協議会の事業や活動で知っているものはありますか。(複数回答)

「共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）」が 75.3%と最も高く、次いで「広報紙「ふくし印西」、子ども向け福祉の耳よりだより「ふくみみ」の発行」が 70.4%となっています。



問 19 今後、充実してほしい事業や活動はありますか。(複数回答)

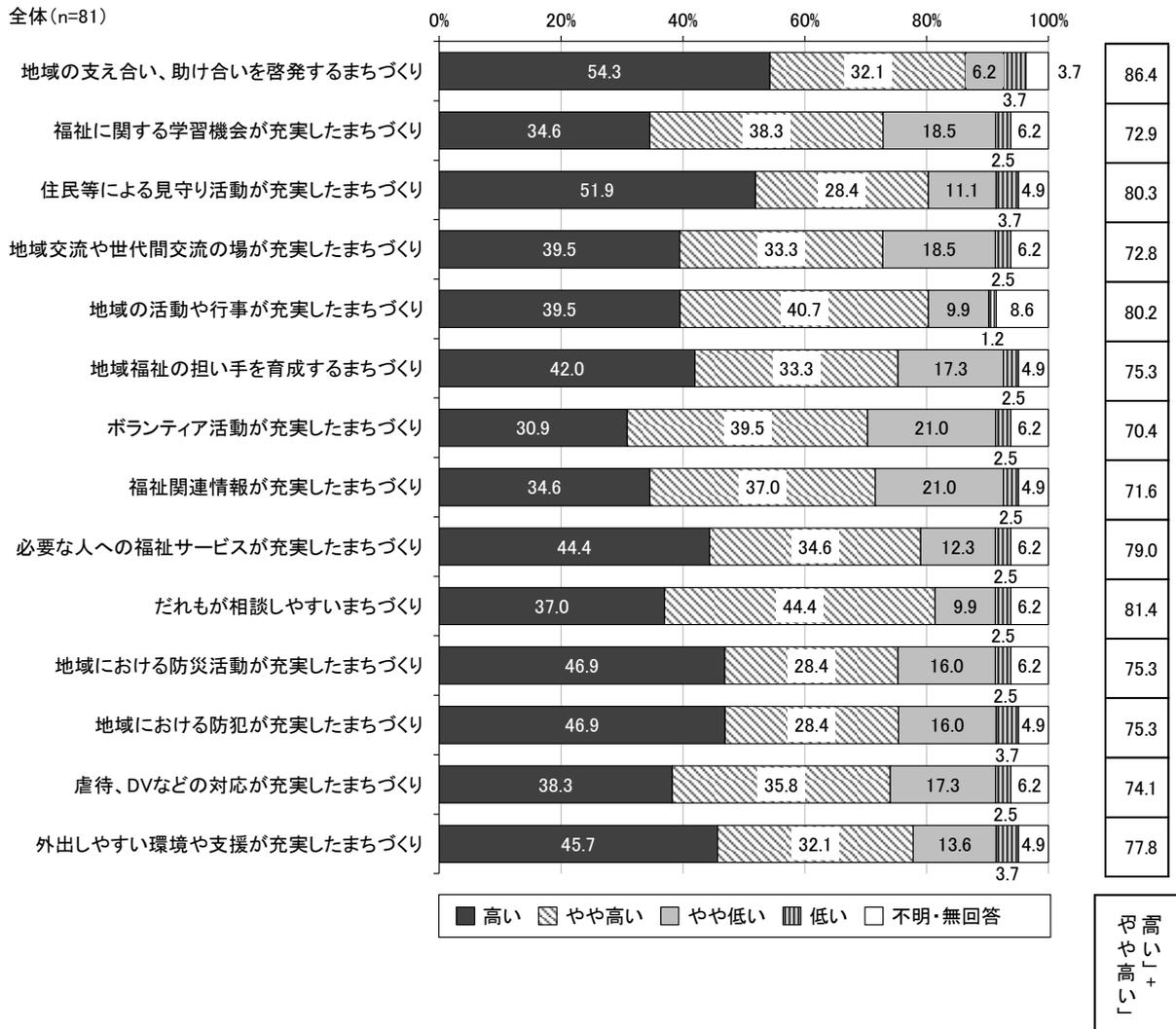
「ボランティアセンター事業（相談・登録・ボランティア養成講座）」が 19.8%と最も高く、次いで「介護保険事業（ケアプラン作成・ホームヘルパー派遣）」が 14.8%となっています。



問 20 あなたは、次の項目について、どの程度重要だと思いますか。また、どの程度満足されていますか。(単数回答)

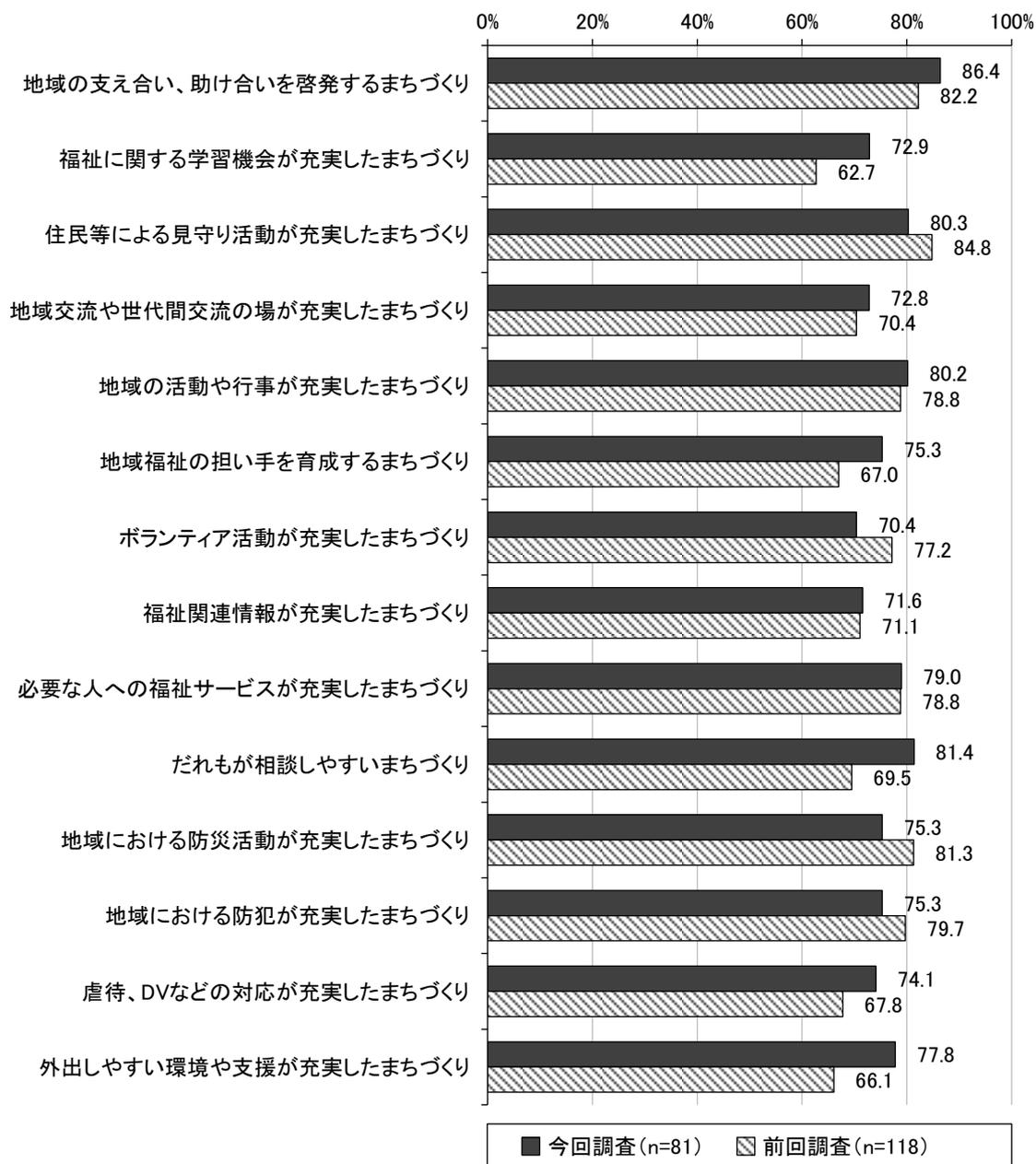
■重要度

重要度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「地域の支え合い、助け合いを啓発するまちづくり」が86.4%と最も高く、次いで「だれもが相談しやすいまちづくり」が81.4%となっています。



●前回調査比較（数字は、重要度が「高い」と「やや高い」の合計）

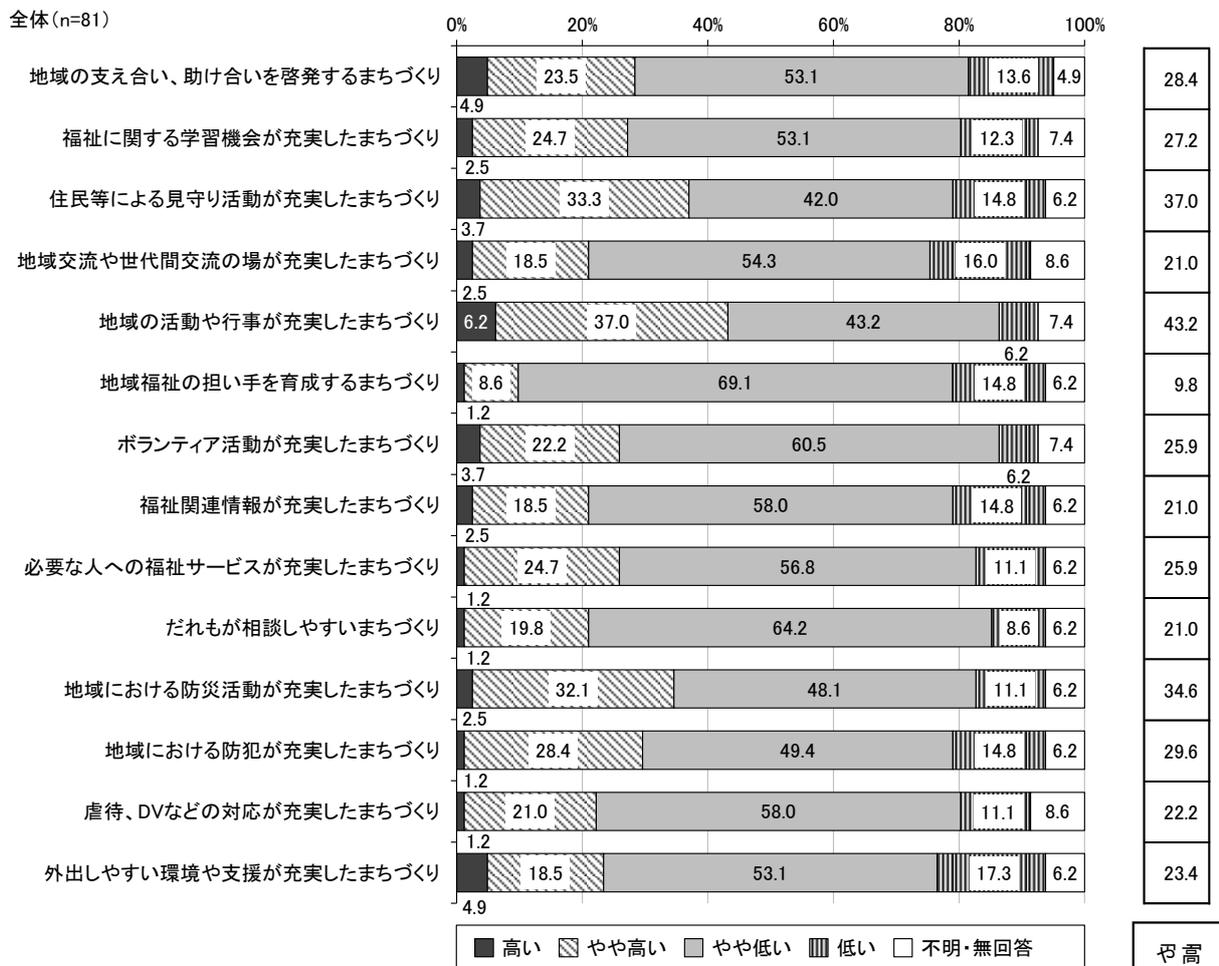
重要度が「高い」と「やや高い」の合計について前回調査と比較すると、「だれもが相談しやすいまちづくり」が 11.9 ポイント、「外出しやすい環境や支援が充実したまちづくり」が 11.7 ポイント、「福祉に関する学習機会が充実したまちづくり」が 10.2 ポイント、「地域福祉の担い手を育成するまちづくり」が 8.3 ポイント、「虐待、DV などの対応が充実したまちづくり」が 6.3 ポイント高く、「ボランティア活動が充実したまちづくり」が 6.8 ポイント、「地域における防災活動が充実したまちづくり」が 6.0 ポイント低くなっています。



## ■満足度

満足度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「地域の活動や行事が充実したまちづくり」が43.2%と最も高く、次いで「住民等による見守り活動が充実したまちづくり」が37.0%となっています。

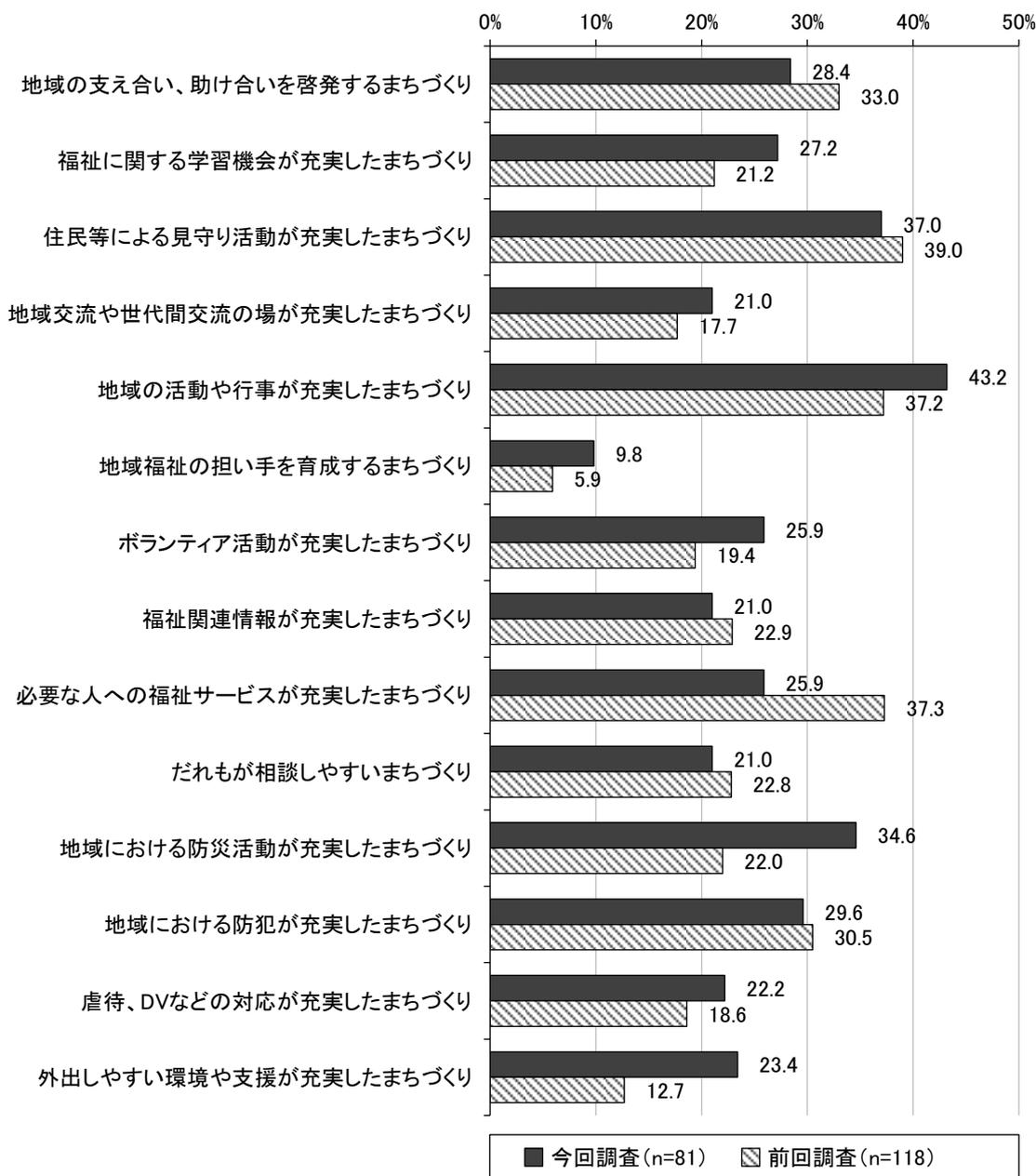
反対に「高い」と「やや高い」の合計が低い項目をみると、「地域福祉の担い手を育成するまちづくり」が9.8%と最も低く、次いで「地域交流や世代間交流の場が充実したまちづくり」「福祉関連情報が充実したまちづくり」「だれもが相談しやすいまちづくり」がいずれも21.0%となっています。



「や高い」  
「高い」

●前回調査比較（数字は、満足度が「高い」と「やや高い」の合計）

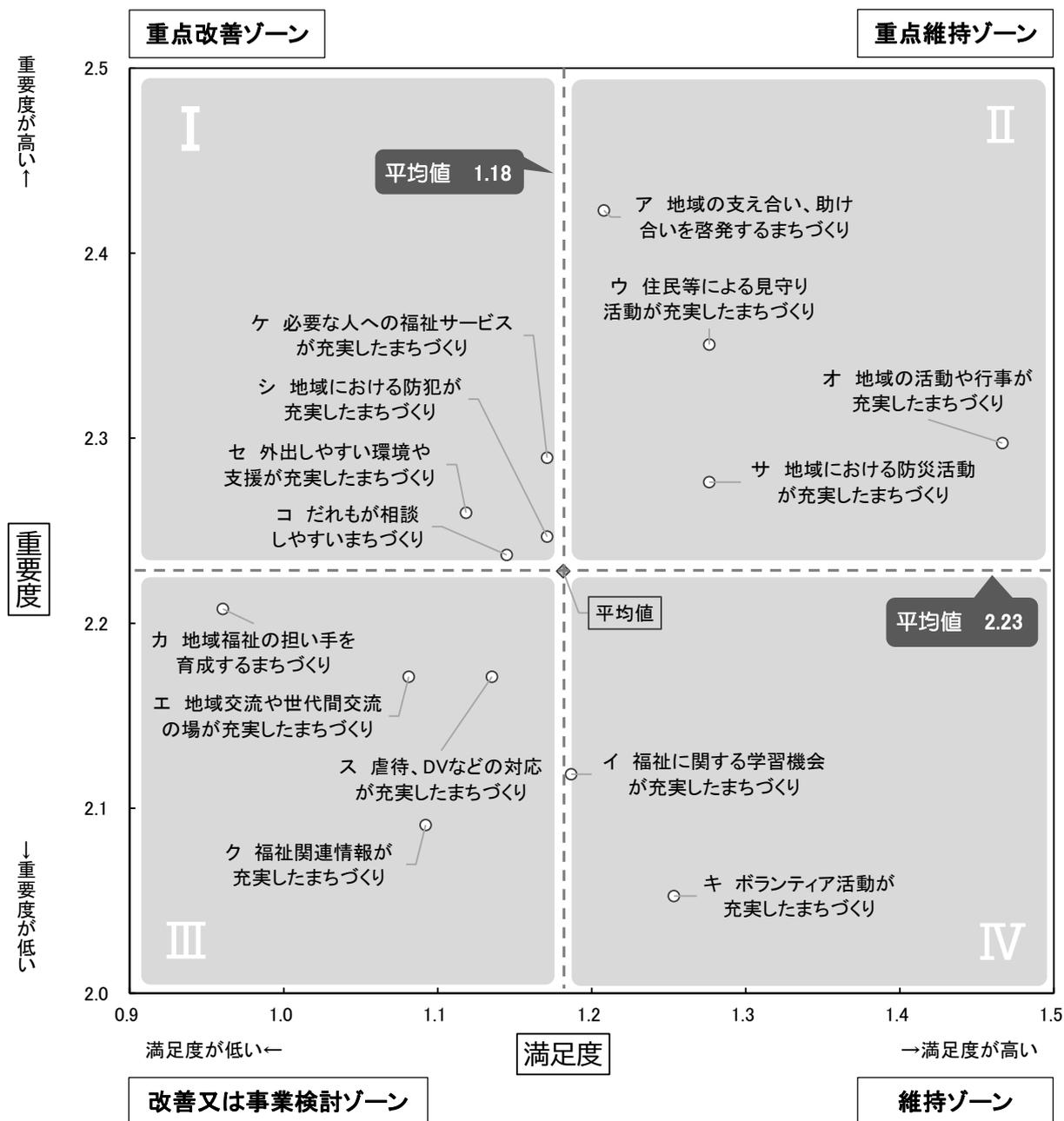
満足度が「高い」と「やや高い」の合計について前回調査と比較すると、「地域における防災活動が充実したまちづくり」が12.6ポイント、「外出しやすい環境や支援が充実したまちづくり」が10.7ポイント、「ボランティア活動が充実したまちづくり」が6.5ポイント、「福祉に関する学習機会が充実したまちづくり」「地域の活動や行事が充実したまちづくり」がいずれも6.0ポイント高く、「必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり」が11.4ポイント低くなっています。



●参考／ポートフォリオ分析結果

重要度が高く、満足度が低い重点改善ゾーンをみると、「ケ 必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり」と「シ 地域における防犯が充実したまちづくり」、「セ 外出しやすい環境や支援が充実したまちづくり」、「コ だれもが相談しやすいまちづくり」が挙げられます。

また、重要度と満足度がともに高い重点維持ゾーンをみると、「ア 地域の支え合い、助け合いを啓発するまちづくり」と「ウ 住民等による見守り活動が充実したまちづくり」、「オ 地域の活動や行事が充実したまちづくり」、「サ 地域における防災活動が充実したまちづくり」が挙げられます。



## IV 調査結果の総括

### 1 地域の住民間の交流・助け合い

隣近所とのつきあい（市民・問8）をみると、「あいさつをする程度」（43.2%）が最も高く、「何かあったときにはすぐ助け合える関係」（17.9%）は2割を下回っており、特に地区別では〔ニュータウン中央北〕〔船穂・そうふけ〕〔ニュータウン中央南〕で約1割にとどまるなど、近所づきあいの希薄さがうかがえます。

一方、どの程度の近所づきあいが必要だと思うか（市民・問9）については、「何かあったときにはすぐ助け合える関係」（47.2%）が、前回調査より低くなっているものの、約5割と最も高くなっています。

また、印西市の支え合い、助け合いの印象（市民・問15）をみると、「わからない」（37.3%）が最も高くなっており、「よくやっていると思う」（4.0%）と「どちらかといえばやっていると思う」（31.4%）を合わせた“やっていると思う”（35.4%）は3割半ばにとどまっています。

一方、地域での支え合い、助け合いの必要性（市民・問14）をみると、「必要だと思う」（74.1%）が7割半ばに達しており、助け合いの必要性が多くの方に認識されている状況がうかがえます。

そうした中で、福祉の取り組みに関する重要度（市民・問39、団体・問20）について重要度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「地域の支え合い、助け合いを啓発するまちづくり」（市民71.4%、団体86.4%）が市民・団体ともに高くなっています。

これらの結果を踏まえると、理想に比べてあまり隣近所とのつきあいがない状況といえ、地域の交流や支え合い・助け合いの促進が重要と考えられます。

## 2 地域での活動やボランティア活動

地域の自治会などの組織・団体の加入状況（市民・問 12）をみると、「町内会・自治会」（48.8%）が約5割で最も高く、次いで「加入していない」（38.8%）が約4割となっています。一方、「町内会・自治会」へ加入している割合を地区別にみると、最も高い〔小林〕（70.6%）と最も低い〔ニュータウン中央南〕（40.1%）で約30ポイントの差となっているなど、活動状況には地域差がみられます。

また、現在の地域での活動やボランティア活動への参加状況（市民・問 13）をみると、「まったく参加していない」（48.2%）と「どちらかといえば参加していない」（23.8%）を合わせた“参加していない”（72.0%）は約7割となっており、特に「まったく参加していない」が〔18～29歳以下〕（82.0%）で8割を超え、居住年数別では〔5年未満〕（65.0%）で6割半ばと高くなっていることから、若い世代や新住民を含めた地域活動などへの参加促進が重要と考えられます。

さらに、多くの人に地域活動などに参加してもらうため必要なこと（市民・問 17）をみると、「活動自体を楽しく、興味のある内容にする」（47.9%）が最も高く、次いで「身近な組織・団体や活動内容に関する情報をわかりやすく伝える」（42.2%）と「活動時間をできるだけ自由にする（一人ひとりの参加しやすい時間に合わせて、参加できるようにする）」（41.9%）、「活動を始めるきっかけをたくさん用意する」（41.4%）が上位に挙げられています。また、年齢別にみると、〔18～29歳〕では「活動した分の見返りがもらえるしくみをつくる」（30.3%）、〔30～39歳〕では「活動自体を楽しく、興味のある内容にする」（63.2%）と「友人や家族と一緒に参加できるしくみをつくる」（42.3%）が、全体より15ポイント以上高くなっていることから、若年層のこうしたニーズも考慮し、地域活動などへスムーズに参加できる環境づくりを進めることが必要と考えられます。

## 3 福祉の担い手の育成

団体の活動をする上での問題点や課題（団体・問 13）をみると、「メンバーが高齢化している」（59.3%）が約6割で最も高く、次いで「新しいメンバーの加入が進まない」（51.9%）が高くなっているほか、「リーダー（後継者）がいない、育たない」（29.6%）も上位に挙げられています。

一方で、今後の地域活動への意向（市民・問 16）をみると、「ぜひ参加したい」（6.6%）と「どちらかと言えば参加したい」（35.1%）の合計は4割を超えており、必ずしも低くない状況です。

地域活動と市民との接点づくりや、興味をもってもらうための取り組み、活動に興味のある人に対するアプローチ方法の工夫など、福祉の担い手育成に向けた取り組みが重要と考えられます。

## 4 支援が必要な人を支えるきめ細かいサポート

身近な地域で気になること、問題と感ずること（団体アンケートでは「増えてきたと感ずる地域の問題や課題」）（市民・問 11、団体・問 17）をみると、「高齢者の暮らしに関すること」（市民 47.0%、団体 60.5%）や「移動手段の確保に関すること」（市民 43.7%、団体 54.3%）などが上位となっています。また、市民アンケートでは「防犯に関すること」（市民 53.0%、団体 27.2%）、団体アンケートでは「子どもの暮らし、子育てに関すること」（市民 25.9%、団体 35.8%）、「孤独・孤立に関すること」（市民 14.0%、団体 37.0%）などの割合も高くなっており、地域で生じている困りごと及び支援を要する人の状況も様々であることがうかがえます。

また、福祉の取り組みに関する重要度（市民・問 39、団体・問 20）について重要度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「必要な人への福祉サービスが充実したまちづくり」（市民 73.6%、団体 79.0%）が上位となっています。

これらの結果を踏まえると、高齢者をはじめとして、子ども、障がいのある人などの支援を必要とする人に対するきめ細かいサポートの充実と、支援を必要とする人がそうしたサポートに実際につながるような支援が重要と考えられます。

## 5 福祉関連サービスの情報提供

印西市の福祉サービスで必要あるいは重要なこと（市民・問 26）をみると、「福祉・介護サービスなどに関する福祉情報の充実」（41.6%）が約4割と最も高くなっています。また、福祉の取り組みに関する重要度・満足度（市民・問 39、団体・問 20）について重要度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「福祉関連情報が充実したまちづくり」（市民 68.2%、団体 71.7%）が約7割である一方、満足度については「高い」と「やや高い」の合計（市民 28.3%、団体 21.0%）で2割台にとどまっていることから、福祉関連の情報提供の充実が求められる状況です。

福祉サービスに関する情報の取得先（市民・問 27）をみると、「広報いんざい」（50.4%）が約5割で最も高く、次いで「回覧板」（26.0%）、「市ホームページ」（25.2%）がそれぞれ2割半ばとなっています。一方、年齢別にみると、〔18～29歳〕では「いずれからも情報を得ていない」（32.6%）、〔30～39歳〕では「市ホームページ」（31.8%）が最も高くなっています。また、〔18～64歳〕と幅広い年代で「インターネット」が2割以上を占めていることから、ネットによる情報発信の重要性が高まっていると考えられます。

また、団体の活動に必要な情報の入手先（団体・問 8）をみると、「市役所」（39.5%）が最も高く約4割、次いで「市民活動支援センター」（29.6%）が約3割となっています。

情報取得の現状及び情報提供に対するニーズ等を踏まえ、情報発信のあり方を、市民や団体に「より届く」ものとしていくことが重要と考えられます。

## 6 気軽に相談できる相談体制

生活上の心配事や困り事についての相談先（市民・問 25）をみると、「家族や親族」（86.5%）が最も高く、次いで「友人や知人」（50.3%）が約5割となっている一方、「誰にも相談しない」（3.7%）、「相談できる人がいない」（3.3%）という回答も一定数あり、アウトリーチを含めた対応が必要と考えられます。また、「市・地域包括センター等の行政機関」（10.3%）、「市や地区の社会福祉協議会」（2.1%）、「民生委員・児童委員」（1.3%）などについては、比較的低い割合にとどまっています。こうした機関・団体等の認知度（市民・問 21、問 23、問 24）については必ずしも高くないことから、活動内容等についての周知・発信、わかりやすい情報提供などが求められます。

また、印西市の福祉サービスで必要あるいは重要なこと（市民・問 26）をみると、「気軽に困りごとを相談できる相談窓口の充実」（39.3%）が約4割と上位になっています。また、福祉の取り組みに関する重要度・満足度（市民・問 39、団体・問 20）について、「だれもが相談しやすいまちづくり」は重要度の「高い」と「やや高い」の合計（市民 69.1%、団体 81.4%）が上位である一方、満足度の「高い」と「やや高い」の合計（市民 27.7%、団体 21.0%）は2割台にとどまっています。こうした状況を踏まえ、一元的な対応窓口など、気軽に相談できる体制づくりが必要と考えられます。

## 7 災害や犯罪から守られた、安心・安全なまちづくり

身近な地域で気になること、問題と感ずること（市民・問 11）をみると、「防犯に関すること」（53.0%）が最も高くなっています。また、福祉の取り組みに関する重要度・満足度（市民・問 39）について重要度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「地域における防犯が充実したまちづくり」（77.4%）が最も高く、次いで「地域における防災活動が充実したまちづくり」（74.7%）となっています。こうした状況から、防犯・防災に対する意識は非常に高いことがうかがわれ、安心・安全なまちづくりが求められます。

一方、災害等に備えて実施していること（市民・問 18）をみると、「減災対策としての予防・準備（家具などの転倒防止、防災備蓄品の準備など）」（45.4%）、「家族間での連絡方法の確認」（36.1%）、「避難場所や避難ルートの確認」（35.2%）が上位となっていますが、いずれも過半数には達していません。また、避難行動要支援者制度を知っているか（市民・問 19）をみると、「いいえ」（77.4%）が約8割であり、年齢別では〔30～39 歳〕（93.0%）で9割を超えています。家庭で実施できる防災の取り組みや避難行動要支援者制度等について、周知・啓発を行っていくことが必要と考えられます。

## 8 外出しやすい環境づくり

身近な地域で気になること、問題と感ずること（団体：増えてきたと感ずる地域の問題や課題）（市民・問 11、団体・問 17）をみると、「移動手段の確保に關すること」（市民 43.7%、団体 54.3%）が上位となっています。また、福祉の取組みに關する重要度・満足度（市民・問 39、団体・問 20）に關して重要度が「高い」と「やや高い」の合計をみると、「外出しやすい環境や支援が充実したまちづくり」（市民 72.3%、団体 77.8%）が上位となっています。

より具体的に、移動手段の確保で困っていること（市民・問 30）をみると、全体では「特に困っていない」（62.8%）が最も高いものの、年齢別にみて〔75 歳以上〕では「車が運転できない」（26.4%）が比較的高くなっており、運転免許返納後の対応などを含めて取組むが必要と考えられます。

これに關して、移動手段の確保が困難な方に対して必要な支援（市民・問 31）としては、「福祉タクシー券交付対象者の拡充」（50.2%）が最も高く、次いで「タクシーの利用助成」（45.4%）、「外出支援サービスの利用範囲の拡充」（40.8%）が上位に挙げられています。

第5次印西市地域福祉計画策定のための  
アンケート調査結果報告書

発行：印西市役所 福祉部 社会福祉課 厚生係

TEL：0476-33-4513

FAX：0476-42-0381

発行年月：令和7年3月